

認定特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて
環境学習交流センター
岩手県地球温暖化防止活動推進センター

活動報告書

2017年4月 → 2018年3月



i n d e x

● 認定特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

01 自主事業	2ページ
---------	------

● 環境学習交流センター

02 情報誌てとて／いわて環境情報板	7ページ
03 環境学習交流センター内での展示／特別企画展示	9ページ
04 環境学習講座	13ページ
05 アイーナ入居施設との団体協力	17ページ
06 訪問学習の受け入れ	18ページ
07 いわてこどもエコクラブ等ネットワークの構築	21ページ
08 環境アドバイザーの派遣	22ページ
09 エコカーゴによる出張環境学習会	49ページ
10 流域活動支援	56ページ

● 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

11 CO ₂ ダイエットいわて倶楽部	59ページ
12 省エネ・節電キャンペーン	60ページ
13 いわて温暖化防止フェア	61ページ
14 岩手県地球温暖化防止活動推進員の派遣	65ページ
15 いわて森のゼミナール推進事業	81ページ

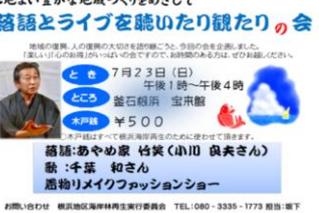
- 認定特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

●環境パートナーシップいわて 自主事業

01

会員はもとより、一般市民が気軽に参加できる事業を展開しております。

◆市民提案プロジェクト

	事業名	緑のカーテンプロジェクトいわて
	活動期間・日時	平成29年5月
	場所	釜石地区・大槌地区
	協力者	(昨年度協力を得た団体からの支援は解消)
内容	被災地の復興に伴い、ニーズが変化し、本年度は一部施設へのアサガオ種子の提供を行い、2011年より続けてきた本プロジェクトは終了した。	
	事業名	アイーナ夜学
	活動期間・日時	毎月第3木曜日19時より開催
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 団体活動室等
	協力者	会員・市民・大学教授・学生等
内容	平成18年4月アイーナ開館当初より月1回開催。持続可能な地域社会を実現する新しい産業・都市・住居の階層モデルの提案を行う。	
	事業名	着物のリメイク支援プロジェクト
	活動期間・日時	平成29年6月～10月
	場所	陸前高田市
	協力者	NPO法人まあむたかた
内容	環境パートナーシップいわての小赤澤直子理事が、復興支援として全国からいただいた着物を使った着物リメイク講座を開催。10月9日にアイーナで行われた復興バザーでは、完成した洋服を使ってのお披露目と着物を支援してくださった方々へのお礼の気持ちをこめ、着物リメイク講座に参加した皆さんがモデルになりファッションショーを行った。	
	事業名	海岸林再生をベースにした新たな連携・笑いで乗り越える震災復興
	活動期間・日時	平成29年7月23日
	場所	釜石市鶴住居 宝来館
	協力者	根浜地区海岸林再生実行委員会
内容	被災地の人々を元気づけるため、アマチュア落語家のあやめ家竹笑さんのお話を聴くとともに遠野から環境アドバイザーの千葉和さんがギターを持って駆け付けライブで唄い、小赤澤直子理事が沿岸地区で指導する着物リメイク講座の生徒さんがミニファッションショーを披露。	
	事業名	ビオトープフォーラムin大槌2017 持続可能な地域づくり人づくりのためのESDの取組み
	活動期間・日時	平成29年8月27日
	場所	大槌町中央公民館
	協力者	三陸自然学校大槌、ESD活動支援センター、NPO法人日本ビオトープ協会、自然環境復元学会、NPO法人遠野まごころネット
内容	午前：エクスカーション ミズアオイの開花と湧水の現場視察 午後：フォーラム 臼澤鹿子踊り、基調講演、講演 I・II、パネルディスカッション	



事業名	夢灯りキャンドルナイト
活動期間・日時	夏編 2017年6月17日(土) 9:00～19:00 冬編 2017年12月19日(火)～25日(月) 17:00～19:00
場所	環境学習交流センター
協力者	環境アドバイザー／岩手県地球温暖化防止活動推進員 他

夜の2時間だけ電気を消して、ロウソクの灯りで過ごしながらか地球のこと、環境のこと、地球温暖化やエネルギーのことについて考えてみようというイベント。参加者が楽しみながら環境に触れるきっかけづくりが出来るよう、講座の他工作等体験コーナー等を行っている。

－夏編－

キャンドルナイトinいわてキャンペーン「Light down day」

●ミニセミナー「今日から始めるうちエコごはん」 11:00～12:30

奥州で活動する若生さんによる、岩手の食材を使った“やまんば料理”レシピや余熱で食材に火を通す『鍋帽子』を使った料理を、実演を見て・学んで・作りながら環境のお話しを聞く講座です。お昼の軽食付き。メニュー(予定)・生姜ごはん・鍋帽子でミネストローネ・切り干し大根のじゃこ和え・袋まずらの即席漬け・ミニトマトのレモンシロップ煮

講師：若生和江さん（環境アドバイザー／岩手県地球温暖化防止活動推進員）

材料費：1名200円 ※要申込み 対象：どなたでも 定員：20名 持ち物：お椀、茶碗、お箸

●リサイクルキャンドル作り体験 13:00～16:00

カラフルな色キューブ入りのキャンドルを作ってみよう！

参加無料・申込不要(時間内随時受付)所要時間 約40分

●展示・体験コーナー 9:00～19:00

・環境企画展示 岩手県環境保健研究センター テーマ：水生生物調査
生き物の分布から川の水のきれいさを判定する、水生生物調査の方法や岩手県内の調査状況等を紹介。水生生物が分かる釣り体験コーナーも。

・環境パートナーシップいわて 活動紹介パネル展示

・森の工作館 ・つみ木広場 等

●センター内消灯&LEDキャンドル点灯 17:00～19:00



内容

－冬編－

ぷちキャンドルナイトin環境学習交流センター

●センター内消灯&LEDキャンドル点灯 17:00～19:00

(冬休み企画とのコラボレーション開催)





● 環境学習交流センター

環境学習交流センターでは、センターの情報や岩手県内のイベント情報を掲載している情報誌「てとて」を年3回発行しております。

No.35		<p>2017年8月号</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「いわてわんこ節電所」オープン！ ●いわての夏をCOOLに(涼しい&ステキ)に過ごそう！ ●センター情報 <ul style="list-style-type: none"> ・環境学習講座「アフリカと温暖化」 ・エコカーゴが行く～第24回～平成29年度盛岡市河南公民館講座 環境講座・春「知っ得セミナー&オシャレで簡単！新聞バッグづくり」 ・キャンドルナイトinいわてキャンペーン「Light down day」 ●団体紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・チョウセンアカシジミの会 ●環境学習会で活躍中！ 環境アドバイザー&地球温暖化防止活動推進員を皆さんの地域に派遣します ●県内のイベント情報 ●夏休みの工作に！環境学習交流センターの工作イベント
-------	---	--

No.36		<p>2017年12月号</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「いわてわんこ節電所」がスマートフォンから参加できます！ ●平成29年度省エネ・節電キャンペーン第2弾 #いわてウォームシェアスポットにおでかけしよう！ ●団体紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・五葉山自然倶楽部 ●「講師派遣」を地域の環境活動にご活用ください！ ●センター情報 <ul style="list-style-type: none"> ・エコカーゴが行く～第25回～第二川口学童保育クラブ(岩手町) ・「訪問学習」の様子をブログで紹介しています！ ・環境に関するミニ講座を開催してみませんか？ ●県内のイベント情報 ●環境学習交流センターから冬のイベントのお知らせ
-------	--	--

No.37		<p>2018年3月号</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「いわてわんこ節電所」リニューアルして展開中！ ●小学生も取り組んでいます！「地球温暖化を防ごう隊」 ●団体紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもエコクラブ登録団体「みずさわエコキッズ」(奥州市) ●子どもエコクラブ交流会が開催されました！ ●センター報告 <ul style="list-style-type: none"> ・「ミニチュア箱庭・枯山水ワークショップ」を開催しました ・エコカーゴが行く！第26回～ステラパル冬まつり(二戸市)～ ●県内のイベント情報 ●環境学習交流センターから冬のイベントのお知らせ
-------	---	--

いわて環境情報板<<http://www.iwate-eco.jp/know/mailmag.html>>

岩手県や県内自治体の環境情報、関連イベント情報などを中心にHPにてお知らせしています。環境という広範囲な話題を皆さんにとって身近に感じられるように、その時々タイムリーな情報と切り口でお届けします。毎月末更新。

4月号	●特集:環境イベント等の情報をお寄せ下さい！ ●環境学習交流センター4月のお知らせ
5月号	●特集:フェアトレード認証ラベルと世界フェアトレード・デー ●環境学習交流センター5月のお知らせこちら ●「ネイチャーゲームリーダー養成講座」参加者募集のお知らせ ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～2月分～ ●県境産廃いわてだより
6月号	●特集:環境月間～地球にやさしい暮らし方を考えよう～ ●平成29年度「クリーンいわて運動」の実施について ●環境学習交流センター6月のお知らせ ●岩手県シェアリングネイチャー協会からイベントと講座のお知らせ ●第12回「みどり香るまちづくり」企画コンテストについて ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～3月分～
7月号	●特集①:いわてわんこ節電所オープン！<7月1日> ●特集②:夏の省エネ・節電キャンペーンスタート！ ●環境学習交流センター7月のお知らせ ●7月7日から8月7日までは「ふるさとの森と川と海の月間」です ●ネイチャーゲームリーダー養成講座のお知らせ ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～4月分～
8月号	●特集:環境と社会によい活動を応援する「グッドライフアワード」エントリー募集(締切:2017年9月30日) ●環境学習交流センター8月のお知らせ ●エコチェックをしていわての“いいもの”を当てよう！【いわてわんこ節電所】 ●いわてクールシェアスポットにでかけよう！【夏の省エネ・節電キャンペーン】 ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～5月分～ ●県境産廃いわてだより
9月号	●特集:「いわて温暖化防止フェアin浄土ヶ浜ビクターセンター」開催！ ●「りば～るくんの郷」環境保全活動基礎講座の開催について ●環境学習交流センター9月のお知らせ ●守ろうオゾン層 防ごう地球温暖化！！～9月はオゾン層保護対策推進月間です～ ●9/24から10/1までは『環境衛生週間』です ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～6月分～
10月号	●特集:「いわて温暖化防止フェア」開催！<10月21日・22日> ●10月は『3R推進月間』です ●「全国一斉シェアリングネイチャーの日」と秋の県内イベントのお知らせ ●環境学習交流センター10月のお知らせ ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～7月分・8月分～
11月号	●特集:いわてのブランド米×いわての環境 ●環境学習交流センターからのお知らせ～ミニ講座募集！～ ●平成29年度愛鳥週間ポスターコンクール作品展示のお知らせ ●実践！雫石川流域の森・川・里を守る取組～「りば～るくん」と考えるふるさとの環境～ ●岩手県環境保全課から「平成29年度環境コミュニケーションセミナー」のお知らせ ●「平成29年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」の作品を募集しています！ ●平成29年度第2回岩手県再生資源利用認定製品の認定申請受付について
12月号	●特集:12月は「地球温暖化防止月間」です ●冬の省エネ応援！省エネ・節電キャンペーン第2弾#いわてウォームシェアスポットにおでかけしよう！ ●12月は大気汚染防止推進月間です ●環境学習交流センターからのお知らせ ●環境学習応援隊を募集しています ●「もったいないいわて☆食べきりキャンペーン」のお知らせ ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～9月分～
1月号	●特集:冬の星空観察で環境について考えてみよう ●環境学習交流センターからのお知らせ～金曜日午後の新聞バッグづくり～ ●「丸ごと雪を楽しむ」イベント～ぎんがの森 雪まみれ探検隊～(岩手県シェアリングネイチャー協会からのお知らせ) ●循環・3Rセミナー～3R推進とさらなるごみ減量を考える～の開催について ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～10月分～ ●県境産廃いわてだより
2月号	●特集:～2月は「省エネルギー月間」です～省エネ・節電キャンペーン第2弾締切間近！(2/28まで) ●環境交流フォーラム～東日本大震災津波からの自然環境に係る復興等～ ●環境学習交流センターからのお知らせ ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～11月分～
3月号	●特集:遠野緑峰高等学校が環境大臣賞受賞！ ●環境学習交流センターからのお知らせ ●「平成29年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」の審査結果について ●県内各市町村のごみ排出量(速報値)～12月分～

※常時掲載:助成金情報、環境保健研究センター新着情報、おすすめメールマガジン、県内のイベント情報

●環境学習交流センター内での展示／特別企画展示

03

アイーナ5Fの展示スペースを利用し、県内企業の取組や生活に役立つエコな情報等、環境・地球温暖化に関する情報発信を行っています。

No	1	展示名	盛岡星まつり
		協力	盛岡星まつり実行委員会
		展示期間	平成29年4月1日(土)～4月30日(日)
		内容	天体写真と共に、光害について。
No	2	展示名	いわての宝 浄法寺漆。最高の品質、極上の漆
		協力	株式会社 浄法寺漆産業
		展示期間	平成29年4月1日(土)～5月6日(土)
		内容	岩手の漆の育つ環境を守りながら、伝統産業を継続し、新たな製品づくりにも挑戦している浄法寺漆産業の紹介と共に、製品(わんこきょうだい椀)の展示。
No	3	展示名	食品ロス
		協力	フードバンク岩手、ホテルメトロポリタン
		展示期間	平成29年5月1日(月)～5月31日(水)
		内容	フードバンクで行なわれていること、ホテルレストランで行なわれている3010運動についての紹介。
No	4	展示名	いわて4人の住宅作家展
		協力	大森典子、片岸弓枝、植田優、大塚陽
		展示期間	平成29年5月7日(日)～6月3日(土)
		内容	省エネと環境に配慮した住宅を目指す住宅作家4人の作品を1週間ずつ作品紹介。
No	5	展示名	5分でわかる水素エネルギー
		協力	トヨタ自動車東日本株式会社
		展示期間	平成29年6月15日(土)～7月13日(木)
		内容	水素自動車についてのメカニズム、優れている点など紹介。
No	6	展示名	環境保健研究センター「水生生物調査」
		協力	岩手県環境保健研究センター
		展示期間	平成29年7月14日(金)～8月31日(木)
		内容	水生生物調査の方法や、生物を釣って体験学習できる広場も設置。

No	7	展示名	DCMホームマックの森づくり
		協力	DCMホームマック株式会社
		展示期間	平成29年7月2日(水)～8月1日(火)
		内容	カミネッコンという植樹用ポットを使っでの森づくりの紹介。カミネッコンつくりも随時対応。

No	8	展示名	DCMホームマックの節水提案
		協力	DCMホームマック株式会社
		展示期間	平成29年8月2日(水)～9月1日(金)
		内容	DCMホームマック店頭で売られている節水機器の実物展示を通して節水の必要性を広報。

No	9	展示名	岩手県環境基本計画
		協力	岩手県環境生活部 環境生活企画室
		展示期間	平成29年8月1日(火)～11月20日(月)
		内容	岩手県環境基本計画を3回に分けて、解説。

No	10	展示名	キリバスについて知ろう
		協力	青年海外協力隊シニア海外ボランティア
		展示期間	平成29年9月2日(土)～9月18日(月)
		内容	キリバスでボランティア活動をしてきた方の、キリバスの環境問題を含めた現状の紹介と海外協力隊募集のお知らせ。

No	11	展示名	身近な水を賢く使おう～雨水タンクの有効利用～
		協力	DCMホームマック株式会社
		展示期間	平成29年9月18日(金)～10月17日(日)
		内容	雨水を有効に利用しようということで、実物のタンクを2台展示し、理解を深める。

No	12	展示名	『かしこい交通ライフ』チャレンジウィーク
		協力	岩手県政策地域部地域振興室
		展示期間	平成29年9月24日(日)～10月29日(日)
		内容	『かしこい交通ライフ』チャレンジウィークについて広報。

No	13	展示名	岩手県オリジナル水稲新品種「金色の風」、「銀河のしずく」
	協力	岩手県農林水産部 県産米戦略室	
	展示期間	平成29年10月20日～11月20日	
	内容	いわて自慢のきれいな水、すこやかに稔る気候、そして稲の生育に適した土づくり、たい肥の施用による健康な土づくり、環境への負担を低減した「お米づくりに最適ないわての環境」を紹介するとともに、そこから生まれた、岩手のブランド米「黄金の風」と「銀河のしずく」を紹介。	

No	14	展示名	みんなにトイレをプロジェクト
	協力	株式会社 LIXIL	
	展示期間	平成29年11月22日(土)～12月28日(木)	
	内容	開発途上国のこどもたちの衛生問題の解決のため水洗トイレを使ってもらおうという、LIXILのグローバルなプロジェクトの紹介。トイレの実物の展示も。	

No	15	展示名	愛鳥週間ポスターコンクール作品展
	協力	岩手県環境生活部自然保護課	
	展示期間	平成29年11月21日(木)～12月28日(木)	
	内容	小中学生を対象に、岩手県で募集した愛鳥週間ポスターコンクールの作品を選した作品他全作品を展示。	

No	16	展示名	暮しをもっと快適に～工藤建設(株)からのご提案～
	協力	工藤建設株式会社	
	展示期間	平成30年1月5日(金)～2月13日(火)	
	内容	地元密着の建設会社、工藤建設(株)は、広い視野を持ち、地域に根差した事業を行なっている。○住まいの省エネを考えよう⇒日々の暮らしかたを見直す『うちエコ診断』○省エネ住宅”太陽、風、水、木の恵みを生かしたパッシブハウス”○工藤建設本社(エコドーム)における自然エネルギー利用の取り組み。	

No	17	展示名	北東北の森からの贈り物
	協力	LAPIAS電機株式会社アロマ事業部	
	展示期間	平成30年2月14日(火)～3月16日(金)	
	内容	八幡平にあるラピラス電機アロマ事業部は、北東北の森から、採取される純粋な天然エッセンシャルオイル、ヒーリングオイルを生産・販売している。○原料について、○エッセンシャルオイルができるまで、○『LAPIAS』天然由来モノづくりの基本的な考え方、○間伐材について『LAPIAS』の取組みのパネル展示とともに、サンプルも展示。	

No	18	展示名	「からだと暮らしにここちいい」
	協力	Käsiフレンドリー	
	展示期間	平成30年3月17日(土)～4月21日(土)	
	内容	オーガニックコットンやリネンといった素材にこだわった着心地のいいウエア、雑貨、食品など国内外のブランドをセレクト(フェアトレード)して扱っているお店の紹介。	

●展示・イベントの工夫

－展示－

No	1	展示名	うちエコ診断募集のお知らせ
	展示期間	平成29年6月4日(月)～7月2日(日)	
	内容	うちエコ診断の説明、メリット、受診者の声、診断受診者募集のお知らせ。	

No	2	展示名	水と緑の交流フォーラム ポスター展示
	開催期間	平成30年1月26日(金)～2月7日(水)	
	内容	交流フォーラムで表彰された12の活動団体・個人の活動紹介	

No	3	展示名	エコ×アート作品展
	展示期間	第Ⅰ期展示・平成30年2月9日(金)～2月28日(水) 第Ⅱ期展示・平成30年3月2日(金)～3月31日(土)	
	内容	季節の草花や野菜・果物などをじっくり観察することで、身近な自然に親しむ心を育んできた水彩画サークル「エコ×アート」。会員の皆さんが描いた作品を一挙に展示。Ⅱ期展では、牛乳パックをリサイクルし、パレットとして使った実物や、使い終わったコースターの裏面に書いたリサイクル作品も追加し展示した。	

No	4	展示名	地球温暖化を防ごう隊展示
	展示期間	平成30年3月18日(日)～4月29日(日)	
	内容	小学4～6年生が家庭の地球温暖化に取り組む活動「地球温暖化を防ごう隊」取組校が作成した壁新聞、写真等の展示。	

環境学習講座の中でも定期的開催されている、通称『土日講座』。参加者が気軽にふらっと立ち寄れる講座として、本格的なお話から体験型のイベント、工作等さまざまな内容やテーマで開催しています。

番号	1	講演タイトル	星空セミナー
	日時	平成29年4月8日(土) 13:30～15:00	
	講師	吉田 偉峰氏	
	参加者数	20名	
内容	<p>●星空観光のススメ●星空観光の楽しみ方●星空の基礎知識●星空観光ガイド2017岩手県版2017年に見られる星空の情報を紹介。月や惑星の動き流星群などの天文イベントのほか、季節ごとの星座の見どころなど。 ※2017年の満月は8月21日(北米で皆既日食が見られる)</p>		

番号	2	講演タイトル	環境×フェアトレード×国際協力～今、あなたにできる事～
	日時	平成29年5月20日(土)①上映11:00～11:20 ミニレクチャー11:30～12:00 ②上映13:00～14:20 ミニレクチャー14:30～15:00	
	講師	ミニレクチャー講師:岩手県立大学准教授 山田 佳奈氏	
	参加者数	第一回目:43名 第二回目:38名	
内容	<p>昆虫、家庭スーパーの廃棄、草木、郊外の果物、混獲の魚。ただし、これを日本でチャレンジしたときどのようなところになげられるか。見えにくいもの(見たくないもの)ごみ、昆虫など。先進国と途上国ではロスの背景が違う。ヨーロッパなど先進工業国は消費に近いロスで、途上国は流通過程、貯蔵、インフラの問題でのロスである。また、街中の木になっている果物を取って食べるかという日本の場合にはそうはいかない。食べ物の所有権どこまでが所有者のものか。昆虫食にして言えば、虫=気持ち悪い。(日本でも昔から昆虫は食べているいなご・蜂の子など)無意識のうちに人間は形の良いものを選ぶとする。野菜など規格サイズがあり見栄えの悪いものや大きすぎるものは流通しない。これらがごみとなっている。ドミニカの有機バナナの廃棄率は2分の1。いつでも新しいものが食べたい、いつでも新鮮なバナナが食べたい。24時間ものがあるのが当たり前。この便利さが当たり前。「意識」と共に「仕組み」として当たり前となっているが実は、ほかの可能性もあると話されました。0円キッチン=共食=わいわいと食す。遊びの要素を取り入れた方が取り組みやすいのかなと思いました。</p>		

番号	3	講演タイトル	実践！！省エネスタイル～もう一度ゼロからはじめる家庭の環境学～
	日時	平成29年6月3日(土) 13:30～15:00	
	講師	花澤 淳氏	
	参加者数	6名	
内容	<p>○エネルギーって何？エネルギーとは仕事をする力、物を動かす動力である。○省エネって何？省エネルギーとはエネルギー源が持つ有効エネルギーの無駄を省いて効率的に利用する事。○太陽熱温水器。電気を使うことは変換ロスが発生する。○どうして寒いのか？窓対策と壁の温度対策をしたら寒くなくなった。快適温熱条件・体質改善も省エネにつながる。窓が重要ポイント。窓際のカーテンを長くするなど改善することによって、体感温度が変わる。窓際の温度10度、室温20℃、体感15度、窓際の温度18度、室温20℃、体感18度。○部屋の外の対応、夏はグリーンカーテン、すだれ、ハニカムスクリーン(蜂の巣状の構造)、落葉樹植えることによりCO2削減効果。○電気は何からつくられる？原子力、石油、石炭、天然ガス、水力、地熱及び新エネルギー○エネルギー消費何が問題か？化石燃料資源の枯渇、地球温暖化を誘発 ○省エネ、創エネとは○環境保全とは持続可能な状態を保つことである。マイクロプラスチックの海洋汚染→海水から塩を抽出すると細かいプラスチックが混じっている。私たちが出したものは私たちに戻ってくる。○あんなに大きかったホッケがなぜこんなに小さくなったのか生田興克(単行本)の紹介→乱獲のせい。「0円キッチン」の混獲と同じテーマ。漁業という日本の問題 勝川俊雄(単行本)の紹介。日本の漁業も漁の仕方を考えなければいけない。○うちエコ診断シュミレーションについて</p>		

番号	4	講演タイトル	アフリカと温暖化
	日時	平成29年6月11日(日) 13:30～15:00	
	講師	高橋 郷氏	
	参加者数	28名	
内容	アフリカの草の根レベルでの温暖化防止活動について紹介。ゴロゴッチョのコミュニティを流れるナイロビ川にごみが氾濫し、大気汚染や水汚染が問題となっている現状をどうにかしようと、自分たちの環境を大切にすることが生活にどういった影響を及ぼすのか学び合う場として現地のNGO団体と共に「Mottainaiセミナー」を行っている。モデル地区を決めてごみの分別回収をしている様子など紹介。子供たちを中心に実施している植樹活動や、アマニ教育センターで行っている環境教育活動なども報告していただいた。気候変動のリスクにもっともさらされている国の約7割が社会的、経済的脆弱性が著しいアフリカである。		

番号	5	講演タイトル	希少植物の培養と環境意識向上を目指して
	日時	平成29年6月24日(土) 13:30～15:00	
	講師	県立水沢農業高等学校 環境工学科3年バイテク専門分会	
	参加者数	15名	
内容	県内で個体数が減少している山野草サギソウとコマクサの増殖に、バイオテクノロジーの技術を使って挑戦した成果を紹介。サギソウは親株から根を切り離して増やす「株分け」の手法で50株から新たに42株の移植に成功。コマクサは切り取った葉を土に植えて育てる方法で100株から32株を培養した。結果をスライドで示しながら説明。		

番号	6	講演タイトル	「あなたもエコピープル目指してみませんか？」
	日時	平成29年7月1日(土) 13:30～15:00	
	講師	林 俊春氏	
	参加者数	3名	
内容	<p>エコピープルとは</p> <p>○環境の学習の必要性○エコ検定セミナーのポイント○環境社会検定試験の要点○環境に関する基本的な用語を知る○地球温暖化対策(日本の制度)</p> <p>エコピープル行動指針</p> <p>①環境に関心を持つ。②健康に気を配り、毎日の生活を丁寧に暮らす③多様な命を慈しむ。④自然の豊かさを楽しみ、自然から学ぶ。⑤地域コミュニティをともに作りあげていく。⑥それぞれのひとや組織を認め、連携し協働する7限りある資源を大切にすること。</p>		

番号	7	講演タイトル	「すすきを使った輪ゴム鉄砲作り」
	日時	平成29年7月23日(日) 10:00～15:00	
	講師	高橋 功氏	
	参加者数	30名	
内容	夏のイベント企画として電気を使わない遊びをテーマにすすきでつくる輪ゴム鉄砲作りを行った。材料のすすきは講師の高橋氏が準備5分程度で簡単に作れるため小さな子供でも飽きずに作成することが出来た。輪ゴム鉄砲の出来栄を確かめるため君は王将が取れるかの当てゲームも開催した。既製ではないおもちゃと電気を使わない遊びの視点を参加者には充分伝えることが出来た。センター内には的に当たるごとに歓声が響きわたった。		

番号	8	講演タイトル	「夏休み親子エコクッキング」～野菜たっぷりメニュー～
	日時	平成29年8月5日(土) 9:30～11:30	
	講師	阿部 瀬良氏	
	参加者数	20名	
内容	旬の食材について、手軽にできる調理法、トマト缶の栄養価と有効な使い方などを説明していただき、なるほどと思える講座だった。暑い夏ならではの体を冷やしてくれる野菜、冬ならではの体を温める食材など説明していただき旬の食べ物は理にかなっているのだと改めて実感することが出来た。子供が十分対応できるメニューで親子でクッキングを楽しむことが出来た。最後の後片付けは食器の汚れをクッキングペーパーで落としてから洗い洗剤も水も少量で済みエコな洗い方を学ぶことが出来た。		

番号	9	講演タイトル	プラバンでつくる楽しいアクセサリー
	日時	平成29年8月6日(日)13:30～16:00	
	講師	川邊 弥生氏	
	参加者数	9名	
内容	小学1年生から70代までと年齢に幅がありましたがどなたでも楽しめる工作ということが分かった。原画を書き写す作業、色を塗る作業はたっぷり時間を取り、焼く時間はほんの1～2分で待つ時間が少なくてよいと思った。仕出しお弁当ケースのプラやサンドイッチが入っているプラ(P6)などリサイクル工作として利用できる。リサイクル工作を入り口としてごみについて考える機会を提供することが出来た。		

番号	10	講演タイトル	徳谷さんちの省エネ住宅見学会＆茶話会
	日時	平成29年9月2日(土) 13:00～15:00	
	講師	徳谷 喜久子氏、徳谷 眞樹氏	
	参加者数	15名	
内容	ご主人が3年かけて手作りしたお家を是非拝見したいとのことで実現した見学会。家を手作りなんて大工さんでもなければやってみようなんて思わないのですが、素人のご主人、3年間頑張りました。曲がることなく釘の位置が一直線に揃っていました。玄関までのスロープに配置された杉の丸太と川石の融合も見事です。省エネ住宅の核となる薪ストーブ薪ボイラーも見せていただきました。薪となる木材は徳谷家の敷地にある木で十分賄えるようです。岩手県の地球温暖化防止活動推進員でもある徳谷喜久子さんのお心遣いで素敵な茶話会も実現した。様々な知見の方から様々なお話が飛び出し、お菓子をいただきながら皆さんと環境についての有意義な時間を過ごすことが出来た。		

番号	11	講演タイトル	世界でもっとも早く太陽が昇る国 キリバスについて知ってみよう！
	日時	平成29年9月17日(日) 13:30～15:30	
	講師	小松 千恵美氏	
	参加者数	23名	
内容	難民キャンプでの子供たちの写真を目の当たりにしてこのような子供たちのために何かできることは無いかと思ったことがきっかけで青年海外協力隊を目指した。キリバスは海拔1メートル、全長5000km、幅300m～500mの細長い日本の渋谷ほどの大きさ。看護師の資格を持つ小松さんはキリバスの糖尿病クリニックに勤務し患者の指導と看護師としての知識提供を行った。キリバスでは看護学校に本が足りないのが勉強ができない。わからないことがあっても調べることが出来ない。派遣活動は看護師へのアドバイス。業務改善、薬品倉庫の整理など。派遣としての業務を行いながらキリバスという国の環境を見つめてみると、まず雨季と乾季の差がなくなり雨季でも雨が1ヶ月くらい降らないことがある。キリバスが沈んでいくことと日本は関係ないんじゃないと思うかもしれないが先進国がたっくさんエネルギーを使うことによって温暖化となりその影響を受けるのは何の手立ても持たない途上国。自分の生き方が途上国へ影響することを考えてみる機会となった。		

番号	12	講演タイトル	ミニチュア箱庭・枯山水ワークショップ
	日時	平成29年12月3日(日) 13:00～15:00	
	講師	川村 晃寛氏	
	参加者数	17名	
内容	講師が持参の木の实・苔・石・落ち葉・砂等から身近な自然を知り皆素敵な作品を作ることが出来た。参加者の方には自身の故郷に思いをはせながら作品作りをされた方もおり、自然に目を向けるきっかけとなる講座だった。		

番号	13	講演タイトル	リサイクルキャンドルづくり グラデーションキャンドルを作ろう！
	日時	12月24日(日) 13:30～16:00	
	講師	川邊 弥生氏	
	参加者数	32名	
内容	冬休み期間、クリスマスの企画として楽しみながらリサイクルを学ぶ講座を開催、講師の川邊氏より、エコバッグ、マイ箸、風呂敷の活用などお話しをいただき参加者の方々は生活で見直しができる視点を学び、グラデーションキャンドルも講師の指示のもと安全に作ることが出来た。		

●アイーナ入居施設との団体協力

05

アイーナ館内の各センターと連携し、イベント等を効果的に開催しています。

	イベント名	国際×JICA×環境 0円キッチン上映会と食品ロスに関するミニレクチャー
	日時	平成29年5月20日(土)①10:00～12:00②13:00～15:00
	場所	環境学習交流センター
	協力団体	(公財)岩手県国際交流協会・JICA東北
内容	「0円キッチン」映画上映会では世界で生産される食料の1/3は廃棄されていることを通して捨てられてしまう食材を救い出すという内容。映画を試写した後岩手県立大学山田佳奈氏の食品ロスについて考えるミニレクチャーを行った。	
	イベント名	環境月間(6月)に伴うライトアップ
	日時	平成29年6月1日(木)～7日(水)夜間
	場所	アイーナ6階 ラウンジライト
	協力団体	NPO活動交流センター
内容	6月の環境月間に合わせてアイーナ6階ラウンジの照明をグリーンにライトアップした。	
	イベント名	世界でもっとも早く太陽が昇る国 キリバスについて知ろう！
	日時	平成29年9月17日(日)13:30～15:00
	場所	環境学習交流センター
	協力団体	JICA東北
内容	看護の現場から見たキリバスの健康問題とは？ゆっくりと海に沈んでいく島、キリバスで起きていること。	
	イベント名	第4回いわて親子フェスティバルいわてinアイーナ
	日時	平成29年10月3日(火)
	場所	環境学習交流センター
	協力団体	青少年活動交流センター
内容	「第4回いわて親子フェスティバルいわてinアイーナ」イベントにて環境学習交流センター内を絵合わせゲームコーナーとして提供した。	

●訪問学習

06

環境学習交流センターでは訪問学習を受け付けています。展示や体験キットを使った学習の他、クイズや工作など、楽しみながら環境について学べるプログラムを用意しています。※許可をいただいた団体のみ写真掲載

番号	1	団体名	岩手県立盛岡青松支援学校
	学年	中学部1年	
	日時	2017年6月15日(木)10:00～12:00	
	人数	生徒6名 引率6名 計12名	
内容	もてるかな?～エネルギーのかばん～、発電体験、ごみっしょんいんぽっしる		

番号	2	団体名	南一本木子ども会
	学年	1～6年生、大人	
	日時	2017年6月25日(日) 9:30～11:00	
	人数	子ども34名 引率17名 計51名	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん		

番号	3	団体名	二戸市立金田一中学校
	学年	1年生	
	日時	2017年7月11日(火)10:50～11:45	
	人数	生徒54名 引率3名 計57名	
内容	もてるかな?～エネルギーのかばん～		

番号	4	団体名	水道橋くるみ幼稚園らくだ組
	学年	年長	
	日時	2017年7月13日(木)10:00～12:00	
	人数	園児32名 保護者32名 計64名	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん		

番号	5	団体名	第二緑が丘学童保育クラブ
	学年	1～6年生	
	日時	2017年7月28日(金)10:30～12:10	
	人数	児童25名 引率4名 計29名	
	内容	地球温暖化と植樹の大切さについて説明、カミネッコン開発のお話、カミネッコンづくり 環境学習交流センターの説明 協力:DCMホームマック	

番号	6	団体名	岩手大学・人文社会科学部 環境科学課程(環境社会学研究室)
	学年	学部3年生	
	日時	2017年8月1日(火)12:45～14:15	
	人数	学生11名 引率1名 計12名	
	内容	環境学習交流センター事業説明、施設内見学、質疑応答	

番号	7	団体名	杉の子保育園杉の子ホーム
	学年	1年生～5年生	
	日時	2017年8月3日(木)13:00～14:30	
	人数	児童29名 引率3名 計32名	
内容	キューブびんキャンドルづくり、環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	8	団体名	新田一区子ども会
	学年	1～6年生、大人	
	日時	2017年8月4日(金)9:30～11:30	
	人数	児童27名 引率16名 計43名	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、リサイクルキャンドルづくり、アイーナの森たんけん		

番号	9	団体名	岩手県立盛岡みたけ支援学校
	学年	高等部3年生	
	日時	2017年8月31日(木)9:35～11:10	
	人数	生徒8名 引率2名 計10名	
内容	もてるかな?～エネルギーのかばん～、未来は変えられる、キューブびんキャンドルづくり		

番号	10	団体名	盛岡市立米内小学校
	学年	2年生	
	日時	2017年9月6日(水)12:25～13:10	
	人数	児童17名 引率2名 計19名	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、プロジェクトWETから「大海の一滴」と「水のオリンピック(平均台)」、自由見学		

番号	11	団体名	八幡平市立柏台小学校
	学年	1～2年生	
	日時	2017年9月28日(木)12:40～13:10	
	人数	児童13名 引率3名 計16名	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学(発電体験など)		

番号	12	団体名	くりよん子ども会 (厨川4丁目子ども会)
	学年	1～6年生、大人	
	日時	2017年9月30日(土)10:00～11:30	
	人数	児童24名 引率6名 計30名	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん、自由見学		

番号	13	団体名	一関市川崎市民センター
	学年	一般	
	日時	2017年9月30日(土)13:00～14:20	
	人数	13名	
内容	地球温暖化のメカニズムと家庭で出来る取組、自由見学		

番号	14	団体名	盛岡市立高松小学校
	学年	1～5年生	
	日時	2017年10月3日(火)10:20～11:50	
	人数	児童61名 引率4名 計65名	
内容	環境紙芝居「地球が大変だ～!」、自由見学		

番号	15	団体名	社会福祉法人 志和大樹会
	学年	一般	
	日時	2017年10月6日(金)13:00～14:25	
	人数	4名	
内容	キューブキャンドルの作り方、キューブびんキャンドル		

番号	16	団体名	花巻市生涯学習部生涯学習課 ズーム花巻教室～エネルギー編～
	学年	一般	
	日時	2017年10月19日(木)10:00～11:30	
	人数	20名	
内容	地球温暖化について(温暖化防止コミュニケーターによる解説)、うちエコ診断について、自由見学		

番号	17	団体名	盛岡市立玉山小学校
	学年	5年生	
	日時	2017年10月31日(火) 9:20～10:35	
	人数	児童12名 引率1名 計13名	
内容	もてるかな? エネルギーのかばん、環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、地球温暖化クイズ、わたしにできること(ワークシート)、自由見学		

番号	18	団体名	盛岡市立大新小学校
	学年	2年生	
	日時	2017年11月1日(水) 9:30～11:30	
	人数	児童98名 引率3名 計101名	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	19	団体名	仙北学童保育クラブ
	学年	1～6年生	
	日時	2017年11月6日(月)10:50～13:50	
	人数	児童21名 引率3名 計24名	
内容	アイーナの森たんけん(秋バージョン)、キューブびんキャンドルづくり、木の实あそび(どんぐりつまみ)		

番号	20	団体名	盛岡市学童保育連絡協議会
	学年	一般	
	日時	2017年11月7日(火)10:00～12:00	
	人数	7名	
内容	アイーナの森たんけん(秋バージョン)、キューブびんキャンドルづくり、新聞エコバッグづくり		

番号	21	団体名	盛岡大学附属厨川幼稚園
	学年	園児、大人(引率)	
	日時	2017年11月9日(木)10:30～11:20	
	人数	園児24名 引率11名 計35名	
内容	アイーナの森たんけん、キューブびんキャンドルづくり		

番号	22	団体名	盛岡市立仙北小学校
	学年	2年生	
	日時	2017年11月16日(木)10:25～11:40	
	人数	児童120名 引率6名 計126名	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	23	団体名	古城振興会 福祉環境部会
	学年	一般	
	日時	2017年11月21日(火)10:00～11:45	
	人数	11名	
内容	リサイクルキャンドルづくり、環境講話、もてるかな？～エネルギーのかばん～、自由見学		

番号	24	団体名	開運橋通子供会
	学年	園児、児童1～6年生、大人	
	日時	2017年12月2日(土)13:00～14:30	
	人数	48名	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん		

番号	25	団体名	巻堀児童館
	学年	1～6年生	
	日時	2018年3月23日(金)10:00～11:30	
	人数	児童32名 引率2名 計34名	
内容	アイーナの森たんけん(春)、木の実あそび(どんぐりつまみ)、自由見学		

●いわてこどもエコクラブ等ネットワークの構築

県内で活動するこどもエコクラブ会員の活動を支援したり、クラブ同士の交流の場を設けたりしながら、ネットワークの構築を目指します。

こどもエコクラブ交流会 … 県内のクラブ同士の交流と子供達の自然体験の場として年2回開催しています。

1	こどもエコクラブ交流会in岩手県立県北青少年の家		
	日時	2018年2月3日(土)11:45～4日(日)13:30	
	場所	岩手県立県北青少年の家	
	参加者数	いわいずみエコクラブ、一般家族3組 計20名	
	協力者等	岩手県スケート協会 講師2名	
内容	2/3 ・水・雪の性質のおはなし ・雪遊び体験(宝さがしゲーム・かまくら作り) ・プラネタリウム鑑賞 2/4 ・スケート体験		
			

2	いわてこどもエコクラブ サポーターズミーティング		
	日時	2018年2月17日(土) 13:00～16:00	
	場所	盛岡市遺跡の学び館 研修室	
	参加者数	講師・発表者3名／一般参加14名	
内容	第1部 事例発表 13:30～15:10 ①特定非営利活動法人紫波みらい研究所 橋浦氏 ②NPO法人イーハトーブ里山水棲生物保存会 菊池氏 ③三陸自然学校大槌 臼澤氏／東京海洋大学 藤沢氏 第2部 情報交換会 15:15～16:00		

こどもエコクラブNEWSいわて … 交流会や県内の活動の様子、イベント情報などを年2回発信しています。

Vol.25		●平成29年10月発行 ・外来生物について知ろう!ニュースでよく聞くヒアリって? ・「プロジェクトD植樹会in北上」に行ってきました! ・環境学習交流センターからイベントのご案内 など ・2017年秋のイベント情報
--------	---	---

Vol.26		●平成30年3月発行 ・エコクラブ交流会in岩手県立県北青少年の家 開催のようす ・地球をはぐくむ・水の性質 ・こどもエコクラブサポーターズミーティングを開催しました! ・環境学習交流センターからイベントのご案内 など ・2018年春のイベント情報
--------	---	---

●環境アドバイザーの派遣

県民の方が環境問題に関する研修会等を開催する場合に、その研修会の講師として環境アドバイザーを派遣しています。

08

実施日	4/14(金)	主催者	西和賀町沢内地区保育所保護者会連合会	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	50名		
研修会		子育て研修会			
テーマ		西和賀の環境・自然の中での楽しい子育て			
内容		保護者・来賓合わせて50人位の中”自然の中でも子育て”という講演をしていただきました。			

実施日	4/22(土)	主催者	いちのせき健康の森	アドバイザー	千田 典文
		対象	26名		
研修会		自然観察会「春の妖精」			
テーマ		春の妖精(スプリングエフェメラル)			
内容		一関市の祭時山麓にある「いちのせき健康の森」を発着点に周辺の国道や散策路を歩きながら、カタクリ、イワウチワ、エンゴサク等「春の妖精」といわれる花々や、自生する様々な樹木の新芽などを観察し、植物への知識と愛着を深めることができました。			

実施日	4/28(金)	主催者	藤根地区交流センター	アドバイザー	瀬川 強
		対象	10名		
研修会		成人講座「自然観察会」			
テーマ		自然観察会			
内容		カタクリは時期的に少し早かったが、蛭山のミズバショウ群生地や野草を詳しく観察する事ができた。			

実施日	4/28(金)	主催者	藤根地区交流センター	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	10名		
研修会		成人講座「自然観察会」			
テーマ		同上			
内容		同上			

実施日	4/28(金)	主催者	三陸春風の会 岩山支部	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	15名		
研修会		岩山地区の自然環境を楽しく学ぶ会「岩山の星空を観察しよう」			
テーマ		季節の星空の見方と星空環境調査について ・誰でもわかる星や星空のお話し・天の川について・星空環境調査の報告シート			
内容		参加者の皆さんが楽しくお話を聞きながら星の観察ができました。触ったことのない天体望遠鏡の体験だけでなく、いつも見慣れた星空に対する見方をいろいろ教わる事ができました。			

実施日	5/4(木)	主催者	杉のこもれ日	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	10名		
研修会		沢内心と体のバランス塾			
テーマ		石油を使わない化粧品について ・なぜ石油が悪いのか・化粧品の成分の見方			
内容		すべての年代の方にわかりやすく説明していただきました。実際に石油を使っていない化粧品で化粧を体験し、その使い方や良さを知る事ができました。			

実施日	5/16(火)	主催者	一関市小梨市民センター	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	13名		
研修会		平成29年度せんまや里山塾 リフォームコース(古着の有効活用リメイク教室)			
テーマ		古着の有効活用リメイク教室1			
内容		今年度の受講生は13名。そのうち12名が昨年度の受講生ということで、研修が始まる前から講師の周りには受講生が集まり、昨年度講師の指導により完成させた作品を見せるなどしていた。研修は講師の「私の作品はヒントです！自分で着るものなので立派なものを作ろうと思わずリフォームを楽しみましょう！そしてぜひ着てください。」という挨拶から始まり、早速作品作りに取り組んだ。			

実施日	5/24(水)	主催者	岩泉町立小川小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	34名		
研修会	大峰登山				
テーマ	大峰山の動植物について				
内容	参加者全員で大峰登山をしながら、木や草花に関するいろいろなことを教えていただいた。				

実施日	5/27(土)	主催者	いちのせき健康の森	アドバイザー	千田 典文
		対象	9名		
研修会	自然観察会「ノビネチドリの花」				
テーマ	ノビネチドリの花 ・草花、木の名前				
内容	一関市の祭時山麓にある「いちのせき健康の森」を散策しながら、ノビネチドリ、アズマギク、タニウツギなどの花々や自生する様々な植物を観察し、理解を深めることができました。				

実施日	5/28(日)	主催者	公益財団法人盛岡市文化振興事業団・河南公民館	アドバイザー	木村 廣子
		対象	22名		
研修会	環境講座(春)				
テーマ	主婦層女性向け環境講座 ・3Rの基礎知識から、暮らしの中に取り入れる実践法まで ・盛岡市のごみ・リサイクルの現状、分別について・主婦層の女性のための役立つエコ知識				
内容	「3R、ごみの減量」をテーマに、一歩踏み込んだ3Rの考え方、暮らしの中のエコ知識をはじめ、身近なところから取り組むことのできる活動についてお話いただいた。受講者とのやりとり、質問などもあり、充実した講話内容になっていた。				

実施日	5/29(月)	主催者	一関市弥栄市民センター	アドバイザー	千田 典文
		対象	12名		
研修会	自然観察会(徳仙丈山)				
テーマ	自然観察・自然保護 ・徳仙丈山の自然や植物について				
内容	徳仙丈山はこの時期ツツジの見頃を迎えており、きれいなツツジを楽しみながら、自然観察会を実施することができた。講師からは植物や動物のガイドを丁寧にしていただいた。				

実施日	5/29(月)	主催者	和賀地区自治協議会	アドバイザー	小田嶋 順一
		対象	23名		
研修会	水生生物調査				
テーマ	水生生物調査				
内容	1鈴鴨川で1時間ほど、川の状態調査、水生生物の採取 2学校に戻り、水生生物の仲間わけを行い、鈴鴨川がきれいな川であることを確認 3水生生物の生態についての講義 4児童からの感想発表				

実施日	5/29(月)	主催者	箱清水ウォーキングの会	アドバイザー	亀山 喜作
		対象	9名		
研修会	箱清水ウォーキングの会				
テーマ	植物(山野草) ・滝沢森林公園の特徴、見どころ・公園に生息する希少動・植物・山野草の特徴と見分け方				
内容	同公園は、秋に2度散策しております。好天、春爛漫の公園に亀山さんを迎えることができ、楽しい観察会の一日になりました。駐車場からトチノキ・水辺の広場、ツツジ園、そして森へ入りました。サルナシとマタタビ、オオ・ウバユリ、植物の栄養の取り方、葉・根の広げ方などのお話は深く、大変興味を持ちました。また雌雄株、ツタウルシとウルシの違いなど多くの質問に応えていただきました。				

実施日	6/3(土)	主催者	湯田ダムビジョン推進協議会	アドバイザー	佐井 守
		対象	40名		
研修会	カブトムシ採取会				
テーマ	カブトムシの育て方、ダムの役割				
内容	流木を利用しカブトムシが育つ環境を整え、今回幼虫を親子向けにプレゼント。来場者にはダムの役割等も伝えた。				

実施日	6/3(土)	主催者	湯田ダムビジョン推進協議会	アドバイザー	米澤 大介
		対象	40名		
研修会	カブトムシ採取会				
テーマ	カブトムシの育て方、ダムの役割				
内容	流木を利用しカブトムシが育つ環境を整え、今回幼虫を親子向けにプレゼント。来場者にはダムの役割等も伝えた。				

実施日	6/6(火)	主催者	大船渡市立越喜来小学校	アドバイザー	小沢 宗
		対象	4名		
研修会	水生生物調査 水質調査				
テーマ	浦浜川の水生生物・水質調査 ・水生生物の種類・浦浜川の水質の状態				
内容	浦浜川で水生生物調査を指導していただき、水質調査を行った。水生生物調査の方法を児童にもわかるように丁寧に指導していただいたため、児童も楽しみながら生き生きと活動することができた。浦浜川の水質について児童が理解することができた。				

実施日	6/8(木)	主催者	和賀地区自治協議会	アドバイザー	小田嶋 順一
		対象	21名		
研修会	水生生物調査				
テーマ	水生生物調査				
内容	①鈴鴨川で1時間ほど、川の状態調査、水生生物の採取 ②学校に戻り、水生生物の仲間わけを行い、鈴鴨川がきれいな川であることを確認 ③水生生物の生態についての講義 ④児童からの感想発表				

実施日	6/10(土)	主催者	一関市民センター	アドバイザー	川田 昌代
		対象	11名		
研修会	少年教室「清庵学び塾」				
テーマ	初夏の自然観察 ・植物の特徴や生態・生き物の生態				
内容	初めにネイチャーカードを使って自然の宝物探しをしながら歩いた。その後、児童が集めたものを見ながら、講師に説明してもらった。その後また歩きながら植物やアワフキムシ、虫こぶなどを観察。植物の実を味わったりもした。蘭梅山には初めて行った子どもがほとんどで、興味をもって参加していた。				

実施日	6/10(土)	主催者	骨寺村ガイダンス運営協議会	アドバイザー	千田 典文
		対象	30名		
研修会	須川と本寺自然探訪				
テーマ	中世の農村景観が残る本寺地区や古くから信仰の対象となっていた須川の自然の豊かさ				
内容	9時半頃から栗駒山の登山道を登って賽の碓から名残原と向かいました。高山植物の見頃は6月中旬とのことですが、今年は開花が遅いというお話を聞きながらもたくさんのお花の種類を教えてくださいました。荘園内もなんとか雨にあたらず歩いて観察することができました。食べられる植物がたくさんあり、びっくりしました。				

実施日	6/11(日)	主催者	中里まちづくり協議会	アドバイザー	千田 典文
		対象	15名		
研修会	中里放課後子ども教室指導者研修会				
テーマ	沢登りにおける自然の楽しみ方、動植物の観察の仕方及び注意点 ・水辺の生物について(種類・観察の仕方)・沢遊びの楽しみ方と注意点 ・蛇や蜂、アブなどの害虫への対処法				
内容	祭時の桂沢にて、7月に実施する事業に向けての指導員に対する事前研修を行った。子ども達が自然の中で様々な体験・気づきが持てるよう自然観察(植物の名前、特徴、遊び方 等)の仕方を学んだ。沢遊びにおける子ども達への対応については、子どもの発達に応じた指導(仕掛け・声掛け・見守り)ができるよう指導をいただいた。				

実施日	6/13(火)	主催者	宮古市立磯鶏小学校	アドバイザー	水木 高志
		対象	53名		
研修会	総合的な学習の時間「八木沢川探検隊」				
テーマ	八木沢川上流の水生生物調査 ・八木沢川上流に生息している水生生物の名前や生息環境について ・生息している水生生物からわかる水のきれいさについて ・生息している水生生物が餌にしている生き物について				
内容	学校から八木沢川上流に向かって徒歩で行き、目的地に着くまでの道中を利用して、川の様子等について説明を受けた。活動場所到着後は、川の中に入って水生生物を捕まえながら、川の中から生き物を見つける方法や生き物の捕まえ方等について教えていただいた。				

実施日	6/20(火)	主催者	滝沢市立鶺鴒小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	34名		
研修会	総合学習「鶺鴒を流れる水を調べよう」				
テーマ	水生生物調査				
内容	・水生生物調査の意義・調査、記録・水生生物調査の方法				

実施日	6/20(火)	主催者	滝沢市立鶺鴒小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	34名		
研修会	総合学習「鶺鴒を流れる水を調べよう」				
テーマ	水生生物調査				
内容	・水生生物調査の意義・調査、記録・水生生物調査の方法				

実施日	6/20(火)	主催者	滝沢市立鶺鴒小学校	アドバイザー	菊池 拓巳
		対象	34名		
研修会	総合学習「鶺鴒を流れる水を調べよう」				
テーマ	水生生物調査				
内容	・水生生物調査の意義・調査、記録・水生生物調査の方法				

実施日	6/21(水)	主催者	聖パウロ幼稚園	アドバイザー	川村 晃寛
		対象	133名		
研修会	竹を使って流しそうめんて自然の恵みを体験				
テーマ	岩手の自然資源とその活用 ・資源としての竹の長所・特性				
内容	竹の話聞き、竹をおうちの方と割り、削り、節を金づちでとり、竹を組み立てるまでの過程を実際見て体験することができた。最後に、みんなで流しそうめんを楽しく食べることができました。				

実施日	6/21(水)	主催者	大槌町立大槌学園4年生大槌川上流チーム1	アドバイザー	臼澤 良一
		対象	24名		
研修会	4年生ふるさと科 単元名「大槌の環境守り隊」大槌川上流域の水生生物調査				
テーマ	水生生物調査の説明及び指導 ・水生生物調査の実施方法、用具の使い方・水生生物の名前の判定支援・水の汚れの判定支援				
内容	大槌町立大槌学園4年生の大槌川上流チームに水生生物調査の実施方法を教えていただいた。また、実際に調査を行い、生物の判定や水質の判定も支援していただいた。調査をスムーズに進めることができた。臼澤氏には、事前実施調査をしていただいた他に、前日の水深調査もしていただいた。今年度も的確なアドバイスをしていただくことができ、非常に感謝している。				

実施日	6/21(水)	主催者	大槌町立大槌学園4年生大槌川上流チーム2	アドバイザー	加藤 直子
		対象	24名		
研修会	4年生ふるさと科 単元名「大槌の環境守り隊」大槌川上流域の水生生物調査				
テーマ	水生生物調査の説明及び指導 ・水生生物調査の実施方法、用具の使い方・水生生物の名前の判定支援・水の汚れの判定支援				
内容	大槌町立大槌学園4年生の大槌川上流チームに水生生物調査の実施方法を教えていただいた。また、実際に調査を行い、生物の判定や水質の判定も支援していただいた。調査をスムーズに進めることができた。加藤氏には、不足の調査道具を釜石市から借りて来ていただいた。また、活動経験に基づいた具体的なアドバイスをいただき、非常に感謝している。				

実施日	6/22(木)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	小沢 宗
		対象	14名		
研修会	奥州市環境学習事業(水生生物調査) 奥州市立玉里小学校				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。様々な生物を採取できたことで、生徒は喜んでいて。				

実施日	6/23(金)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	川田 昌代
		対象	23名		
研修会	奥州市環境学習事業(水生生物調査) 奥州市立衣川小学校				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。様々な生物を採取できたことで、生徒は喜んでいて。				

実施日	6/24(土)	主催者	中里市民センター	アドバイザー	千田 典文
		対象	130名		
研修会	家庭教育事業 親子チャレンジクラブ ホタル観察会				
テーマ	ホタルの生育環境及びホタルの活動について ・ホタルの生育環境と日常の汚染課題と対策について・ホタルの生態と活動について				
内容	幼児～小学生、中学生、保護者、地域内外のホタルを見てみたい130名が参加した。初めに龍澤寺駐車場でホタルの生態や生育に適した環境、飛ぶときの条件等について詳しく説明していただいた。暗くなる前に全員で照井堰に移動しホタルの出現を目を凝らして待った。この堰でも生育条件(石垣の間の土に潜ることで生育できる、街灯の光の強さなど)の説明をいただいた。待つこと30分。川面や木下などにホタルが出てきて光り方や飛び方などの観察をすることができた。子ども達だけでなく参加した大人も環境保全について関心を持ち今後に活かそうとの感想が寄せられた。				

実施日	6/24(土)	主催者	日詰子ども教室	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	10名		
研修会	手作り望遠鏡で天の川を観よう！				
テーマ	手作り望遠鏡で天の川を観よう ・星の話・星の観測のしかた・星空と環境のお話し				
内容	・星の話・天体観測・望遠鏡作り・環境の話				

実施日	6/24(土)	主催者	北上機械鉄工業協同組合	アドバイザー	川邊 弥生
		対象	8名		
研修会	「EMIぼかし」を活用した初夏の寄せ植え講座				
テーマ	「EMIぼかし」を活用した初夏の寄せ植え ・EMが土づくりに及ぼす効果・寄せ植えのコツ				
内容	①会議室で化学肥料・農業によって育った草花・野菜の特徴を解説した。(冷蔵庫に入れても早めに腐る) ②玄関に移動してEMを使った天然のぼかし肥料を全員で作った。(使用は1か月後) ③手軽な花の寄せ植えを行った。				

実施日	6/27(火)	主催者	矢巾町立煙山小学校	アドバイザー	河野 豊
		対象	33名		
研修会	水棲生物調査				
テーマ	水棲生物調査 ・岩崎川の水質・岩崎川に生息する水棲生物の名前・どのような水質の所に棲む生物なのか				
内容	水生生物調査の方法を指導していただき、3カ所で調査した。子供たちは興味をもって活動し、有意義な体験をすることができた。岩崎川の水質について、「多様な生物の棲んでいる川」とまとめていただいた。				

実施日	6/27(火)	主催者	矢巾町立煙山小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	33名		
研修会	水棲生物調査				
テーマ	水棲生物調査 ・岩崎川の水質・岩崎川に生息する水棲生物の名前・どのような水質の所に棲む生物なのか				
内容	水生生物調査の方法を指導していただき、3カ所で調査した。子供たちは興味をもって活動し、有意義な体験をすることができた。岩崎川の水質について、「多様な生物の棲んでいる川」とまとめていただいた。				

実施日	6/27(火)	主催者	矢巾町立煙山小学校	アドバイザー	米澤 大介
		対象	33名		
研修会	水棲生物調査				
テーマ	水棲生物調査 ・岩崎川の水質・岩崎川に生息する水棲生物の名前・どのような水質の所に棲む生物なのか				
内容	水生生物調査の方法を指導していただき、3カ所で調査した。子供たちは興味をもって活動し、有意義な体験をすることができた。岩崎川の水質について、「多様な生物の棲んでいる川」とまとめていただいた。				

実施日	6/27(火)	主催者	一関市狐禅寺市民センター	アドバイザー	千田 典文
		対象	23名		
研修会	高齢者学級「自然観察会」				
テーマ	高山植物の観察 ・高山植物の名前や生態などについて				
内容	鏡沼～八幡沼周辺の散策コースに咲く高山植物や自然について、解説していただいた。いろいろな高山植物が咲いており、参加者たちは熱心に講師に質問していた。快晴に恵まれ、八幡平周辺の山なみが一望でき、山の名称についても解説いただいた。				

実施日	6/28(水)	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 強
		対象	12名		
研修会	平成29年度岩手県立西和賀高等学校第1学年 第2回総合的な学習の時間				
テーマ	郷土の自然観察学習 ・自然観察に加え、地域の歴史や文化、エネルギーの活用など				
内容	学校で本日の学習について説明を受けた後、沢内病院のチップボイラーを見学した。西和賀町では森林資源活用を推進しており、各家庭における薪ストーブも奨励している。その後、志賀来山遊歩道に3班に分かれて入り、植物や昆虫について学びながら歩いた。志賀来山には昔、金のとれる場所があったということで、故郷の歴史について考えることができた。午後の川の自然学習では実際に川に入り、水中生物を捕獲し、最後に講師から説明を受けた。天候にも恵まれ、有意義な研修であった。				

実施日	6/28(水)	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	12名		
研修会	平成29年度岩手県立西和賀高等学校第1学年 第2回総合的な学習の時間				
テーマ	郷土の自然観察学習				
内容	学校で本日の学習について説明を受けた後、沢内病院のチップボイラーを見学した。西和賀町では森林資源活用を推進しており、各家庭における薪ストーブも奨励している。その後、志賀来山遊歩道に3班に分かれて入り、植物や昆虫について学びながら歩いた。志賀来山には昔、金のとれる場所があったということで、故郷の歴史について考えることができた。午後の川の自然学習では実際に川に入り、水中生物を捕獲し、最後に講師から説明を受けた。天候にも恵まれ、有意義な研修であった。				

実施日	6/28(水)	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	12名		
研修会	平成29年度岩手県立西和賀高等学校第1学年 第2回総合的な学習の時間				
テーマ	郷土の自然観察学習				
内容	学校で本日の学習について説明を受けた後、沢内病院のチップボイラーを見学した。西和賀町では森林資源活用を推進しており、各家庭における薪ストーブも奨励している。その後、志賀来山遊歩道に3班に分かれて入り、植物や昆虫について学びながら歩いた。志賀来山には昔、金のとれる場所があったということで、故郷の歴史について考えることができた。午後の川の自然学習では実際に川に入り、水中生物を捕獲し、最後に講師から説明を受けた。天候にも恵まれ、有意義な研修であった。				

実施日	6/28(水)	主催者	岩手大学教育学部附属幼稚園	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	46名		
研修会	昼の星空観察会				
テーマ	昼の星空観察会				
内容	講話での星や宇宙についての説明があり、その後望遠鏡を使って実際に金星や月等を観察した。				

実施日	6/28(水)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	小沢 宗
		対象	16名		
研修会	奥州市環境学習事業(水生生物調査) 奥州市立梁川小学校				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。様々な生物を採取できたことで、生徒は喜んでいました。				

実施日	6/29(木)	主催者	岩泉町立大川小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	13名		
研修会	大川・釜津田小学校合同宿泊学習				
テーマ	自然観察 ・宇霊羅山の岩質や植物について ・氷渡探検洞宿泊施設周辺の自然の様子について(植物やカワシンジュガイ) ・安家洞の成り立ちについて				
内容	宇霊羅山登山、野外炊事、キャンプファイヤー、星空観察				



実施日	6/29(木)	主催者	黒岩自治振興会	アドバイザー	藤原 正
		対象	57名		
研修会	少年少女 白山わい・わい塾 くらわい・わい塾と探検隊「ホタル観察会」				
テーマ	ホタルの生態について観察				
内容	気温が低い日が多かったので、観察会実施できるか心配されましたが、当日は日中の気温も上がり、観察会を行うことができた。昨年同様、沢山のホタルを見つけることができた。				

実施日	6/30(金)	主催者	岩泉町立大川小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	13名		
研修会	大川・釜津田小学校合同宿泊学習				
テーマ	自然観察 ・宇霊羅山の岩質や植物について ・氷渡探検洞泊施設周辺の自然の様子について(植物やカワシンジュガイ) ・安家洞の成り立ちについて				
内容	フィールドビンゴ、安家洞見学				

実施日	6/30(金)	主催者	平泉町第13区自治会	アドバイザー	川田 昌代
		対象	13名		
研修会	ホタル観察会				
テーマ	ホタルの生態と自然環境 ・ホタルの生態 ・ホタルの生息環境(照明による影響等)				
内容	集合場所(金鶏山キャンプ場)にて開会式。主催者である第13区自治会長より挨拶があり、環境に配慮した防犯灯についての説明があった。講師の川田氏が手作りしたクイズにより、ホタルの生態を学習した。20時、現地に移動し、ホタルの観察。間近に見るホタルや手のひらに止まるホタルに歓声が上がった。捕獲したホタルで雌雄の違いを学んだ後、そっと放してあげる子供たちの姿が印象的であった。				

実施日	6/30(金)	主催者	骨寺村ガイドス運営協議会	アドバイザー	千田 典文
		対象	60名		
研修会	ホタルを観る会in本寺				
テーマ	・伝統的農村景観が残る本寺地区は、ホタルやホタルの餌となるカワニナが生息する環境であることを学ぶ ・自然の豊かさを楽しむ方				
内容	19:00～交流館展示棟内にてホタルの生態や生息環境等の勉強会を行いました。プロジェクターと資料を用い、ホタルの一生やゲンジとヘイケの違い、ゲンジボタルの餌となるカワニナの生態についても理解を深めました。さらにゲンジボタルの生息環境は餌となるカワニナとの関連から、人が管理している自然環境と密接な関係を持っているということも学びました。 フィールド(遺跡)に出てからのホタルが飛び交う様子は圧巻でした。勉強会終了間際にそれまで本降りだった雨がピタリと止み、気温20度以上の生暖かく曇っていて風のない夜、という絶好のコンディションが功を奏したのだと思います。山側に100頭近くゲンジ、田んぼ側にもヘイケの姿を確認でき、参加者は闇夜に浮かぶ美しいホタルの群舞を堪能しました。				

実施日	6/30(金)	主催者	めだかの学校住田教室	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	12名		
研修会	めだかの学校 住田教室				
テーマ	眠っている着物をリメイクする				
内容	先生の創られた作品を見て、何を作りたいのか皆さん迷っていましたが、まず基本型の「ニンジンパンツ」「ブラウス」の裁断を教わりながらとりかかり、縫い始めました。型紙もなく作るのは不安そうであったが、ワクワク感もあり次回が楽しみです。				

実施日	6/30(金)	主催者	滝沢市立鶴飼小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	24名		
研修会	総合学習「鶴飼を流れる水を調べよう」				
テーマ	水生生物調査				
内容	・水生生物調査の意義・調査、記録・水生生物調査の方法				

実施日	6/30(金)	主催者	滝沢市立鶴飼小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	24名		
研修会	総合学習「鶴飼を流れる水を調べよう」				
テーマ	水生生物調査				
内容	・水生生物調査の意義・調査、記録・水生生物調査の方法				

実施日	6/30(金)	主催者	滝沢市立鶴飼小学校	アドバイザー	菊池 拓巳
		対象	24名		
研修会	総合学習「鶴飼を流れる水を調べよう」				
テーマ	水生生物調査				
内容	・水生生物調査の意義・調査、記録・水生生物調査の方法				

実施日	6/30(金)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	小沢 宗
		対象	14名		
研修会	奥州市環境学習事業(水生生物調査) 奥州市立稲瀬小学校				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。様々な生物を採取できたことで、生徒は喜んでいました。				

実施日	7/3(月)	主催者	盛岡市立津志田老人福祉センター	アドバイザー	亀山 喜作
		対象	18名		
研修会	アンチエイジング講座				
テーマ	夏の森の楽しみ方 森の歩き方と装備 ・樹木、花、鳥、虫 ・森の危険(熊、蜂、つつが虫、紫外線)を回避するポイント				
内容	森林公園の植物について、葉の形や茎の色、中が空洞なのか…実物で確かめ、説明いただきました。植物には雄雌があることや、イエスキリストの十字架は何という木なのかなど楽しく聞くことができ、参加者の皆さん満足されていました。				

実施日	7/6(木)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	小沢 宗
		対象	9名		
研修会	奥州市環境学習事業(水生生物調査) 奥州市立人首小学校				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。様々な生物を採取できたことで、生徒は喜んでいました。				

実施日	7/8(土)	主催者	滝沢市教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課	アドバイザー	大友 晃
		対象	18名		
研修会	平成29年度第1回たぎざわファミリーふれあい講座				
テーマ	冒険しよう！滝沢森林公園散策 ・小学生児童を中心とした家族の地球環境保全への興味関心と意識啓発を図る学習プログラム				
内容	鞍掛山ハイキングや環境学習を通じて、大自然の素晴らしさや植物の命の営みを学ぶことができ、参加した家族は自然環境の大切さを再認識することができました。				



実施日	7/10(月)	主催者	釜石市役所環境課	アドバイザー	臼澤 良一
		対象	20名		
研修会	自然に親しむ市民のつどい「ホタル観察会」				
テーマ	ホタルの観察会				
内容	午後7時半からの開会式において、臼澤氏からホタルの生態、生育環境条件、ゲンジボタルとヘイケボタルの違いなどの説明を受けた。午後8時頃から少しずつホタルの光が見え始め、参加者は臼澤氏の解説のもとホタル観察を行った。終了間際には、捕虫網でホタルを捕まえて、小学生が手に取りオスカメスカを見極めるなど、楽しそうに観察していた。				



実施日	7/10(月)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	32名		
研修会	中津川探検隊				
テーマ	中津川の植物や生き物について				
内容	川の生き物、虫、植物について、実物を観察しながら詳しく学習することができた。				

実施日	7/10(月)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	32名		
研修会	中津川探検隊				
テーマ	中津川の植物や生き物について				
内容	川の生き物、虫、植物について、実物を観察しながら詳しく学習することができた。				

実施日	7/10(月)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	31名		
研修会	中津川探検隊				
テーマ	中津川の植物や生き物について				
内容	川の生き物、虫、植物について、実物を観察しながら詳しく学習することができた。				

実施日	7/12(水)	主催者	三陸春風の会 岩山支部	アドバイザー	亀山 喜作
		対象	5名		
研修会	岩山の植物観察会				
テーマ	植物観察・植生調査				
内容	皆さん楽しく勉強できたと大変喜んでいました。いろいろな植物のことがわかって興味深かったです。				

実施日	7/12(水)	主催者	遠野市立綾織小学校	アドバイザー	小田嶋 順一
		対象	12名		
研修会	水生生物による水質調査				
テーマ	水生生物調査の意味・方法、実地調査の指導 ・水生生物調査の意味・水生生物調査の調査規模				
内容	講師の小田嶋氏と現地で合流し、氏の指導のもと、水生生物調査を行った。捕獲した生物を本校理科室に運び(児童らも移動し)、捕獲した生物の名称と数をまとめ、砂子沢側が清流であるかどうかの判定を行った。				



実施日	7/12(水)	主催者	岩泉町立門小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	25名		
研修会	水生生物調査				
テーマ	災害後の川の様子の変化 小本川の水生生物について ・台風災害後、川の様子がどのように戻りつつあるか ・小本川の水生生物に変化はあるか				
内容	6つのグループに分かれ、泉山氏の説明やアドバイスを随時受けながら研修を進めた。小本川の水生生物の種類等から、台風災害後もきれいな状態が保たれていることを実感できた。				

実施日	7/13(木)	主催者	西和賀町立沢内小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	15名		
研修会	第3学年「水生生物調査」				
テーマ	水生生物調査の意味・方法・実地調査の指導 ・和賀川の水生生物の種類について ・自然環境と水生生物との関係について				
内容	天気は曇りであったが、川の状態は良好であった。7月中旬ということもあって水生生物の羽化が心配されたが、大丈夫であった。予想より多くの水生生物が見つかったので、事後のまとめがやりやすかった。				

実施日	7/13(木)	主催者	もったいない研究会	アドバイザー	本多 サト子
		対象	5名		
研修会	和服等家庭に眠っている資源を使ったリフォーム講習会				
テーマ	和服のリフォームによるチュニックの作成 ・着用されずに眠っている多くの和服類の活用方法 ・リフォームにあたっての具体的技術(和服地を使ったチュニック(ホームウェア))				
内容	和服のリフォームによるチュニックの作り方 ①型紙の取り方 ②裁断の仕方 ③布端の始末の仕方(ロックミシンの使い方)				

実施日	7/14(金)	主催者	雫石町立御明神小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	13名		
研修会	「環境を考える」「竜川の水生物調査」				
テーマ	「環境を考える」「竜川の水生物調査」 ・チョウセンアカシジミと環境との関係				
内容	チョウセンアカシジミの生態、自然環境との関わり等をお話していただきました。また水生物調査では、生き物について丁寧に教えていただきました。				

実施日	7/15(土)	主催者	中里まちづくり協議会	アドバイザー	千田 典文
		対象	48名		
研修会	中里放課後子ども教室事業 沢登り・虫取り体験				
テーマ	沢登りでの自然の楽しみ方、動植物の観察の仕方及び注意点 ・水辺の生物について(種類・観察の仕方)・沢遊びの楽しみ方と注意点・キャンプの楽しみ方				
内容	祭時桂沢での活動するにあたり観察のポイントや注意点(ハチ・アブ等の昆虫の特長・対処法)などを事前に説明いただいた。沢での活動では昆虫や水生物、植物について詳しく説明をいただいた。こもれび広場での活動では、丸太渡りや秘密基地づくりのアドバイスをいただき、子ども達だけでなく大人も一緒に活動ができた。また、トンボの大群が空を舞う場面があり、トンボの習性について説明をいただいた。				

実施日	7/15(土)	主催者	オンリーワンクラブ	アドバイザー	大友 晃
		対象	17名		
研修会	森林公園で自然と親しもう				
テーマ	自然観察 ・昆虫や水生物、植物・野外での遊び(ネイチャーゲームを指導していただけたらありがたいです)				
内容	天気が良かったため、森林公園(野外)の活動のみで終了。予定通り動植物を観察したりゲームをしながら自然に親しむことができた。				

実施日	7/15(土)	主催者	紫波町環境課循環政策室	アドバイザー	佐藤 喜一
		対象	11名		
研修会	平成29年度紫波町環境マイスター養成講座				
テーマ	水質測定・水生物調査の基礎知識／講義・実習				
内容	講義では水生物調査による環境評価の有効性について学習した。実習では実際に河川で水質測定と水生物調査の手法について学習した。受講生は水生物調査が初めてであり、アンケートでとても楽しく学習できたという回答が目立った。グループ分けをして調査をしたが、お互いに協力し合って成果を出していた。				

実施日	7/16(日)	主催者	中里まちづくり協議会	アドバイザー	千田 典文
		対象	48名		
研修会	中里放課後子ども教室指導者研修会				
テーマ	山の中での自然の楽しみ方、植物の観察の仕方及び注意点 ・昆虫採集の工夫と観察について・木の実や植物の種類と性質について				
内容	いちのせき健康の森にて昆虫採集を試みたが、雨模様のため多くの昆虫には出会えなかった。しかし、千田さんが県内にはわずしか見られないという種類のへびを捕獲。子ども達にへびの特長を説明していただき観察することができた。				

実施日	7/17(月)	主催者	藤里振興会 環境保健部	アドバイザー	本多 サト子
		対象	24名		
研修会	藤里振興会環境保健部研修会				
テーマ	古着の再生のきっかけや、今まで講師をした体験談など。 ・古いものを大切に、再生させる…どんな想いでやっているのか ・震災の体験等のお話				
内容	「もったいない」という気持ちが薄れてきている昨今、和服等のリメイクを通して物を大切に使うということを改めて考えるきっかけになりました。また、研修終了後には、講師先生が材料をすべて用意していただき、ちょっとした手芸教室も開いていただきました。講師先生を囲んで「研修」というより「おしゃべり会」のような雰囲気、楽しく「もったいない」という気持ちを学ばせて頂きました。				

実施日	7/18(火)	主催者	一関市小梨市民センター	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	12名		
研修会	平成29年度せんまや里山塾 リフォームコース(古着の有効活用リメイク教室)				
テーマ	古着の有効活用リメイク教室2				
内容	前回の研修は、講師のアトリエにて帯を使ったミニポシェットを制作し受講生からはとても好評だった。今回は第3回目の研修だが市民センターでの作品制作は2回目。ほとんどの受講生が第1回目の研修で講師から進めてくるように指導があった工程まで進めていた為、講師の指導を受けスムーズに次の工程に取り掛かっていた。				

実施日	7/19(水)	主催者	遠野市立上郷小学校	アドバイザー	小田嶋 順一
		対象	16名		
研修会	水生生物調査				
テーマ	水生生物の調査方法				
内容	早瀬川で水生生物の採取、学校にもどり生物の仕分けや記録をとりまとめた。				

実施日	7/19(水)	主催者	金ヶ崎町立西小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	13名		
研修会	金ヶ崎町立西小学校 総合的な学習の時間				
テーマ	水生生物調査について ・水生生物調査のしかた・指標生物について				
内容	前日午後の降雨により、教室での実施となった。9時から10時15分まで、黒沢川調査地点からの水生生物採取を実施し、教室での水質調査実施の際の判定材料とした。				

実施日	7/19(水)	主催者	遠野市立小友小学校	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	14名		
研修会	水生生物調査				
テーマ	水生生物調査 ・水生生物調査の基礎知識・実施に当たっての注意事項				
内容	前日の雨により若干増水していたが、流れのゆるやかな所を選んで実施したので良好であった。				

実施日	7/19(水)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	小沢 宗
		対象	20名		
研修会	奥州市環境学習事業(水生生物調査) 奥州市立羽田小学校				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。様々な生物を採取できたことで、生徒は喜んでいました。				

実施日	7/20(木)	主催者	葛巻町立吉ヶ沢小学校	アドバイザー	高橋 正一
		対象	9名		
研修会	水生生物による水質調査				
テーマ	川の水質と環境との関わり				
内容	当日朝に学校周辺に熊が出没したため、急遽教室での座学となったが、臨機応変に対応していただいた。水質調査の意義や環境を守る大切さを学ぶことができた。また、野生の生き物のお話もしていただき、児童も興味を持って聞くことができた。				

実施日	7/20(木)	主催者	もったいない研究会	アドバイザー	本多 サト子
		対象	5名		
研修会	和服等家庭に眠っている資源を使ったリフォーム講習会				
テーマ	和服のリフォームによるチュニックの作成 ・着用されずに眠っている多くの和服類の活用方法 ・リフォームにあたっての具体的な技術「和服地を使ったチュニック(ホームウェア)」				
内容	和服のリフォームによるチュニックの作り方 ①本縫いの仕方、見返しの作り方 ②アイロン仕上げの仕方				

実施日	7/20(木)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	小沢 宗
		対象	21名		
研修会	奥州市環境学習事業(水生生物調査) 奥州市立大田代小学校				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。様々な生物を採取できたことで、生徒は喜んでた。				

実施日	7/21(金)	主催者	めだかの学校住田教室	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	10名		
研修会	めだかの学校 住田教室				
テーマ	眠っている着物をリメイクする				
内容	先生の指導のもと「楽しかった」という若者の言葉が印象的でした。				

実施日	7/22(土)	主催者	NPO法人奥州・いわてNPOネット	アドバイザー	小沢 宗
		対象	26名		
研修会	人首川生物調査				
テーマ	水生生物の種類や名前、水生生物と水質の関係性、現在の人首川の状態				
内容	NPOネットの司会により、岩谷堂地区振興会部会長の打越氏の挨拶、地区センター担当者の挨拶、講師、スタッフの紹介の後、講師より調査時の諸注意について話があった。その後、水温の確認、川幅の測定やペットボトルを利用して流れの速さなど測定した。参加者は小学生9名、大人7名、中学生ボランティア6名、地区センター担当1名、NPOネット講師2名、補助講師1名。3グループに分かれて水生生物の捕獲、分類、記録用紙への記入を行った。最後にバックテストでCODの調査を行った。調査の結果、重染寺橋付近の人首川の水質は、水質階級Ⅱで、ややきれいな水であることが昨年引き続き確認された。				

実施日	7/23(日)	主催者	安俣子供会育成会	アドバイザー	根子 英郎
		対象	63名		
研修会	安俣子供会 安俣地域水質及び生き物調査				
テーマ	水質及び生き物調査 ・排水路・ため池水のPH及びCOD測定について ・排水路・ため池に生息する生き物名及び生態について				
内容	安俣地域6カ所を3班に分かれて、水質と生き物の調査を行った。悪天候の為生き物調査は「ため池」のみとした。公民館に戻ってから、水質検査(pHとCOD)と生き物調査(数チェック)をした。				

実施日	7/23(水)	主催者	一関学習交流館	アドバイザー	千田 典文
		対象	18名		
研修会	放課後子ども教室推進事業『あこおぎ子ども広場』夏休み特別プログラム 栗駒山登山				
テーマ	栗駒山(須川岳)の自然について ・登山の基本的知識について・野鳥・生き物について・高山植物の種類や特徴について				
内容	夏休みを利用して、毎年学校教育や家庭生活ではなかなか体験できない登山をしようと企画いたしております。環境アドバイザーの千田様に登山の初歩知識や安全面の注意点などまとめた冊子をいただきました。しかし、残念ながら、前線の影響で雨天となり、秋田県及び本県の盛岡周辺では大雨となったことから、参加者の安全面を配慮した千田様の指導により登山を中止いたしました。栗駒山にある施設で、交流を行いました。				

実施日	7/27(木)	主催者	盛岡市乙部地区公民館	アドバイザー	櫻井 則彰
		対象	26名		
研修会	盛岡市乙部地区公民館				
テーマ	ホテルの生態など基礎知識の学習と現地視察 ・乙部(大ヶ生)地区で観察されるゲンジ・ヘイケ・ヒメボタルについて、それぞれの特徴と見分け方 ・ホテルが光るしくみ				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚室で「ホテルについて」の講話 ・大ヶ生へバスで移動 ・到着後、駐車場から下流に向かって徒歩で移動しながら観察。アスパラの枝や半紙を有効に使いたくさんのホテルを観察することができた。 ・見前地区公民館へ出発。車内でアンケート記入・解散 				

実施日	7/27(木)	主催者	盛岡市立下小路中学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	7名		
研修会	中津川の水生生物調査・講義				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物についての知識を教えてもらい興味・関心を持って話を聞くことができた。				

実施日	7/27(木)	主催者	もったいない研究会	アドバイザー	本多 サト子
		対象	5名		
研修会	和服等家庭に眠っている資源を使ったリフォーム講習会				
テーマ	タオルのリフォームによる帽子の作成				
内容	タオルの帽子、可愛い手拭きの作り方				

実施日	7/28(金)	主催者	盛岡市文化振興事業団 都南公民館	アドバイザー	櫻井 則彰
		対象	39名		
研修会	親子ホテル観察講座				
テーマ	ホテルの生態など基礎知識の学習と現地視察 ・乙部(大ヶ生)地区で観察されるゲンジ・ヘイケ・ヒメボタルについて、それぞれの特徴と見分け方 ・ホテルが光るしくみ				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第1研修室にて講話 ・大ヶ生へバスにて移動 ・大ヶ生到着後、駐車場から下流に向かって徒歩にて観察。 ・雨で気温が低かったので、たくさんのホテルは観察できなかったが一人ひとり手にとり観察できた。 ・都南公民館へ出発バス車内で感想発表・解散。 				

実施日	7/28(金)	主催者	盛岡市立下小路中学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	6名		
研修会	中津川の水生生物調査・講義				
テーマ	水生生物調査				
内容	雨のため川の増水により調査は中止。理科室でDVD(川の生物、環境について)鑑賞。				

実施日	7/28(金)	主催者	遠野市立遠野小学校	アドバイザー	小田嶋 順一
		対象	16名		
研修会	水生生物調査				
テーマ	来内川の水はきれいかどうか(水生生物調査)				
内容	来内川にすむ生物を調査することによって、来内川の水質について知ることができた。				

実施日	7/29(土)	主催者	浄土ヶ浜ビジターセンター	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	42名		
研修会	浄土ヶ浜しぜんかんさつかい夏(夜)				
テーマ	夜の浄土ヶ浜で観察、宇宙・天体・星座				
内容	浄土ヶ浜をフィールドに行う定例の自然観察会。夏は夜の時間帯に実施し、夜の世界を五感をもって体感しながら、生物や自然を観察することで、夜の浄土ヶ浜の自然や景観の美しさにも気付いてもらった。今年度は県の環境アドバイザーの吉田偉峰氏を派遣していただき、観察の重点を天体や星に置いた観察会を開催することが出来ました。残念ながら天候が雨または曇りだったため、観測機器を使用した野外での星の観察は出来ませんでした。(次回観察会では参加者に観測機器で星を見ていただきたい。)				

実施日	7/29(土)	主催者	山目まちづくり協議会 山目市民センター	アドバイザー	千田 典文
		対象	10名		
研修会	赤荻探検隊				
テーマ	昆虫採集、竹細工				
内容	昆虫標本の説明、昆虫採集、竹細工				

実施日	7/29(土)	主催者	カシオペア環境研究会	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	300名		
研修会	カシオペア環境フェスティバル 環境講演会				
テーマ	星空や身近な自然環境 ・地域の星空環境について・カシオペア座について				
内容	子どもから大人まで楽しみながら環境について学びました				

実施日	7/30(水)	主催者	館前子供会	アドバイザー	河野 豊
		対象	23名		
研修会	水生生物調査				
テーマ	水生生物調査 ・危険な虫はいるか? ・外来種はいるか?				
内容	子供達は意欲的に取り組んで楽しく活動できた				

実施日	7/31(月)	主催者	川口学童保育クラブ	アドバイザー	大友 晃
		対象	42名		
研修会	森林公園で自然と触れあおう!				
テーマ	・遊びながら自然を体感する ・ゲームなどを通して自然を学ぶ ・子ども達が自然を利用してどんな遊びができるか・子ども達がどうしたら自然に興味を持てるか ・自然を体感するにはどうすればいいのか				
内容	楽しい雰囲気の中でのびのびと過ごす。今回は初めての体験だったので次は遊びと同時に自然の中の危険なども学びたい。				

実施日	8/1(火)	主催者	盛岡市立北陵中学校科学部	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	10名		
研修会		学校周辺の川の水生物調査			
テーマ		盛岡・岩手の水生生物と水質の様子や変化 ・調査の方法とまとめ方のアドバイス・岩手、盛岡の河川の水質がどのように変化しているか ・今回の調査を発展させる活動にはどのようなものがあるか			
内容		盛岡の水質について話を伺いながら水生生物調査を実施。学習した内容は文化祭時に展示としてまとめ発表予定。			

実施日	8/2(水)	主催者	奥州市立江刺第一中学校	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	22名		
研修会		平成29年度 水生生物調査			
テーマ		水質調査 ・人首川の水生物観察と水質調査			
内容		専門的な立場でご助言いただき、大変参考になりました。			

実施日	8/2(水)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	小沢 宗
		対象	10名		
研修会		平成29年度奥州市子どもエコクラブ交流会兼みずさわエコキッズ第2回活動			
テーマ		田んぼ・水路の生き物調査及び河川の水生物調査			
内容		水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。きれいな水に成育する生物を採取できたことで、子供達は喜んでいました。			

実施日	8/4(金)	主催者	巻堀児童館	アドバイザー	大友 晃
		対象	38名		
研修会		自然観察会			
テーマ		ネイチャーゲーム			
内容		ネイチャーゲームを中心に指導して頂いた。普段体験できない自然の中でのゲームや自然物を使った遊び、子ども達はとても楽しんでいました。			

実施日	8/7(月)	主催者	紫波町立紫波第一中学校科学部	アドバイザー	佐藤 喜一
		対象	15名		
研修会		科学部			
テーマ		水生生物による水質調査・パックテスト ・北上川の水質について・パックテストから・水生生物からわかること			
内容		北上川河川敷汚染のため平沢川に変更して実施。北上川支流の様子を観察することができて良い機会となった。			

実施日	8/8(火)	主催者	黒岩自治振興会	アドバイザー	藤原 正
		対象	9名		
研修会		少年少女学級 白山わい・わい塾 くらわい・わい塾 探検隊「水辺の生物調査」			
テーマ		水生生物観察			
内容		天候が心配されたが、(気温25℃、水温23℃)1時間ほどかけて水生生物の採取を行えた。交流センターへ戻り、採取生物の観察やまとめを行った。ややかきれいな水に住む生物が多かったことから、環境を大事にする大切さを学んだ。			

実施日	8/11(金)	主催者	一関学習交流館	アドバイザー	千田 典文
		対象	39名		
研修会	「あこおぎ子ども広場」夏休み特別プログラム 沢のぼり体験				
テーマ	自然界の植物、生き物の基礎知識 ・沢の生き物の種類や特徴について・里山の植物や野鳥、生き物について ・沢のぼりの基本的知識について				
内容	学校教育や家庭生活ではなかなか体験できない自然とのふれあいを体験しようと、毎年同じ夏休み時期に沢登りを計画しています。環境アドバイザーの千田様に沢あそびの知識や注意点、自然の植物、野鳥、生き物の説明をしていただき、子どもたちは貴重な体験をすることができました。				

実施日	8/18(金)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	93名		
研修会	第1学年 川体験				
テーマ	川の役割と生物 ・水生生物と環境の関わり				
内容	生徒にとり身近な中津川や北上川の様子を取り上げ、地形や歴史、生物の生態系に触れながら川の役割について講演をしていただいた。				

実施日	8/20(日)	主催者	とうわ野鳥の会	アドバイザー	根子 英郎
		対象	13名		
研修会	川の生き物を調べよう				
テーマ	水生生物調査 ・川に生息している生き物の名前・川に生息している生き物と水質との関係 ・川に生息している生き物どうしのつながり(食物連鎖)				
内容	連日の雨で心配したが、支流という事もあり水量・流速ともにも増していたが、濁りも少しあった程度で予定どおり実施できた。全員で川に入り、魚類、水棲昆虫などを捕まえた後、シートを見ながら自分たちで同定する。その後、講師から同定の間違いなどを含め説明を受ける。37種類の川の生き物を確認できた。今年は大きな魚が少ないのは連日の雨で流れが速く、本流に下り避難しているからだと考えられるという話は初めて聞くことでもあり、とても印象に残った。講師の熱心でわかりやすい説明でとても楽しく有意義な観察会であった。				

実施日	8/21(月)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	34名		
研修会	第1学年 川体験				
テーマ	川の役割と生物 ・水生生物と環境の関わり				
内容	川に入り水の中にいる生物や石の裏についている生物を採取し、生物の種類や数をグループごとにまとめる活動を行った。また、発見された生物の種類から川の汚れ具合を知ることができることを学んだ。				

実施日	8/22(火)	主催者	一関市小梨市民センター	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	11名		
研修会	平成29年度せんまや里山塾 リフォームコース(古着の有効活用リメイク教室)				
テーマ	古着の有効活用リメイク教室4				
内容	第4回目の研修となる今回は、受講生の作品がだいぶ形になってきており、講師からデザインのアイデアのヒントや制作工程のアドバイスをもらいながら、それぞれの作業に集中して取り組んでいた。講師が持参する作品には毎回新作が数点あり、次々と増えるアイデアに感心し、さらに自分のデザインへのヒントにしていた。				

実施日	8/22(火)	主催者	奥玉市民センター	アドバイザー	千葉 裕
		対象	20名		
研修会		奥玉少年自然奉仕体験講座「川の探検」事前学習会			
テーマ		水生生物調査の事前学習 ・川に棲んでいる生物と川の汚れの関係・奥玉の川(千厩川)と他のきれいな川との違い ・きれいな川を守るためにはどうしたらよいか			
内容		講師から、川に棲んでいる生物と川の汚れの関係、奥玉の川(千厩川)と他の川との違い、きれいな川を守るにはどうしたらよいかの3点について、パワーポイントを使用し講話をしていただいた。			

実施日	8/22(火)	主催者	葛巻町立小屋瀬小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	25名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(実地調査)と指標生物の生態等 土谷川の水質と環境保全のための取組 ・身近な川である土谷川の水質について・河川の環境を保全するための具体的な方法について ・指標生物の生態等について			
内容		昨年度とは場所を変え、山形川と土谷川の合流地点で両方の川の水生生物調査を実施した。どちらも水質階級はⅠだったが、それぞれの川にいる水生生物に違いが見られた。その違いからそれぞれの川の姿について様々教えていただいた。			

実施日	8/22(火)	主催者	遠野市立附馬牛小学校	アドバイザー	小田嶋 順一
		対象	13名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		川の生き物について 調査の仕方や活用の仕方について			
内容		雨天のため水生生物調査はできなかったため、水生生物調査の仕方や水生生物について、詳しく教えていただいた。ホタルの一生についてのパワーポイントを見せていただき、子どもたちは勉強になったことがたくさんあった。			

実施日	8/22(火)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	根子 英郎
		対象	11名		
研修会		奥州市環境学習事業(水生生物調査)奥州市立伊出小学校			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。様々な生物を採取できたことで、生徒は喜んでいました。			

実施日	8/23(水)	主催者	遠野市立宮守小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	14名		
研修会		総合的な学習			
テーマ		水生生物調査から分かること 川や自然環境を守るためにできること			
内容		水生生物調査の方法、結果のまとめ方等を教えていただきました。生物についても詳しく、児童の質問にも答えていただきました。			

実施日	8/25(金)	主催者	めだかの学校住田教室	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	9名		
研修会		めだかの学校 住田教室			
テーマ		眠っている着物をリメイクする			
内容		すでに「にんじんパンツ」が完成した人、あと少しの人と布地が形になってきました。用意した布の色や素材で個性があり楽しくなってきたようです。都合で欠席した人はとても残念だ…と電話があるくらいでした。			

実施日	8/25(金)	主催者	紫波町立赤石小学校	アドバイザー	佐藤 喜一
		対象	75名		
研修会	わたしたちの町を流れる川について調べよう				
テーマ	滝名川にいる水生生物についての学習 ・川の水生生物について・滝名川の環境について(きれいな水にいる生き物等)				
内容	パワーポイントの画像・イモリや沢ガニなどの水生生物を用いて、自分たちの住む地域の環境や生き物について、教えていただいた。生き物の特徴を、実物を見せながら話して下さったので、児童の興味関心が高まっていた。身近な川が「きれいな川」であることを知り、水生生物調査への期待を高めることができた。				

実施日	8/25(金)	主催者	花巻市建設部公園緑地課	アドバイザー	田村 麗丘
		対象	21名		
研修会	市内花壇見学ツアー				
テーマ	園芸・景観 ・花いっぱいのみちづくりについて ・花壇の手入れ・管理の仕方(体制)、デザインについて				
内容	市内の花壇を実践者のお話し(取り組みのきっかけ、管理方法、花壇デザインのポイントなど)を交えながら見学しました。その後、講評会場に移動し、田村先生に見学した花壇の講評をいただきました。花壇実践者の方も多数参加しており、田村先生の講評から、今後の活動のヒントを得た参加者も多かったのではないかと思います。				



実施日	8/25(金)	主催者	遠野市立遠野北小学校	アドバイザー	小田嶋 順一
		対象	47名		
研修会	水生生物調査				
テーマ	水生生物調査 ・水生生物の生態について(調査に関することも含む)				
内容	前日の大雨の影響で実地調査ができなかったため、水生生物調査の仕方や水生生物の生態についての研修を行った。最後には、ホタルの生態について詳しく教えていただくこともできた。				

実施日	8/26(土)	主催者	中里市民センター	アドバイザー	千田 典文
		対象	19名		
研修会	家庭教育事業 親子チャレンジクラブ 栗駒山登山に挑戦				
テーマ	登山の楽しみ方と注意点 ・登山の準備と楽しみ方、注意点・高山植物の観察と楽しみ方・火山と温泉について				
内容	登山の服装や所持品など準備から指導をいただいた。当日は、天気にも恵まれたこともあり、麓の様子や連なる山々や高山植物を案内していただき観察しながら登山をすることができた。麓はまだ、蒸し暑い気候だが、山に吹く風はさわやかな秋風で、ウメバチソウやリンドウなど秋の装いになっていることを教わった。頂上付近の尾根では強風で戸惑ったが、体温を奪われない方法や下山での注意点などを指導いただきながらだったので安心して下山ができた。昭和湖や地獄谷では硫化水素や硫黄について説明をいただいた。自然の豊かさと強さを肌で感じることもできた。				



実施日	8/27(日)	主催者	東京農業大学大学院(両角研究室)	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	15名		
研修会	宮沢賢治の勉強会(賢治スコープ体験学習会)				
テーマ	銀河鉄道の夜をテーマとした天文学関係 ・宮沢賢治の童話(特に銀河鉄道の夜)をテーマとした星空の見方ガイド ・新惑星「Miyazawakenji」の見つけ方				
内容	当日の天体図の紹介から『銀河鉄道の夜』に出てくる星座の紹介につなげるなどわかりやすい講義展開であった。				

実施日	8/28(月)	主催者	胆沢平野土地改良区	アドバイザー	川田 昌代
		対象	15名		
研修会	若柳小学校 ビオトープ生き物勉強会				
テーマ	ビオトープ池にいる生き物・植物の説明 ・当該地(ビオトープ池)に適していると思われる生き物・植物について ・今後のビオトープ活動でどのようなことをすれば良いか ・子供たちが池に入って取った生き物の解説				
内容	若柳小学校3年生の児童が、ビオトープ池から採った生き物について、川田先生より詳しく教えていただき勉強しました。また、池にある植物などについても川田先生より詳しく解説いただきました。				



実施日	8/28(月)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	小沢 宗
		対象	11名		
研修会	奥州市環境学習事業(水生生物調査)奥州市立木細工小学校				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物調査調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。様々な生物を採取できたことで、生徒は喜んでいました。				

実施日	8/29(火)	主催者	奥玉市民センター	アドバイザー	千葉 裕
		対象	20名		
研修会	奥玉少年自然奉仕体験講座「川の探検」(水生生物調査)				
テーマ	千厩川上流部の水生生物調査				
内容	バスで移動し、千厩川の源流の見学と奥玉地内を流れる千厩川2ヶ所で水生生物調査を行った。				

実施日	8/29(火)	主催者	釜津田自然愛護少年団	アドバイザー	泉山 博直
		対象	17名		
研修会	平成29年度 水生生物調査				
テーマ	大川(釜津田小学校付近)の水生生物調査・水質調査について ・大川の水質環境を守るために、日常生活で配慮していかなくてはならないこと				
内容	当初の計画では、水生生物調査であったが、川の状況が調査に適しておらず、その場合の代替としての自然観察会を実施した。学校周辺の草木について散策しながら観察会を行った。普段気にしていなかった「雑草」であっても、名前があり、どういう植生なのかということについて、ていねいに説明してもらい児童の身近な自然に対する興味・関心を喚起することができた。				



実施日	8/30(水)	主催者	八幡平市立平館小学校	アドバイザー	河野 豊
		対象	17名		
研修会	総合的な学習「地域の環境」実施の為				
テーマ	地球温暖化と水生生物の関係について～赤川の水生生物調査～ ・水生生物の調査の方法と実際の方法				
内容	学校付近の河川(赤川)において水生生物調査を行った。前日までの雨の影響で水位が通常より高かったため、実施が心配されたが、河岸から1m位の範囲で調査を実施した。普段見ることのない水生生物を採集し、子どもたちもたいへん興味を持って活動した。				



実施日	8/31(木)	主催者	久慈市立夏井小学校	アドバイザー	高橋 正一
		対象	13名		
研修会	総合学習「川の生き物について」				
テーマ	夏井川にいる生き物について実地調査 ・夏井川にいる生き物の名前と生態(幼虫→成虫の姿) ・夏井川にいる生き物から夏井川はどんな川といえるか ・きれいな川をたもつためにはどんなことに注意していけばよいか				
内容	・水生生物の捕まえ方と注意を知る ・水生生物を採取し、河川水質を知る ・水生生物(幼虫)の成虫の姿を学ぶ ・感想(代表1名)				

実施日	9/1(金)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	29名		
研修会	第1学年 川体験				
テーマ	川の役割と生物 ・水生生物と環境の関わり				
内容	川に入り、水の中にある生物や石の裏についている生物を採取し、生物の種類や数をグループごとにまとめる活動を行った。また、発見された生物の種類から川の汚れ具合を知ることができることを学んだ。				

実施日	9/3(日)	主催者	イオンモール盛岡	アドバイザー	大友 晃
		対象	11名		
研修会	安比高原散策				
テーマ	自然散策				
内容	安比高原、ブナの森を大友さんにガイドしてもらい散策。木登りやネイチャーゲーム、沢歩きなどをして自然に親しんだ。				

実施日	9/5(火)	主催者	盛岡市立下小路中学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	14名		
研修会	中津川の水生生物調査(中津川のサケの一生)				
テーマ	中津川のサケ				
内容	専門的知識を分かりやすく教えてくださいました。				

実施日	9/5(火)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	根子 英郎
		対象	114名		
研修会	奥州市環境学習事業(水生生物調査)				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。様々な生物を採取できたことで、生徒は喜んでいました。				

実施日	9/7(木)	主催者	盛岡市立北陵中学校科学部	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	8名		
研修会	川の水生生物と鮭の稚魚放流について				
テーマ	カワシンジュガイの生態について 鮭のふ化、稚魚放流について				
内容	8月に行った調査結果の補講と、鮭のふ化についての講義を聞いた。				

実施日	9/9(土)	主催者	盛岡市環境企画課	アドバイザー	木幡 英雄
		対象	15名		
研修会	環境学習講座「木質バイオマスを学ぼう」				
テーマ	木質バイオマスの勉強と利用 ・木質バイオマスについて ・木質バイオマスの利用について				
内容	<p>午前は座学で木質バイオマスエネルギーについての説明と、スウェディッシュトーチの作り方や、実際にスウェディッシュトーチに火をつけ、ポップコーンや焼きマッシュマロなど、簡単に出来る調理を楽しんだ。午後は自然観察会ということで、植物の成り立ちを参加者を交えて寸劇風に分かりやすく解説してからの観察となった。その後、近くにある植物を利用しての色遊びを楽しみ、自然に触れ、親しむきっかけづくりを大切に進めていただいた。</p>				



実施日	9/15(金)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	30名		
研修会	第1学年 川体験				
テーマ	川の役割と生物 ・水生生物と環境の関わり				
内容	川に入り、水の中にある生物や石の裏についている生物を採取し、生物を採取し、生物の種類や数をグループごとにまとめる活動を行った。また、発見された生物の種類から川の汚れ具合を知ることができることを学んだ。				

実施日	9/15(金)	主催者	特定非営利活動法人まあむたかた	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	19名		
研修会	和服リメイク講習会				
テーマ	和服リメイク				
内容	来月参加予定のファッションショーに向けて、新メンバー(11人)も意欲的に取り組んでいました。先生から指導を受ける順番待ちの間も、小赤澤先生を囲み会話を楽しみながら、和気あいあいとした雰囲気での講座でした。皆さんの、「作りたい」という思いがどんどん膨らんでいっているのがとても良く伝わってきました。				

実施日	9/16(土)	主催者	滝沢市教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課	アドバイザー	大友 晃
		対象	11名		
研修会	平成29年度第1回たきざわふれあい講座				
テーマ	散策しよう～安比高原ブナの森				
内容	ブナの森散策や環境学習を通じて、大自然の素晴らしさや植物の命の営みを学ぶことができ、参加者は自然環境の大切さを再認識することができました。				

実施日	9/16(土)	主催者	公益財団法人盛岡市文化振興事業団・河南公民館	アドバイザー	木幡 英雄
		対象	18名		
研修会	環境講座「秋の自然観察会」				
テーマ	自然散策 ・自然散策をととして、盛岡市内の自然を楽しむ。学ぶ。				
内容	植物の「種」の観察に焦点をあてた自然散策を行った。コース途中にある草木のほか、岩手の地盤・自然環境などについても詳しくお話いただき、楽しみながら学ぶとともに、自然との共生について改めて考える機会となった。				

実施日	9/19(火)	主催者	奥玉市民センター	アドバイザー	千葉 裕
		対象	19名		
研修会	奥玉少年自然奉仕体験講座「川の探検」事後学習会				
テーマ	水生生物調査の事後学習				
内容	8月29日に実施した水生生物調査について、調べたことを各自新聞にまとめたことを発表した。また、川についてみんなに呼びかけるポスターを作製したので披露した。発表後、子どもたちから疑問に思っていることを講師に質問し答えてもらった。講師からは発表の感想や講評をいただいた。				

実施日	9/25(月)	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	アドバイザー	根子 英郎
		対象	39名		
研修会	奥州市環境学習事業(水生生物調査) 奥州市立姉妹小学校				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。様々な生物を採取できたことで、生徒は喜んでいました。				

実施日	9/26(火)	主催者	一関市弥栄市民センター	アドバイザー	千田 典文
		対象	8名		
研修会	自然観察会(須川高原)				
テーマ	自然観察・自然保護 ・須川高原の自然や植物について				
内容	須川高原はこの時期紅葉が進んでおり、きれいな紅葉と高山植物の観察を実施することができた。講師からは、植物や動物のガイドを丁寧にしていただいた。				

実施日	9/28(木)	主催者	盛岡市立北陵中学校科学部	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	10名		
研修会	川の水生生物の研究発表・展示方法について				
テーマ	カワシンジュガイの展示方法について				
内容	文化祭の展示について、生物(実物)の展示上の注意点など、いろいろなアドバイスをいただくことができてよかった。				

実施日	9/29(金)	主催者	特定非営利活動法人まあむたかた	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	17名		
研修会	和服リメイク講習会				
テーマ	和服リメイク				
内容	ファッションショーに向けた最後の連続講座であったが、講習生全員から継続の要望があり、今後も継続していく予定である。先生の周りには、常に指導の順番待ちの状態が続いていて、リメイク作業に留まらず、お話しにも引き込まれる楽しい時間となっていた。先生の「ファッションショーは見せるためだけでなく、自分に自信を付けるためでもありますよ。」という言葉がとても印象に残っている。震災後、今まではコミュニティ支援事業として活動してきたが、働く場面だけではなく、いつの年代も個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現に向けた活動であると感じた。				

実施日	10/10(火)	主催者	三陸春風の会	アドバイザー	亀山 喜作
		対象	6名		
研修会	岩山の植物観察会2017秋				
テーマ	岩山の植物について秋の様子				
内容	天候にも恵まれ、講師の方の説明もとてもわかりやすく参加者全員が楽しみながら岩山の植物について学ぶことができました。大変有意義な研修となり感謝しています。				

実施日	10/21(土)	主催者	いちのせき健康の森	アドバイザー	千田 典文
		対象	5名		
研修会	自然観察会「真湯溪谷の紅葉」1				
テーマ	秋の紅葉 ・草花、木の名前				
内容	いちのせき健康の森を出発し、猿野古道、真湯溪谷周辺を散策しながらブナ、ミズナラ、桂、トチ、そしてカエデなど黄色や赤など様々な色に発色している広葉樹を千田氏のわかりやすい解説のもと観察し、知識を深めた。				

実施日	10/22(日)	主催者	いちのせき健康の森	アドバイザー	千田 典文
		対象	4名		
研修会	自然観察会「真湯溪谷の紅葉」2				
テーマ	秋の紅葉 ・草花、木の名前				
内容	当日は雨だったのでいちのせき健康の森を出発して車に乗って紅葉を観察しました。途中、真湯大橋で降り紅葉を観察した国道を走り車窓から解説を聞きながら須川温泉ビジターセンターまで行き、戻ってきました。				

実施日	10/28(土)	主催者	浄土ヶ浜ビジターセンター	アドバイザー	川村 晃寛
		対象	20名		
研修会	浄土ヶ浜しぜんかんさつかい秋				
テーマ	秋の浄土ヶ浜の木の实・紅葉・黄葉・落葉などの冬に向かったの変化について。動物(野鳥含む)、昆虫、磯の生物などの冬に向かったの様子等				
内容	定期的な観察会を通じて、浄土ヶ浜周辺の自然の変化を学び、また、身近な自然環境に目をむけることで、新たな発見を自分の生活や心を豊かにするきっかけにする。秋の観察会では講師に環境アドバイザーの川村氏を迎え、臼木山をフィールドに紅葉、落葉、木の实など、季節の変化をテーマに観察したり、ネイチャーアートの「葉っぱのグラデーション」や「木のトランプ」で楽しみました。				

実施日	10/28(土)	主催者	二戸市商工観光流通課	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	31名		
研修会	星空観察会in折爪岳2017				
テーマ	星空環境・星空観察 ・地域の星空環境について・季節の星々について				
内容	季節の星々、星空環境についてのお話				

実施日	10/29(日)	主催者	盛岡市環境企画課	アドバイザー	大友 晃
		対象	12名		
研修会	環境学習講座「近郊自然歩道を散策しよう～大ヶ生・朝島山コース～」				
テーマ	登山及び自然観察 ・朝島山の植物や景観について・登山についての基礎知識				
内容	西日本に台風が接近していたため、予報がずれ込み雨天での実施となった。しかしながら講師が現地と参加者の様子を見ながら安全に進めていただいたおかげで、予定通りのコースを歩くことができた。雨ならではの濡れた紅葉や木々の様子、雨音や小鳥のさえずりなど五感を研ぎ澄まして歩いたり、急な場所を疲れずに登るコツなどを教わりながら、時には滑って尻モチをつくことも楽しみながら歩いた。樹木の解説や熊の生態など所どころで解説をいただき、学びも多い内容となった。				

実施日	11/4(土)	主催者	三陸春風の会	アドバイザー	若生 和江
		対象	22名		
研修会	岩手の伝統・郷土料理を学ぶエコクッキング講座				
テーマ	県南の郷土料理に学ぶこと ・今だから見直したいこと				
内容	旬の野菜を中心にした献立と調理時間を短縮できて美味しい食べ方ができる知恵がいろいろ学べたと大好評でした。材料は主催者側で、健康に配慮した無農薬、フードマイレージに徹した地場の食材と調味料を揃え、手洗いから後始末まで全員が石けんひとつでまかないました。講師のわかりやすい丁寧な説明のおかげで、環境に配慮した食に関心のある参加者が一緒に楽しい時間を過ごせたので、今後とも続けていきたいと思えます。				

実施日	11/11(土)	主催者	とうわ野鳥の会	アドバイザー	千葉 和
		対象	50名		
研修会	自然講演会「火のある暮らしを身近に 薪の駅の取り組み」				
テーマ	・山が荒れていく中、山の管理と木材の有効活用を目的に活動している遠野エコネットの活動紹介 ・東和町でできると思われる活動の提案				
内容	荒れて目まぐるしく変わる天候の中、東和町内外から50人の方が集まり熱心に耳を傾けた。森林再生という大変な課題に取り組んでいる様子を画像とユーモアを交えて、楽しく、わかりやすく話された。「多岐にわたる活動を生き生きと多くの人を巻き込みながら、楽しげになさっている姿、魅力的です。松くい虫被害に心を痛めている一人です。」など、多く感嘆と賛同の感想が寄せられた。				

実施日	11/25(土)	主催者	キラキラみらい☆クリエイション	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	50名		
研修会	花巻子どものまち「未来町」				
テーマ	リユース食器利用・ゴミ				
内容	今回のイベントで利用するリユース食器を子どもたちにわかりやすく教えてもらいました。				

実施日	11/26(日)	主催者	キラキラみらい☆クリエイション	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	50名		
研修会	花巻子どものまち「未来町」				
テーマ	リユース食器利用・ゴミ				
内容	今回のイベントで利用するリユース食器を子どもたちにわかりやすく教えてもらいました。				

実施日	12/3(日)	主催者	杉のこもれ日	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	20名		
研修会	心と体のバランス塾				
テーマ	化学物質から作られる香りと植物から作られる香りの違い ・それぞれが体にどのような影響をおこすのか				
内容	スクリーンを使用して分かりやすく、話し方もゆっくりはっきりしていてよかった。実際にアロマを使用しながら、楽しく興味深く聞いていた。ハンドマッサージや呼吸法をまた体験してみたいという声も多かった。30～70代と幅広い年代の方々に参加していただき良い交流が出来ていた。				

実施日	12/23(土)	主催者	NPO法人イーハトーブ宇宙実践センター	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	14名		
研修会	冬休み直前☆自由研究のヒント大作戦～冬こそ！星や天体がおもしろい～				
テーマ	星と天体のおはなし ・自由研究のテーマになるよう、冬休み中継続して観察できる星や天体について				
内容	参加者が幼児～低学年と予定より受講年齢が低かったが、その年齢層に応じた内容で対応してもえた。1時間半と長時間だったが、子どもたちを引き付け、子どもたちの自発性を促し、ゲームなどを取り入れあきずに楽しく学ぶことができた。また、自由研究の題材の見つけ方や進め方のヒントを気づきから引き出し、保護者も感心していた。				

実施日	1/21(日)	主催者	中里市民センター	アドバイザー	千田 典文
		対象	100名		
研修会	家庭教育事業 親子チャレンジクラブ 凧揚げに挑戦				
テーマ	和風の制作・凧揚げを通して冬季節の風の向き・性質を学ぶ ・冬の気象(風向き・強さ・湿度)について				
内容	和風作り(絵を描く・組み立てる)において、凧と糸のバランス、凧と空気抵抗など凧が揚がるコツを詳しく指導をいただいた。当日は、天気にも恵まれたこともあり低学年の児童や幼児の参加も多く、兄弟、親子、祖父母など家族での参加が多かった。程よい風が吹く中、千田さんにアドバイスをいただき、風の向きや堤防の斜面などを工夫し「手製の和凧」をはじめ、ビニール製の「カイト」や「連凧」、「大型たこ」など様々なたこを揚げに挑戦で来た。特に手製の和凧はバランスのとれ方が難しく、糸の調整、足の長さなどを教わることで子どもから大人まで凧揚げを楽しむことができた。				

実施日	2/2(金)	主催者	特定NPO法人紫波みらい研究所	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	12名		
研修会	着物リメイク講座				
テーマ	着物リメイク				
内容	紫波町では燃やせるゴミを少しでも減量しようといごみの分別やリサイクルに力を入れてきましたが、以前よりタンスにしまいこんでいる着物の活用方法を教えてもらいたいと要望がありました。講座は先生のお人柄もあり、参加したみなさんとても楽しく進めることができました。				

実施日	2/8(木)	主催者	特定NPO法人紫波みらい研究所	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	11名		
研修会	着物リメイク講座				
テーマ	着物リメイク				
内容	前回の続きということで、参加者の皆さんは今回教えて欲しい事を持っての講座でした。先生がいとも簡単に裁断していく様子を、皆さん感心しながら自分のものにしようと一生懸命でした。2回の講座では完成まではなかなか難しく、また、もっと教えて欲しいと言う要望から、追加講座を開催することになりました。				

実施日	2/18(日)	主催者	岩手県立県北青少年の家	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	250名		
研修会	ステラパル冬まつり				
テーマ	星空環境・天文宇宙 ・地域の星空環境について・天体観察、天体望遠鏡について				
内容	多くの参加者にきていただき、宇宙、天文について触れていただくことができた。				

実施日	2/24(土)	主催者	イオンリテール株式会社 東北カンパニー	アドバイザー	木村 廣子
		対象	50名		
研修会	イオンチアーズクラブ壁新聞発表会(青森岩手大会)				
テーマ	発表会審査員 テーマ:ごみ・リサイクル				
内容	イオンチアーズクラブで、子供達が1年間学習した内容を壁新聞にまとめ、発表会を行った。木村様には、審査員として参加いただき、子供達の学習や発表の仕方等に対して、アドバイスをいただいた。				

実施日	2/27(火)	主催者	花巻地区公衆衛生組合協議会	アドバイザー	坂下 洋子
		対象	38名		
研修会	花巻地区公衆衛生組合協議会 研修会				
テーマ	生活環境、ゴミ減量(食品ロス)、海外(ドイツ)の生活環境				
内容	会の基本方針である“イーハトーブ花巻の豊かな自然と生活環境をより良くするため”理念に基づいた講演内容なため、我が組合会長達が熱心に拝聴していました。				

実施日	3/9(金)	主催者	一般社団法人ちーむ麻の葉	アドバイザー	本多 サト子
		対象	8名		
研修会	留袖リメイク講習会				
テーマ	留袖リメイク				
内容	1週間前の3月2日、この日に備えて事前打ち合わせ会を持ったこともあり、各自ほどいて洗い、アイロン掛けした着物地を持参。打ち合わせの時点で、初心者もいるということで留袖を使ったフォーマルなものではなく、一般の着物を使った日常着としてのスモックに作品を変更。型紙までできていたので裁断からスタートし、切しつけの付け方、仕付け糸の管理法など基本からしっかり学ぶことができた。講師の意欲に押され昼食もそこに作業は続き、熱気にあふれる研修となった。				
					

実施日	3/16(金)	主催者	一般社団法人ちーむ麻の葉	アドバイザー	本多 サト子
		対象	8名		
研修会	留袖リメイク講習会				
テーマ	留袖リメイク				
内容	「今日でスモックは終わります。」という講師の話で始まった講習会は初めから熱気ムンムン。昼食時間を30分早く切り上げて作業に取り組む姿がみられた。印をしっかりと合わせること、面倒がらないでしつけをかけることという基本を繰り返し話していただいた。終了時間までに仕上げることはできなかったが仕上げまでの製法は説明を受け、残りは宿題となった。次回は共布で帽子を作ることとし型紙と接着芯を配布。裁断、接着芯貼りまでは宿題とした。				
					

実施日	3/23(金)	主催者	一般社団法人ちーむ麻の葉	アドバイザー	本多 サト子
		対象	7名		
研修会	留袖リメイク講習会				
テーマ	留袖リメイク				
内容	<p>前回まで取り組んだスモックはほとんどの方が仕上に近い状態にしていたこともあり、最終回は帽子の製作から始まった。仕上げ切らなくても自力で完成させられるようにしたいとの講師の想いが溢れていたと思う。かなりの駆け足ではあったが、最後に作り方のコピーを渡されたことで講習を振り返りながら自力で仕上げることができるという想いを持つことができたように感じる。最後は製作したものを身に着けて笑顔の記念撮影となった。</p>				

実施日	3/24(土)	主催者	ひらいずみ地球温暖化対策協議会	アドバイザー	阿部 慶元
		対象	11名		
研修会	ひらいずみ地球温暖化対策協議会環境講演会				
テーマ	<p>地球温暖化と身近な自然環境について ・温暖化と身の周りの現象(特に平泉町内で起きていること)との関わり。</p>				
内容	温暖化の基礎から平泉町で起きている身近な現象、影響まで、分かりやすくお話いただきました。				

●エコカーゴによる出張環境学習会

09

環境学習広報車『エコカーゴ』に環境学習キット等を積んで、県内のイベント・学校の授業等に出張しています。

番号	1	イベント名等	第46回もりおか環境緑花まつり
	主催団体	もりおか環境緑化まつり実行委員会	
	日時	2017年4月21日(金)～23日(日) 10:00～16:00	
	場所	盛岡市 盛岡城跡公園	
	参加者数	約1,700名	
	内容	テーマ: 自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容: 環境クイズ及びパネル展示、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、木の木琴、切り株の腰掛、リスの巣、いろいろな木の展示、アカハライモリの展示、図書閲覧、資料配布、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター及びCOOL CHOICE募集	

番号	2	イベント名等	第41回久慈環境緑化まつり
	主催団体	久慈市地球温暖化対策地域協議会	
	日時	2017年4月29日(土) 10:00～16:00、30日(日) 10:00～15:00	
	場所	久慈市 中町イベント広場	
	参加者数	約350名	
	内容	テーマ: 地球温暖化・エネルギー、自然環境、自然体験 内容: 発電体験コーナー、木の実とリサイクル材料の工作コーナー、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター及びCOOL CHOICE募集	

番号	3	イベント名等	菜の花公開2017
	主催団体	農研機構 東北農業研究センター	
	日時	2017年5月13日(土)～14日(日) 9:00～16:00	
	場所	盛岡市 農研機構 東北農業研究センター	
	参加者数	約550名	
	内容	テーマ: 自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容: 環境クイズ及びパネル展示、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、木の木琴、切り株の腰掛、リスの巣、いろいろな木の展示、図書閲覧、資料配布、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター及びCOOL CHOICE募集、発電体験	

番号	4	イベント名等	平成29年度盛岡市河南公民館講座 環境講座・春「知っ得セミナー&オシャレで簡単!新聞バッグづくり」
	主催団体	(公財)盛岡市文化振興事業団・河南公民館	
	日時	2017年5月28日(日) 10:00～12:00	
	場所	河南公民館 2階 ミニホール	
	参加者数	22名	
	内容	テーマ: ごみ減量、3Rについて 内容: 講話「ごみ減量、3R」(環境アドバイザー派遣事業として)、新聞バッグづくり	

番号	5	イベント名等	地球温暖化を防ぎ隊
	主催団体	盛岡市立大慈寺小学校	
	日時	2017年5月30日(火) 10:30～11:30	
	場所	盛岡市立大慈寺小学校	
	参加者数	児童36名 教諭3名	
	内容	テーマ: 地球温暖化・エネルギー 内容: 環境紙芝居、未来は変えられる、ワークシート	

番号	6	イベント名等	本宮ゆいっこまつり
	主催団体	本宮地域協働協議会	
	日時	2017年6月3日(土) 10:00~15:00	
	場所	盛岡市中央公園	
	参加者数	約150名	
内容	テーマ:水・大気の大気保全 地球温暖化・エネルギー 自然環境・自然体験 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、リスの巣		

番号	7	イベント名等	高森高原まつり
	主催団体	高森高原まつり実行委員会	
	日時	2017年6月4日(日) 10:00~14:00	
	場所	一戸町 高森高原レストハウス	
	参加者数	約70名	
内容	テーマ:自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容:発電体験、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、木の木琴、切り株の腰掛、リスの巣、図書閲覧、資料配布		

番号	8	イベント名等	花と緑のまつり2017
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2017年6月9日(金)~11日(土) 10:00~16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約500名	
内容	テーマ:自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容:森の工作館、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布		

番号	9	イベント名等	本宮7丁目町内会サロン
	主催団体	本宮7丁目町内会 保健福祉部	
	日時	2017年7月20日(木) 13:30~15:30	
	場所	盛岡市 本宮地区活動センター	
	参加者数	5名	
内容	テーマ:リサイクル・地球温暖化 内容:リサイクル工作、環境の話		

番号	10	イベント名等	岩手沿岸南部クリーンセンター 施設見学会
	主催団体	岩手沿岸南部広域環境組合事務局	
	日時	2017年7月22日(土) 10:00~16:00	
	場所	釜石市 岩手沿岸南部クリーンセンター	
	参加者数	約100名	
内容	テーマ:リサイクル、環境全般 内容:リサイクルキャンドルづくり、発電体験、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、木の木琴、切り株の腰掛、リスの巣、図書閲覧、資料配布		

番号	11	イベント名等	下中井地域こども会「夏休みこども会行事」
	主催団体	下中井地域こども会	
	日時	2017年7月26日(水) 10:00~12:00	
	場所	大船渡市 下中井公民館	
	参加者数	約30名	
内容	テーマ:リサイクル 内容:環境紙芝居「ももたろう21」、キューブびんキャンドルづくり、新聞バッグづくり		

番号	12	イベント名等	夏休み企画！森の工作館(同日開催:カシオペア環境フェスティバル)
	主催団体	主催:環境学習交流センター 共催:二戸保健福祉環境センター、カシオペア環境研究会	
	日時	2017年7月29日(土) 10:30~12:00 ※午後は「カシオペア環境フェスティバル」にて13:00~15:00まで出展	
	場所	二戸市シビックセンター	
	参加者数	約40名	
内容	テーマ:自然環境・自然体験 内容:水のオリンピック、自然のふしぎクイズ、森の工作館、発電体験(午後のみ)		

番号	13	イベント名等	第9回五葉湖畔の集い
	主催団体	沿岸広域振興局 大船渡地区分科会	
	日時	2017年7月30日(日) 10:00~14:00	
	場所	大船渡市 鷹生ダム	
	参加者数	50名	
内容	テーマ:自然環境・自然体験 内容:森の工作館		

番号	14	イベント名等	夏休み企画！ネイチャーゲームであそぼう
	主催団体	環境学習交流センター	
	日時	2017年8月3日(木) 10:00~11:40	
	場所	遠野市 青笹児童館	
	参加者数	約80名	
内容	テーマ:自然環境・自然体験 内容:ネイチャーゲーム(講師:岩手県シェアリングネイチャー協会)、森の工作館		

番号	15	イベント名等	夏休み工作・自由研究応援企画 身近な素材で紙すき体験 牛乳パックでリサイクルはがきをつくろう
	主催団体	主催:環境学習交流センター 共催:山田町ふれあいセンター「はびね」	
	日時	2017年8月6日(日) ①10:30~11:30 ②13:05~14:30	
	場所	山田町ふれあいセンター「はびね」	
	参加者数	約21名	
内容	テーマ:リサイクル 内容:3Rクイズ、紙すき体験、環境紙芝居「ももたろう21」		

番号	16	イベント名等	綾織児童館 夏休み企画
	主催団体	遠野市綾織児童館	
	日時	2017年8月10日(木) 10:30~11:45	
	場所	遠野市綾織児童館	
	参加者数	35名	
内容	テーマ:自然環境、自然体験 内容:キューブびんキャンドルづくり、岩手県地球温暖化防止活動推進員のお話、発電体験		

番号	17	イベント名等	SNOW TERRACE「真夏の雪フェスタ」
	主催団体	スノーテラス実行委員会	
	日時	2017年8月11日(金・祝) 11:00~17:00	
	場所	クロステラス盛岡	
	参加者数	約150名	
内容	テーマ:自然環境・自然体験、雪氷熱エネルギー 内容:森の工作館、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、切り株の腰掛、リスの巣、雪氷熱パネル展示、資料配布、図書閲覧		

番号	18	イベント名等	天文台まつり スターウォッチング☆いちのへ2017
	主催団体	一戸町観光天文台	
	日時	2017年8月12日(土) 13:00～17:00	
	場所	一戸町観光天文台	
	参加者数	8名	
内容	テーマ:リサイクル、自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容:リサイクルキャンドルづくり、キャンドルナイト及び省エネパネル展示、発電体験、森のつみ木広場、資料配布		

番号	19	イベント名等	いわて銀河フェスタ2017
	主催団体	奥州宇宙遊学館	
	日時	2017年8月19日(土) 10:00～15:00	
	場所	奥州市 奥州宇宙遊学館	
	参加者数	216名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:自転車発電体験、ソーラークッカー展示、水のオリンピック、環境クイズラリー、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布		

番号	20	イベント名等	徳谷さんちの省エネ住宅見学会
	主催団体	環境学習交流センター	
	日時	2017年9月2日(土) 13:30～15:50	
	場所	徳谷家(一関市萩荘字栃倉)	
	参加者数	約12名(中央大学5名含む)	
内容	テーマ:省エネ住宅 内容:省エネ住宅見学会、茶話会		

番号	21	イベント名等	炎の匠展2017
	主催団体	岩手県高圧ガス保安協会北上支部	
	日時	2017年9月3日(日) 10:00～16:00	
	場所	北上市 さくらホール	
	参加者数	約180名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境、自然体験 内容:いわてわんこ節電所紹介およびCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、発電体験、森のつみ木広場、パネル展示		

番号	22	イベント名等	東北農業研究センター「公開デー2017」
	主催団体	東北農業研究センター	
	日時	2017年9月9日(土) 9:30～15:30	
	場所	盛岡市 東北農業研究センター	
	参加者数	約400名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:いわてわんこ節電所「家庭のエコチェック」アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、わんこきょうだいぬり絵、発電体験、森のつみ木広場、木の木琴、さわってみよう(クイズ)、切り株の腰掛、リスの巣、図書閲覧、資料配布		

番号	23	イベント名等	骨寺村遺跡巡りツアー
	主催団体	骨寺村ガイドス運営協議会	
	日時	2017年9月16日(土) 13:00～14:30	
	場所	骨寺村荘園交流館(若神子亭)	
	参加者数	13名	
内容	テーマ:リサイクル 内容:新聞バッグづくり、トイレトペーパーの芯工作		

番号	24	イベント名等	2017岩手流通センター活き活き祭
	主催団体	岩手流通センター活性化委員会	
	日時	2017年9月17日(日) 10:00～15:30	
	場所	矢巾町 盛岡地区勤労者共同福祉センター 大ホール	
	参加者数	約300名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:森の工作館、森のつみ木広場、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、いわてわんこ節電所「家庭のエコチェック」アンケート、発電体験、資料配布		

番号	25	イベント名等	いわて温暖化防止フェアin浄土ヶ浜ビジターセンター
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター／環境学習交流センター	
	日時	2017年9月23日(土・祝) 10:00～16:00	
	場所	宮古市 浄土ヶ浜ビジターセンター、他	
	参加者数	約87名	
内容	テーマ:地球温暖化 内容:野外体験プログラム、室内プログラム		

番号	26	イベント名等	第20回志波城まつり
	主催団体	志波城まつり実行委員会	
	日時	2017年9月24日(日) 10:00～16:00	
	場所	盛岡市 志波城古代公園	
	参加者数	約300名	
内容	テーマ:自然環境・自然体験 内容:森の工作館、森のつみ木広場、さわってみよう(クイズ)、リスの巣、省エネ・節電キャンペーン参加者募集、資料配布		

番号	27	イベント名等	岩手県環境保健研究センター一般公開
	主催団体	岩手県環境保健研究センター	
	日時	2017年10月7日(土) 9:00～16:00	
	場所	盛岡市 岩手県環境保健研究センター	
	参加者数	約210名	
内容	テーマ:3R、地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:トイレトーパー芯の工作、新聞バッグづくり、森のつみ木広場、木の木琴、さわってみよう(クイズ)、リスの巣、切り株の腰掛、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、発電体験、資料配布		

番号	28	イベント名等	森林総合研究所東北支所一般公開
	主催団体	森林総合研究所東北支所	
	日時	2017年10月14日(土) 9:30～15:30	
	場所	盛岡市 森林総合研究所東北支所	
	参加者数	約180名	
内容	テーマ:自然環境・自然体験、水の循環、地球温暖化・エネルギー 内容:森のつみ木広場、木の木琴、さわってみよう(クイズ)、リスの巣、切り株の腰掛、バードコール、木のアロマクイズ、驚異の旅、発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布、図書閲覧		

番号	29	イベント名等	総合的な学習会 学童行事
	主催団体	第二川口学童保育クラブ	
	日時	2017年10月16日(月) 10:00～12:00	
	場所	岩手町 第二川口学童保育クラブ	
	参加者数	学童33名 先生2名	
内容	テーマ:リサイクル・ごみ 内容:キャンドルづくり、環境紙芝居「ももたろう21」、新聞輪投げゲーム		

番号	30	イベント名等	きたかみ・かねがさきテクノメッセ2017
	主催団体	北上工業クラブ	
	日時	1日目:2017年10月27日(金) 10:00~16:00 3日目:2017年10月29日(日) 10:00~15:30	
	場所	北上市 北上総合体育館	
	参加者数	約430名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:図表展示、発電体験(自然エネルギー系)、いわてわんこ節電所「家庭のエコチェック」アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、資料配布・図書閲覧		

番号	31	イベント名等	滝沢市環境フォーラム
	主催団体	滝沢市	
	日時	2017年11月23日(木) 11:00~15:00	
	場所	滝沢市 ビッグルーフ滝沢	
	参加者数	300名	
内容	テーマ:自然環境・温暖化 内容:発電体験、森のつみ木広場、木の木琴、さわってみよう、リスの巣、いわてわんこ節電所、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部アンケート、COOL CHOICE賛同票		

番号	32	イベント名等	キャンドルを作ろう!
	主催団体	日詰子ども教室/環境学習交流センター	
	日時	2017年11月25日(土) 10:00~12:00	
	場所	紫波町中央公民館	
	参加者数	8名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:リサイクルキャンドルづくり、発電体験、環境紙芝居「地球がたいへんだあ〜!」		

番号	33	イベント名等	「ゴミとリサイクル」を学ぶ
	主催団体	イオン前沢チアーズクラブ	
	日時	2017年11月26日(日) 10:00~11:30	
	場所	奥州市 イオン前沢店 1F南入り口	
	参加者数	チアーズクラブ会員4名、スタッフ2名	
内容	テーマ:ごみ・リサイクル 内容:キューブびんキャンドルづくり、推進員派遣:ごみの行方、環境紙芝居「ももたろう21」、発電体験		

番号	34	イベント名等	えいごdeキャンプ
	主催団体	NPO法人NICE自然遊びくらぶ	
	日時	2017年12月10日(日) 9:30~11:30	
	場所	滝沢市 国立岩手山青少年交流の家(テンパーク)	
	参加者数	児童100名、大人20名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然 内容:発電体験、森のつみ木広場、自転車発電、新聞輪投げゲーム(エネルギーを使わない遊び)、図書コーナー		

番号	35	イベント名等	冬休みの工作
	主催団体	松園学童保育なかよしクラブ	
	日時	2017年12月27日(水) 14:00~15:05	
	場所	盛岡市 松園学童保育なかよしクラブ(松園小学校敷地内)	
	参加者数	29名	
内容	テーマ:3R 内容:ごみクイズ、キューブびんキャンドルづくり、環境紙芝居「ももたろう21」		

番号	36	イベント名等	冬休み行事
	主催団体	山岸学童クラブ	
	日時	2018年1月10日(水) 10:00～12:00	
	場所	盛岡市 山岸学童クラブ	
	参加者数	児童40名、職員2名、保護者3名	
内容	テーマ: 自然環境・自然体験・地球温暖化・エネルギー・ごみ問題 内容: 森の工作館、環境紙芝居「ももたろう21」		

番号	37	イベント名等	ステラパル冬まつり
	主催団体	岩手県立県北青少年の家	
	日時	2017年2月18日(日) 10:00～15:00	
	場所	二戸市 岩手県立県北青少年の家 第2研修室	
	参加者数	約150名	
内容	テーマ: 自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容: みつろうキャンドルづくり、森のつみ木広場、木の木琴、さわってみよう、リスの巣、ステラパルの森たんけん、じぶんにできることチェック、地球温暖化パネル展示、発電体験、図書閲覧、資料配布		

番号	38	イベント名等	水沢環境公社 環境負荷低減研修会
	主催団体	一般財団法人 水沢環境公社	
	日時	2018年3月13日(火) 16:00～17:00	
	場所	奥州市 一般財団法人 水沢環境公社	
	参加者数	53名	
内容	テーマ: 地球温暖化・省エネ・エコドライブ 内容: 講義(節電・エコドライブ)、資料配布		

番号	39	イベント名等	新聞紙バックを作ろう!(第2回やんびやにクラブ)
	主催団体	一般社団法人ちーむ麻の葉	
	日時	2018年3月18日(日) 10:00～12:00	
	場所	陸前高田市 脇の沢災害公営住宅集会所	
	参加者数	11名	
内容	テーマ: ごみ減量 内容: 新聞バッグづくり		

番号	40	イベント名等	釜石市立甲子公民館事業「ふれあい広場」
	主催団体	釜石市立甲子公民館	
	日時	2018年3月26日(月) 9:45～11:30	
	場所	釜石市 甲子学童育成クラブ	
	参加者数	53名(児童47名、指導員4名等)	
内容	テーマ: 自然環境・自然体験 内容: どんぐりつまみ、森の工作館、大型絵本「はっぱのおうち」		

●流域活動支援

10

「岩手県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」に基づく流域基本計画により、取組を推進するためのネットワーク作りや活動のコーディネートや情報提供を行っています。

番号	1	イベント名等	平成29年度盛岡広域管内流域協議会(第1回)
	主催・協力	盛岡広域振興局保健福祉環境部	
	日時	2017年5月11日(木) 13:30～	
	場所	盛岡地区合同庁舎8階 講堂B	
	参加者	協議会メンバーなど 40名	
内容	エコティーチャー(仮)、りぱ～るくんのぬいぐるみ活用、水環境保全に係る連携協働推進について意見交換		

番号	2	イベント名等	盛岡広域管内流域協議会ワーキンググループ(第1回)
	主催・協力	盛岡広域振興局保健福祉環境部	
	日時	2017年7月26日(水) 13:30～	
	場所	盛岡地区合同庁舎6階 会議室	
	参加者	10名	
内容	エコティーチャー(仮)養成事業等の意見交換		

番号	3	イベント名等	平成29年度環境保全活動に関する関係者連絡会議
	主催・協力	県南広域振興局保健福祉環境部	
	日時	2017年8月29日(火) 13:30～15:00	
	場所	奥州地区合同庁舎分庁舎3階 大会議室	
	参加者	環境保全団体メンバーなど 25名	
内容	センター事業紹介、意見交換(進行・コーディネーターを担当)		

番号	4	イベント名等	平成29年度盛岡広域管内流域協議会(第2回)
	主催・協力	盛岡広域振興局保健福祉環境部	
	日時	2017年9月6日(水) 13:30～15:00	
	場所	盛岡地区合同庁舎	
	参加者	協議会メンバーなど 28名	
内容	H29環境保全事業連携促進活動集会の開催および「りぱ～るくんの郷パートナー(エコティーチャー)」に関する意見交換		

番号	5	イベント名等	りぱ～るくんの郷 環境保全活動「基礎講座」
	主催・協力	盛岡広域振興局保健福祉環境部	
	日時	2017年9月30日(土) 10:00～15:00	
	場所	盛岡地区合同庁舎8階 大会議室(午前)／盛岡市中津川(午後)	
	参加者	協議会メンバー、環境保全団体など 約30名	
内容	自然体験活動における安全対策に関するセミナー、意見交換		

番号	6	イベント名等	平成29年度自然環境保全活動見学会
	主催・協力	県南広域振興局保健福祉環境部	
	日時	2017年10月3日(火) 13:00～16:00	
	場所	千貫石公民館／千貫石公園内「もりの学び舎」／岩手県立花きセンター	
	参加者	14名	
内容	絶滅危惧種マツムシソウ保護活動の視察、意見交換		

番号	7	イベント名等	実践！雫石川流域の森・里・川を守る取り組み～「りば～るくん」と考えるふるさとの環境～
	主催・協力	盛岡広域振興局保健福祉環境部	
	日時	2017年11月7日(火) 13:30～16:00	
	場所	ビッグルーフ滝沢 大会議室	
	参加者	環境保全団体等関係者	
内容	講演会(岩手県立博物館の学芸調査員 渡辺修二氏)、事例紹介、意見交換		

番号	8	イベント名等	平成29年度ネイチャーケーションワークショップ
	主催・協力	県南広域振興局保健福祉環境部	
	日時	2017年11月28日(火) 13:30～16:00	
	場所	奥州市民活動支援センター	
	参加者	23名	
内容	マツムシソウの自生地保護などの活動を発展させるための話し合い・ワークショップ、講評等		

番号	9	イベント名等	平成29年度いわて水と緑の交流フォーラム
	主催・協力	岩手県	
	日時	2018年1月27日(土) 13:00～16:20	
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ)8階 会議室804B	
	参加者	81名	
内容	表彰・事例発表、意見交換、パネル展示		

番号	10	イベント名等	環境交流フォーラム～東日本震災津波からの自然環境に係わる復興等～
	主催・協力	県南広域振興局保健福祉環境部	
	日時	2018年2月14日(水) 13:30～16:00	
	場所	奥州市役所江刺総合支所 多目的ホール	
	参加者	150名	
内容	講演、ファシリテーター		

番号	11	イベント名等	盛岡広域管内流域協議会ワーキンググループ(第3回)
	主催・協力	盛岡広域振興局保健福祉環境部	
	日時	2018年2月26日(月) 13:30～15:30	
	場所	盛岡地区合同庁舎6階 会議室	
	参加者	8名	
内容	平成30年度盛岡広域管内流域協議会の取組(りば～るくんの郷づくりパートナー養成講座)の検討会		

- 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

●CO₂ダイエットいわて倶楽部

11

岩手県に住んでいる私たち一人ひとりが「身近にできる8つのCO₂ダイエット」に取り組むことで地球温暖化防止につなげようという県民運動です。2018年3月までのサポーター数は、54,853名です。

毎月配信するメルマガでは、その時々開催される行事やタイムリーなお知らせ記事を中心にお届けし、その他、取材を受けた特集記事や先進的な事業所の取組を紹介するコーナー等を不定期で連載しています。

	主なトピックス
4月号	◆ecoチャレンジいわて報告
5月号	◆新たに3名の方が岩手県地球温暖化防止活動推進員に委嘱されました！ ◆平成29年度岩手県被災家屋等太陽光発電導入費補助金について
6月号	◆6月は環境月間です ◆「いわて！わんこ広報室」で岩手県地球温暖化防止活動推進センターが取り上げられました！
7月号	◆「いわてわんこ節電所」オープン！／＃いわてクールシェアスポットにおでかけしよう！ ◆おらほの取組紹介します：塩野義製薬株式会社 金ヶ崎工場
8月号	◆「COOLBIZ と、暮らそう。」～杏さんの動画公開中！（環境省） ◆岩手の涼しい夏！「いわてクールシェアスポット」続々増加中！！
9月号	◆テレビ番組で「いわてわんこ節電所」が取り上げられました ◆岩手県の2014(平成26)年度温室効果ガス排出量が公表されました
10月号	◆「いわて温暖化防止フェア」イオンモール盛岡で開催！ ◆【開催報告】「徳谷さんちの省エネ住宅見学会」
11月号	◆「いわてわんこ節電所」スマートフォン対応スタート！ ◆平成29年度「できることからECOアクション！」表彰式開催
12月号	◆12月は「地球温暖化防止月間」です ◆＃いわてウォームシェアスポットにおでかけしよう！
1月号	◆平成29年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰等について ◆2016年度(平成28年度)の温室効果ガス排出量(速報値)が発表されました
2月号	◆テレビ番組で高森高原風力発電所が紹介されました ◆県内受賞企業の紹介／県内の取組紹介
3月号	◆低炭素杯2018～遠野緑峰高校が環境大臣賞グランプリを受賞！ ◆《いわてわんこ節電所情報》岩手大学EMS学生委員会さんに体験していただきました！

●地球温暖化を防ごう隊

「地球温暖化を防ごう隊」とは、将来、地球温暖化の影響を受ける可能性のある小学生を対象として、家庭でできる身近な省エネルギー等の取組を通して、地球温暖化防止に対する意識を高めることを目的とした活動です。

参加する小学生を「地球温暖化を防ごう隊員」に任命し、各家庭において地球温暖化対策を任務として遂行してもらいながら、普段の生活の見直しや環境にやさしい取組などに気づき、実践して、家庭での省エネルギー活動に対する知識と理解を深めます。



* H29年度地球温暖化を防ごう隊発表会

地球温暖化を防ごう隊活動発表会では、一般の方にもご参加いただき、子どもたちの取組みやアイデアの発表をご覧いただいています。H29年度は、H30年1月に「平成29年度いわて水と緑の交流フォーラム」にて開催しました。



平成29年度地球温暖化を防ごう隊活動事例発表

- 日時：2018年1月27日(土)
- 会場：盛岡市 アイーナ8階
- 発表校
- ・遠野市立上郷小学校

●省エネ・節電キャンペーン

「省エネ・節電キャンペーン」は、岩手のみなさんの省エネ・節電活動を応援するキャンペーンです。

■#いわてクール(ウォーム)シェアスポットにおでかけしよう！

H29年度は、エネルギー需要の高い時期に、クールシェアまたはウォームシェアを呼び掛けることで、地域全体の省エネ・節電に繋げることを目的として、夏季と冬季の計2回実施しました。キャンペーン内容は、「いわてクール(ウォーム)シェアスポット」で見つけた風景、グルメ、イベント、お気に入りポイント等を写真に撮ってTwitterまたはInstagramに投稿する(Instagramは冬季のみ)応募コース①「#いわてクール(ウォーム)シェア」と、岩手県内のおすすめのクール(ウォーム)スポットを、その理由もあわせてハガキや応募フォーム等で応募する応募コース②「クチコミ！いわてクール(ウォーム)シェア」を行いました。

1. 省エネ・節電キャンペーン第1弾 #いわてクールシェアスポットにおでかけしよう！

- 実施期間: 2017年7月～9月
- 応募者数: のべ238名(応募コース①42名／応募コース②196名)
- いわてクールシェアスポット(協力施設): 142箇所(前年度比+60)
- 賞品: くずまき高原牧場ギフトセット1名、岩手県産米「銀河のしずく」2kg3名、サヴァ缶2個セット10名、岩手の日帰り温泉券6名

▼「いわてクールシェア」ロゴ



▼専用サイト



▼PR展示



2. 省エネ・節電キャンペーン第2弾 #いわてウォームシェアスポットにおでかけしよう！

- 実施期間: 2017年12月～2018年2月
- 応募者数: のべ255名(応募コース①36件／応募コース②219件)
- いわてウォームシェアスポット(協力施設): 120箇所(前年度比+32)
- 賞品: ペアレンビール8本セット3名、岩手のうまい炊き込みシリーズ3名、岩泉食品詰合せセット5名、節電エコチェッカー3名

▼「いわてウォームシェア」ロゴ



▼専用サイト



▼PR展示



▼夏季チラシ(オモテ)



▼夏季チラシ(ウラ)



▼冬季チラシ(オモテ)



▼冬季チラシ(ウラ)



●いわて温暖化防止フェア ～わんこきょうだいと家庭の省エネを学ぼう！～

13

温暖化対策をテーマとした講演会、パネル展、表彰、県内の優れた事業所・地域の活動事例発表、省エネ設備等関連企業からの出展等を実施するイベントです。

開催日：2017年10月21日(土)・22日(日) 場所：イオンモール盛岡

10/21(土)

1階 イーハトーヴ広場

講座・イベント名	オープニングセレモニー／ECOアクション賞表彰	
時間	10:00～11:00	
参加者数	30名	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・温暖化防止いわて県民会議 会長挨拶 ・ECOアクション賞表彰 等 いわて生活協同組合 太平洋セメント株式会社大船渡工場 イーエヌ大塚製薬株式会社 一般社団法人水沢環境公社 	

講座・イベント名	エココンサート①口笛おじさん	
時間	12:00～12:30	
参加者数	30名	

講座・イベント名	イオンチアーズクラブ活動発表会	
時間	13:30～14:20	
参加者数	40名	
内容	イオン盛岡チアーズクラブ ならびに イオン盛岡南チアーズクラブの活動発表	

講座・イベント名	省エネカフェ①「ちょっとしたコツでエコ運転」	
講師	高橋 功 氏(岩手県地球温暖化防止活動推進員)	
時間	15:00～15:30	
参加者数	20名	
内容	大型紙芝居を使った地球温暖化・エコドライブのお話し	

ワークショップスペース

講座・イベント名	おが粉ねんどのオーナメントで飾ろう松ぼっくりのカードスタンド	
講師	江見 夏恵 氏(ハートフルワークいわて)	
時間	①10:30～12:00 ②13:00～15:00 ※時間内随時受付	
参加者数	42名	
内容	岩手の自然と触れ合う工作。県産の木材、松ぼっくりなど使ったカードスタンド作り	

その他

講座・イベント名	イオンモール盛岡 バックヤードツアー	
時間	14:30～15:00	
参加者数	16名	
内容	イオンの裏側を探検！ 普段は入れないお店のバックヤードに入り、エコな取り組みなどお話しを伺う親子向けツアー	

1階 イーハートヴ広場

講座・イベント名	エココンサート②トリオ・ヴィオレ	
時間	10:00～10:30	
参加者数	30名	

講座・イベント名	セミナー「地球温暖化と天気のおはなし」		
講師	大隅 智子 氏		
時間	11:00～11:40		
参加者数	40名		
内容	NHK盛岡「おばんですいわて」気象キャスター、気象予報士の資格も持つ大隅氏による講演 地球温暖化・気候変動の影響、未来の天気予報等		

講座・イベント名	ミニエコドライブ講座	
講師	高橋 功 氏(岩手県地球温暖化防止活動推進員)	
時間	12:00～12:20	
参加者数	7名	
内容	エコドライブのコツ等を簡単に紹介	

講座・イベント名	岩手大学工学部「エネエコ&ぶちかみなり実験」		
講師	岩手大学工学部		
時間	12:30～13:00		
参加者数	45名		
内容	空気と二酸化炭素の重さ比較、自転車発電、ドライアイスを使った実験等を実施		

講座・イベント名	ガンライザーと学ぼう！おうちでできるエコアクション☆ ショー&握手会			
時間	13:30～14:30			
参加者数	200名			
内容	地球温暖化の現状やおうちでできるエコな取り組みの紹介、クイズ等			

講座・イベント名	エココンサート③デクノボーブラザーズ	
時間	15:00～15:30	
参加者数	40名	

ワークショップスペース

講座・イベント名	岩手大学工学部 ワークショップコーナー		
講師	岩手大学工学部		
時間	10:00～16:00		
参加者数	90名		
内容	手回し発電体験、かみなり実験等		

2Fアクシーズ前広場

講座・イベント名	省エネカフェ「電気はどこから?岩手の自然エネルギー」	
講師	岩手県企業局	
時間	10:30～11:00	
参加人数	10名	

講座・イベント名	省エネカフェ「古民家は炭素の貯金箱」	
講師	岩手県古民家再生協会	
時間	11:30～12:00	
参加者数	6名	

講座・イベント名	省エネカフェ「電気について考えてみよう」	
講師	東北電力岩手支店	
時間	13:00～13:30	
参加人数	20名	

講座・イベント名	省エネカフェ「地球温暖化が進むとどうなるの?」	
講師	盛岡地方気象台	
時間	14:30～15:00	
参加人数	9名	

講座・イベント名	マイ箸作り体験		
講師	川邊 弥生 氏(岩手県地球温暖化防止活動推進員)		
時間	①10:00～12:00 ②14:00～16:00		
参加者数	52名		
内容	竹を削って作るマイ箸。3Rのお話しも。		

両日開催

展示・体験コーナー／その他 10:00～16:00

講座・イベント名	エコドライブシミュレーター体験	
参加者数	121名	
内容	パソコン画面にハンドル、アクセル等を繋いで模擬運転&エコドライブを体験。	

講座・イベント名	燃料電池自動車展示		
参加者数	250名		
内容	水素自動車「クラリティ」の実物展示。電気を使っのDVD上映等。		

講座・イベント名	省エネカフェ	
参加者数	136名	
内容	「クラリティ」の電気で沸かしたお湯を利用したセルフサービスの簡易カフェコーナー。	

講座・イベント名	触れる地球	
参加者数	180名	
内容	平均気温や降雨量の経年変化等が見られるプログラム内蔵の触れる地球の展示・体験コーナー	

講座・イベント名	うちエコ診断コーナー&森のつみ木広場	
参加者数	250名	
内容	県産材のつみ木コーナーならびにうちエコ診断体験コーナー	

講座・イベント名	団体展示	
参加団体	東北地方環境事務所／東北地域エネルギー・温暖化対策推進会議ブース ／一般社団法人岩手県古民家再生協会／岩手県企業局 ／岩手県環境保健研究センター／岩手県環境保全連絡協議会 ／いわて星団連合／盛岡地方気象台	

講座・イベント名	スタンプラリー／いわてわんこ節電所	
参加者数	397名	
内容	展示をめぐるスタンプラリーと省エネチェックアンケートの実施	

●いわて温暖化防止フェアin浄土ヶ浜ビクターセンター

盛岡市で開催される温暖化防止フェアをベースに、「地域版フェア」として地元団体等と連携しイベントを開催しました。

開催日：2017年9月23日(土・祝) 10:00～16:00 場所：浄土ヶ浜ビクターセンター

●野外体験プログラム

講座・イベント名	浄土ヶ浜の自然観察会	
講師	菅原 省司 氏(岩手県地球温暖化防止活動推進員)	
時間	10:00～12:00	
参加者数	10名	
内容	「海と私たちの暮らし」をテーマに、浄土ヶ浜周辺をゆつくりトレイル(山道)ハイキング	

講座・イベント名	さっぱ船遊覧×環境トーク	
講師	早野 秀則 氏(浄土ヶ浜観光船事業企業組合)	
時間	①10:00～11:00 ②11:00～12:00	
参加者数	6名	
内容	宮古の海に異変?地球温暖化の影響?捕れる魚の種類が変わっている?近年起こっている海の変化を、海を間近に見ている講師から伺う	

講座・イベント名	シーカヤック体験	
講師	鈴木 和昌 氏(Sea-son)	
時間	13:30～15:00	
参加者数	4名	
内容	カヤックの操作を習得しながら、宮古の風光明媚な景観や自然を堪能。	

●室内プログラム

講座・イベント名	環境トーク	
講師	菅原 省司 氏(岩手県地球温暖化防止活動推進員)	
時間	14:00～14:30	
参加者数	7名	
内容	最近のお天気変化についてと講師の体験によるお話し、“北極からのメッセージ”等	

講座・イベント名	エネエコ&プチかみなり実験	
講師	岩手大学理工学部	
時間	①10:00 ②11:00 ③13:00 ④15:00(各15分)	
参加者数	80名	
内容	地球温暖化の原因である二酸化炭素の重さ体験や、異常気象に関連した雷実験など見て学べる実験コーナー!	

講座・イベント名	新聞バッグ作り体験	
時間	①10:00～12:00 ②13:30～16:00	
参加者数	27名	
内容	3Rについて学びながら、新聞紙を使ったエコバッグを作ります	

●その他

講座・イベント名	環境パネル展示	
参加者数	60名	

講座・イベント名	いわてわんこ節電所体験	
参加者数	36名	

講座・イベント名	スタンプラリー	
参加者数	32名	

●岩手県地球温暖化防止活動推進員の派遣

14

県民の方が地球温暖化などに関する研修会等を開催する場合に、その研修会の講師として地球温暖化防止活動推進員を派遣する事業です。H29年度は県内各地で講演等、82回の派遣を行いました。

実施日	6月3日	主催者	本宮地域協働協議会	推進員	吉田 偉峰	
		対象	一般200名			
研修会		本宮ゆいっこまつり				
テーマ		星空環境体験・昼間の天体観察				
内容(推進員より)		本宮地域の恒例イベントであり、星空環境コーナーとして参加している。昨年は盆過ぎの開催であったが今年度は初夏に時期を戻されての開催となった。曇天で強風もあり、太陽観察器材やパネル類の展開が出来ず口頭での普及啓発に努めた。				
実施日	6月4日	主催者	高森高原まつり実行委員会	推進員	吉田 偉峰	
		対象	一般100名			
研修会		高森高原まつり 星空環境体験コーナー				
テーマ		星空環境・昼間の星空観察				
内容(推進員より)		毎年恒例の山開きイベントで、星空コーナーとして地域の自然環境を紹介した。例年来て頂いているエコカーゴに加えて、今年度は高森高原で風力発電所建設を進めている岩手県企業局とも協力し、星空＋自然環境＋再生可能エネルギーの連携したブースとなった。				
実施日	6月5日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	若生 和江	
		対象	水沢小学校5年生児童4クラス120名			
研修会		「地球温暖化エネルギーとごみリサイクルに関する学習会」				
テーマ		地球温暖化・エネルギーについて				
内容(推進員より)		<p>・二つのテーマを区切ってそれぞれのポイントが伝わるよう組み立てた・パネルやエネルギーのかばんを使い参加型の学習にし、実感しながらやってみるにつながらよう考えた。・この頃の気象の変化や地元での農作物への影響など身近な所から考える視点とエネルギーをたくさん使っている国と真っ先に影響を受ける地域が異なる事を知り、一人一人の行動が大切であることを伝えられるよう心掛けた。</p>				
実施日	6月9日	主催者	野田村自然エネルギー寺子屋 実行委員会	推進員	千葉 和	
		対象	一般30名			
研修会		野田村自然エネルギー寺子屋				
テーマ		薪の駅と地域の文化				
内容(推進員より)		冒頭一曲自作自演曲を披露していただいた。その後、地球温暖化防止活動推進員としての話をして頂きました。地域の木質資源や景観などを守る薪の駅の活動と30年以上にわたり発行している地域の生活民族文化史「パパヤチニカ」編集と山村の文化と伝承について解説していただき、地元のお母さんたちから共通の習慣や地域での呼び名の違い等の話題も出てきました。				
実施日	6月10日	主催者	野田村自然エネルギー寺子屋 実行委員会	推進員	吉田 偉峰	
		対象	一般68名			
研修会		野田村自然エネルギー寺子屋				
テーマ		月の観察と説明				
内容(推進員より)		自然エネルギーを学ぶイベントの一環での派遣で、今回で3年目となる。今回は市街地中心部の広場に村内の児童と保護者が集まり、賑やかな星空観察会となった。市街地の空は明るく、普段見上げる夜空の光害について実感した参加者が多く見受けられた。				

実施日	6月20日	主催者	北上市生活環境部 環境政策課	推進員	川邊 弥生
		対象	北上市立和賀東小学校4年生児童51名 教師2名(計53名)		
研修会	子どもと始める暮らしのエコチャレンジ事前説明会				
テーマ	地球温暖化について				
内容(推進員より)	<p>北上市が実施している小学4年生のエコチャレンジは夏休み中に2週間取り組みます。電気や水道・ゴミの分別など家族と一緒に取り組みますので事前説明をしました。リポートコミュニケーター子供用のパワーポイントを活用したので、分かりやすくお話できました。レジ袋の削減では、ペットボトルをリサイクルしたエコ風呂敷でボトルホルダーを作って見せました。クイズでは全員参加で答えてくれて楽しい講座になりました</p>				

実施日	6月24日	主催者	岩手県席書連盟	推進員	坂下 洋子
		対象	第19回みちのく発進全国書道展の表彰式参加者120名		
研修会	第19回みちのく発進全国書道展の表彰式				
テーマ	環境について				
内容(推進員より)	<p>対象が書道展の受賞者であったことから、今回の受賞を讃えつつ書道という技能、経験は、物や金銭のようになくなるものでなく一生の財産になりうるものであること。ものやお金に価値を置いている現在の世の中で暮らして行くことと比較して環境負荷が少ないということを柱に伝えるという、今回の自分としてのテーマが伝わったような気がした。短い時間ではあったが伝えられたと感じている。</p>				

実施日	6月30日	主催者	遠野市環境課 環境保全課	推進員	坂下 洋子
		対象	地球温暖化対策推進員50名		
研修会	平成29年度地球温暖化対策推進員研修会				
テーマ	地球温暖化全般に関する事				
内容(推進員より)	<p>「環境を考えるヒント」と題して、自分が生活した2年間の中で感じ取ったドイツの暮らしや環境施策からパワーポイントを利用してお伝えした。環境問題に取りくむ者のモチベーションを維持できることや誰もが容易に取りくむことのできるもの、加えて取り組みの中で人と人が心通う仕組みづくりの大切さなどの視点からお伝えした。</p>				

実施日	7月1日	主催者	岩手県建設労働組合連合会	推進員	岸本 敬子
		対象	一般女性16名		
研修会	地球温暖化防止に対する女としてのミッション講座				
テーマ	温暖化の緊迫した実情を知る				
内容(推進員より)	地球温暖化防止に対する生活等の見直しについて講話。ペットボトルを花器として季節のお花を生けた。				



実施日	7月4日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	奥州市立衣川小学校4年生21名		
研修会	奥州市環境学習事業				
テーマ	ごみとリサイクルに関する学習会				
内容(推進員より)	<p>この後奥州市の衛生センターの見学等を予定しているという事で、事前学習としての講座となった。ごみが増えた背景、その処理にまつわることを伝え、ごみの総量を減らすこと、ごみの出にくい暮らしを考えることが大切であると伝えた。普段から分別をしている子供は全体の半分くらい、今日の体験が、普段の生活でリサイクルやごみ減量に取り組むきっかけとなればうれしい。衣川と言う地域の特性、すばらしさもごみを減らすことも、一人一人の行動やつながりたいという思いが作るんだよ！というメッセージが届いていたらうれしい。</p>				

実施日	7月5日	主催者	生活クラブ生活協同組合岩手	推進員	徳谷 喜久子
		対象	生活クラブ組合員・一般22名		
研修会	地球にも、家計にも優しい省エネ講座				
テーマ	節電・省エネルギー				
内容(推進員より)	・地球温暖化の現状、2016年の異常気象分布を用いて説明・IPCC第5次報告書からと、パリ協定について・CO2排出量、国別、日本、家庭からの円グラフ・生活クラブエナジーについてと再生可能エネルギー・私たちに出来る具体的な省エネ、エコドライブも・その他としてフードマイレージ、ゴミについて・私たちの未来に向けての姿勢				

実施日	7月7日	主催者	三陸春風の会 岩山支部	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般15名		
研修会	大気汚染と温暖化～夜空の観察で分かること～				
テーマ	月夜の夜空からわかる環境についてのいろいろ				
内容(推進員より)	今年度2回目となる、岩山地区での星空観察会であった。初参加の方々もおり、地域の星空環境とエネルギー消費の実態について紙芝居形式の資料を交えながら説明した。定点での継続的な調査観察は季節や時間帯による光害の変化から、地域の電力消費実態を直感的に把握できたようである。				

実施日	7月12日	主催者	生活クラブ生活協同組合岩手	推進員	徳谷 喜久子
		対象	生活クラブ組合員・一般16名		
研修会	地球にも、家計にも優しい省エネ講座				
テーマ	節電・省エネルギー				
内容(推進員より)	地球温暖化の現状、世界の異常気象出現分布など IPCC第5次報告書とパリ協定についてCO2排出状況と生活クラブの行っているCO2排出削減の取り組み エコドライブ、フードマイレージ、省エネの家、うちエコ診断について				

実施日	7月14日	主催者	北上市更木町振興協議会	推進員	川邊 弥生
		対象	更木地区女性10名		
研修会	廃油を使った石鹸づくり				
テーマ	リサイクル				
内容(推進員より)	エコ風呂敷の講習・リサイクルバックの作り方等を紹介してから、廃油を活用した石鹸作りを行った。廃油は地区センターで集めたものを使用。天ぶら油などを排水すると排水溝が汚れるばかりではなく、川も汚染の原因になっている。EM石けんは、泥汚れや油汚れなどの汚れが落ちやすく排水として流れても川なども浄化するので環境に良い。				

実施日	7月18日	主催者	奥州市 生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	奥州市立衣川中学校全学年6クラス112名・教員(計113名)		
研修会	奥州市環境学習事業「ごみリサイクルに関する学習会」				
テーマ	ごみ・リサイクル				
内容(推進員より)	「ごみリサイクルに関する学習会」と言うテーマでの依頼であったので 前半はごみにかかわる課題やリサイクルについて講話と分別体験を行った。様々な問題を生み出している要因の一つとして生活様式の変化があり、一人一人の行動が解決につながる事を伝えた。後半は、奥州市で実際に回り始めている循環型の暮らしについて紹介をし、地域にあるものを活かしつつ、循環の輪を少しずつ大きくしながら 地域を元気に楽しんでいる人や場所、これからの可能性について話した。				

実施日	7月19日	主催者	北上市生活環境部 環境政策課	推進員	川邊 弥生
		対象	北上市立江釣子小学校4年生130名		
研修会	こどもと始める暮らしのエコチャレンジ説明会				
テーマ	地球温暖化について				
内容(推進員より)	北上市が実施している小学4年生のエコチャレンジは夏休み中に2週間取り組みます。電気や水道・ゴミの分別など家族と一緒に取り組みますので温暖化についてなど説明をしました。レポートコミュニケーター子供用のパワーポイントを活用したので、分かりやすく説明しました。レジ袋の削減では、ペットボトルをリサイクルしたエコ風呂敷でボトルホルダー等を作って見せました。クイズでは全員参加で答えてくれました。最後に使わないコンセンを抜くことについて等質問がありました。				

実施日	7月20日	主催者	北上市生活環境部 環境生活課	推進員	川邊 弥生
		対象	北上市立黒沢尻東小学校4年生132名・教員(計133名)		
研修会	子どもとはじめる暮らしのエコチャレンジ事前説明会				
テーマ	市内小学4年生の地球温暖化への理解を深める				
内容(推進員より)	<p>北上市が実施している小学4年生のエコチャレンジは夏休み中に2週間取り組みます。電気や水道・ゴミの分別など家族と一緒に取り組みますので温暖化について説明をしました。レポートコミュニケーター子供用のパワーポイントを活用して説明しました。レジ袋の削減では、ペットボトルをリサイクルしたエコ風呂敷でボトルホルダー等を作って見せたり岩手県の方がレジ袋をやめたら25Mプール8.9個分の原油が節約できることを紹介。クイズでは全員参加で答えてくれました。最後に質問が沢山あり、興味を持って聞いてくれたので良かったです。先生からは2100年の天気予報は衝撃的だったと感想を頂きました。</p>				

実施日	7月21日	主催者	盛岡市環境部環境企画課	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般18名		
研修会	盛岡の夏の夜空を観察しよう				
テーマ	大気環境問題・光害について				
内容(推進員より)	<p>地球温暖化のメカニズムと、気候変動の現状。地域の星空環境と地域のエネルギー消費の関係。温暖化対策と星空環境保全の取り組み。盛岡市主催の環境学習講座で、昨年までのエコアス広場から郊外に会場を移しての開催となった。天候には恵まれなかったが、その分だけ盛岡方面の光害が明確に視認できた。参加者の意識付けには良い観察会となった</p>				

実施日	7月22日	主催者	北上市江釣子11区子供会	推進員	川邊 弥生
		対象	子ども会児童14名大人7名(計21名)		
研修会	子ども会夏休み行事				
テーマ	リサイクル・環境問題について				
内容(推進員より)	<p>最初に環境紙芝居「南極ペンちゃんの地球があっち」を読んでから、レジ袋の削減やエコ風呂敷の包み方を実演した。各自持参した廃油を活用してエコキャンドル作りを実施。家庭から出る天ぷら油を流すと排水管の汚れや川に流れて環境汚染の原因になる。エコキャンドル作りでは、計量カップで廃油を計ったり、温度計で80度をチェックしたりと集中して作業していた。また牛乳パックを活用したろうそくスタンドも紹介した。</p>				

実施日	7月22日	主催者	岩手県企業局	推進員	紺野 透
		対象	一般37名		
研修会	平成29年度岩手県企業局施設見学会				
テーマ	環境・エネルギー及び発電キット体験				
内容(推進員より)	<p>地球温暖化の最新情報を分かりやすく平易にクイズ形式でお伝えしました。今回からJAF主催の「エコ川柳」などを取り入れ、単なる説明にせず、川柳と紐付けで省エネの取組みを身近に感じてもらえるような説明に。</p>				

実施日	7月22日	主催者	岩手県企業局	推進員	高橋 功
		対象	一般25名		
研修会	平成29年度岩手県企業局施設見学会				
テーマ	環境・エネルギー				
内容(推進員より)	<p>「再生可能エネルギー発電を体験」というテーマで、クイズを交えながら水力発電等の再生可能エネルギー発電を模擬体験していただくことで、再生可能エネルギー発電も万能ではなく、それぞれに強みや工夫が必要などがあることについて理解を深めていただきました。また、ダンボールで作った冷蔵庫などを使いながら、楽しく省エネについても考えていただきました。</p>				

実施日	7月23日	主催者	地球っ子広場・奥州	川邊 弥生	
		対象	一般10名		
研修会	プラバンで素敵なアクセサリーを作ろう				
テーマ	リサイクル				
内容(推進員より)	<p>プラ板で素敵なアクセサリーを作ろう！ エコ風呂敷を活用した簡単な包み方について。傘を活用したエコバックの作り方。マイ箸・マイバック・マイペットボトルを実践していくことは温暖化対策につながる。身近なものを利用したモノづくりの楽しさを知る プラスチック板に文字や絵を書いて、オーブンで焼くことでオリジナルなキーホルダーやアクセサリーが出来る。リサイクルマークに数字の6(ポリスチレン素材)がついていればプラ板作りに活用できる。家庭ではお弁当のフタにマークがついているので親子で調べてみよう。</p>				

実施日	7月23日	主催者	根浜地区海岸林再生実行委員会	推進員	千葉 和
		対象	一般43名		
研修会	「心地よい豊かな地域づくりを目指して」				
テーマ	地球温暖化について				
内容(推進員より)	<p>根浜地区に海岸林再生させるため「心地よい豊かな地域づくりを目指して」と題し、遠野エコネットの環境保全の活動を紹介し、また、自然をテーマにした歌を演奏した。話があまり堅苦しい内容にならないようにし、音楽を活用して森や海といった自然環境へ関心をもっていただけるように務めた。</p>				

実施日	7月24日	主催者	軽米町立軽米小学校	推進員	川邊 弥生
		対象	軽米町立軽米小学校4,5,6年生34名		
研修会	「地球温暖化を防ごう隊」事前学習				
テーマ	地球温暖化				
内容(推進員より)	<p>「地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らし」をパワーポイントで説明①2100年未来の天気予報②2100年未来の台風情報③世界の平均気温 ④二酸化炭素の性質 ⑤温暖化の影響 ⑥私たちができること⑦みんなでクールチョイスのクイズ形式⑧ハチドリのひとつずつごみを減らす工夫—レジ袋の活用—エコ風呂敷の活用—簡単な包み方</p>				

実施日	7月26日	主催者	盛岡市立都南図書館	推進員	川邊 弥生
		対象	夏休み子どもと保護者36名		
研修会	環境について考えよう～エコキャンドルづくり～				
テーマ	身近な環境について				
内容(推進員より)	<p>油を使ったエコキャンドルを作ることで、環境について関心を持ってもらうが主催者のテーマ。廃油を流すと排水管の汚れや川に流れて環境汚染の原因になる。レジ袋の削減に向けて、エコ風呂敷の活用や包み方や傘をリサイクルしたエコバックを紹介。各自持参したバンダナと一緒に包み方を実施。エコキャンドル作りでは、計量カップで廃油を計ったり、温度計で80度をチェックしたり、クレヨンの色付けをして、完成させて夏休みの自由研究としても有効になるような内容にまとめました。</p>				

実施日	7月29日	主催者	株式会社 理水興業	推進員	高橋 良和
		対象	従業員約50名		
研修会	エコアクション21環境教育				
テーマ	温暖化・現在の地球環境について				
内容(推進員より)	<p>■環境活動は特別なことではなく、普通に自分事として感じられる大切さを伝えた。環境に優しいとは何かを、自分自身で考え、家庭面から環境を意識できるような内容とした。自身が無意識にやっている環境にいい行動に気づくことから始め、それを意識し、次に水平展開して環境活動の間口を広げてほしいと話す。会社でも家庭でも無意識に環境活動ができるようにしたい。■今日のねらい:①「環境に良いとは何か?」を持参の現物見本から理解してもらった。②自分が、無意識にやっている環境行動に『気づき』、意識して『行動』につなげる。③物や活動の環境への良し悪しを考える場合、常にインプット・利用・アウトプットの全体から判断する。④私が気づいた具体例のサンプルを提示し説明する。環境に優しいものは、人にも優しい。■自社HPでの環境に関する表示方法のアドバイスをする。</p>				

実施日	7月30日	主催者	さだまり会	推進員	吉田 偉峰
		対象	地域住民老人クラブ会員13名		
研修会	さだまり会「文化サロン」				
テーマ	会員の教養向上を図る「地球温暖化」				
内容(推進員より)	地球温暖化のメカニズムと、気候変動の現状。宇宙における地球の位置と、惑星地球の希少性。地域の星空環境と地域のエネルギー消費の関係。温暖化対策と星空環境保全の取り組み。地域のご高齢の方を対象にした教養講座で、温暖化の基礎知識から緩和と適応策、星空環境の関わり等、多岐にわたる内容でお話した。川目地区は市中心部への距離の割に良好な星空が残る地域だが、数十年の間に夜空が明るくなっている事を気にしている方も多かった。				

実施日	8月3日	主催者	黒沢尻西地区交流センター	推進員	川邊 弥生
		対象	一般親子14名		
研修会	夏休み親子工作教室				
テーマ	リサイクル				
内容(推進員より)	<p>リサイクルをテーマにレジ袋の削減に向けた風呂敷活用を紹介。傘をリフォームしたエコバックや竹を削ったマイ箸作り等身近に出来るエコについて説明。県民運動としてのマイバック・マイペットボトル・マイ箸をPR。廃油を流すと排水管の汚れや川に流れて環境汚染の原因になる。エコキャンドル作りでは、計量カップで廃油を計ったり、温度計で80度をチェック。クレヨンの色付けでは廃油によって変わる色の変化を実験。牛乳パックを活用した夢明かりスタンドの作成など夏休みの自由研究や展示にも有効な作品作り。</p> 				

実施日	8月6日	主催者	生活クラブ生協北上準備支部 えんで生活の会	推進員	川邊 弥生
		対象	一般子供10名・大人10名(計20名)		
研修会	親子リサイクル工作教室				
テーマ	リサイクル				
内容(推進員より)	<p>プラ板で作るキーホルダー 身近なものを利用したモノづくりの楽しさを知る。リサイクルマークに数字の6(ポリスチレン素材)がついていればプラ板作りに活用できる。家庭ではお弁当のフタにマークがついているので親子で調べてみよう。ペットボトルはP1の表示になっている。プラスチック板に文字や絵を書いて、オーブンで焼くことでオリジナルなキーホルダーやアクセサリが出来る。</p>				

実施日	9月1日	主催者	ポテ金	推進員	吉田 偉峰
		対象	地域住民子どもから大人まで37名		
研修会	星の観察会				
テーマ	地域の星空環境と光害				
内容(推進員より)	<p>盛岡市周辺地域で見られる星空環境の説明。光害、市街地の星空環境、及びエネルギー消費についての説明。地球温暖化の基礎的な説明。地球温暖化に伴う地域の気候の傾向変化。</p>				

実施日	9月2日	主催者	奥州市立田原小学校	推進員	若生 和江
		対象	学4,5年生17名 祖父母17名(計34名)		
研修会	小学4・5年生を対象にした食に関する学習会				
テーマ	地球温暖化・エネルギーについて				
内容(推進員より)	<p>「食」と「環境」「エネルギー」や「地球温暖化」を組み合わせ話してほしい、当日は祖父母参観でおいちゃんおばあちゃんも一緒に聞きます。という依頼にお応えし、エコクッキングや試食を組み入れた内容にした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食と環境のつながり・旬・フードマイレージ ・買い物→ゴミ・リサイクル→エネルギー ・暮らしとエネルギーについて・地球温暖化ってなあに ・対策と備え・僕らにできる事 				

実施日	9月4日	主催者	奥州市立稲瀬小学校	推進員	若生 和江
		対象	奥州市立稲瀬小学校5年生児童13名		
研修会	小学5年生を対象とした地球温暖化に関する環境学習会				
テーマ	地球温暖化・エネルギー				
内容(推進員より)	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化の仕組み・今身近に起こっている事 ・暮らしとエネルギーの関わり・エネルギーのかばんで使っているエネルギーの多さを実感・僕らにできる事を考える。 				

実施日	9月5日	主催者	一関市役所 生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	一関市立黄海小学校15名		
研修会	小学4・5年生を対象にした地球温暖化に関する学習会				
テーマ	地球温暖化・エネルギー				
内容(推進員より)	<p>ごみ・リサイクルとエネルギー、地球温暖化の話を日々の暮らしとつなげながら学習。これからの環境学習に興味関心を持つきっかけとなるよう子ども達からの声を拾いながら学習を進めた。</p>				

実施日	9月6日	主催者	エコ友チャレンジ出前講座	推進員	川邊 弥生
		対象	一関市立中里小学校4年生24名・教職員1名(25名)		
研修会	エコ友チャレンジ出前講座				
テーマ	地球温暖化について				
内容(推進員より)	<p>地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らし」をパワーポイントで説明 ①2100年未来の天気予報 ②2100年未来の台風情報 ③世界の平均気温 ④二酸化炭素の性質 ⑤温暖化の影響 ⑥私たちができること ⑦みんなでクールチョイスのクイズ形式 ⑧ハチドリのひとつずつ3Rゴミの減量について レジ袋の削減 エコ風呂敷の活用 皆でマイ箸・マイバック・マイペットボトルを持ちましよう。</p>				

実施日	9月7日	主催者	黒沢尻西地区交流センター	推進員	川邊 弥生
		対象	北上市立黒沢尻西小学校5年生64名・教職員3名(計67名)		
研修会	家庭教育学級5年生「環境問題」				
テーマ	資源の循環利用を知る。廃油を使って石鹸づくり				
内容(推進員より)	<p>廃油を流すことは環境破壊につながる。魚が住める水にするには200ccの廃油で、300Lの浴槽132杯分の水が必要となるため、適正な処理が大切。給食センターの天ぷら油を使用したEM石けん作りを、各自持参した牛乳パックで作製、EM石けんは、汚れが落ちやすく排水として流れても川など浄化するので環境にも良い。EM(微生物)は食品加工・農業・畜産などに活用されている。合成洗剤と石けんの違いをカイワレ大根・めだか・ミミズを用いた実験を紹介。</p>				

実施日	9月9日	主催者	野田村自然エネルギー学校寺子屋 実行委員会	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般来場者15名		
研修会	野田村自然エネルギー寺子屋				
テーマ	銀河から岩手を眺め秋の星空観察と解説				
内容(推進員より)	<p>野田村周辺で見られる星空環境の説明。光害、市街地の星空環境、及びエネルギー消費についての説明。地球温暖化の基礎的な説明。月の色合いによる待機状態の把握</p>				

実施日	9月14日	主催者	一関市立猿沢小学校	推進員	川邊 弥生
		対象	猿沢小学校4年生児童13名教員1名(計14名)		
研修会	EM学習会				
テーマ	EM学習会、EM石鹸づくり				
内容(推進員より)	<p>廃油を活用したEM石けん作りでは、天ぷら油を排水すると魚が住める川にするには浴槽132杯分が必要となる。合成洗剤と石けんの違いを写真等で紹介。EM石けんは、汚れが落ちやすく排水として流れても川など浄化するので環境に良い。家庭から持ち寄ったお米のとぎ汁で、EM発酵液を作り、学校のプール清掃に使用する。150Lの培養液は分量を正確に測ることで良いものが出る。</p>				

実施日	9月15日	主催者	公財)盛岡市文化振興事業団	推進員	若生 和江
		対象	一般親子5名		
研修会	今日から役立つエコクッキング講座				
テーマ	環境に配慮し、家計にも優しいレシピ				
内容(推進員より)	今日からできるエコクッキング、ということで、秋から冬にかけての食材で、無駄なく美味しく食べれる献立で実習を行った。家庭応用できる保温調理や鍋帽子も紹介し、家庭での実践につながる内容とした。				

実施日	9月16日	主催者	骨寺村ガイダンス運営協議会	推進員	川邊 弥生
		対象	一般10名事務局2名(計12名)		
研修会	「本寺deエコ」				
テーマ	地球温暖化とエコロジー				
内容(推進員より)	「地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らし」をパワーポイントで説明①2100年未来の天気予報 ②2100年未来の台風情報 ③世界の平均気温 ④二酸化炭素の性質 ⑤温暖化の影響 ⑥私たちができること ⑦みんなでクールチョイスのクイズ形式 ⑧ハチドリのひとつずつごみを減らす工夫—レジ袋の活用—エコ風呂敷の活用—簡単な包み方				

実施日	9月20日	主催者	岩手県環境生活部環境生活企画室	推進員	杉枝 武雄
		対象	県内事業所7名		
研修会	平成29年エコスタッフ養成セミナー事業所における省エネ活動のポイント				
テーマ	事業所における省エネ活動のポイント				
内容(推進員より)	・企業における省エネ活動のポイント(講話)・グループ討議による省エネ対策検討内容についてのアドバイス・講評				



実施日	9月24日	主催者	土沢地域づくり会議	推進員	川邊 弥生
		対象	土沢地域住民21名		
研修会	ごみ減量作戦！ふろしき変幻自在講座				
テーマ	ごみの減量とふろしきの活用法				
内容(推進員より)	身近なゴミ減量や風呂敷の活用方法を紹介し、ゴミの分別・リサイクルについて講演しました。前半はごみ減量笑顔でつくる明るい未来と題して、県のゴミ速報値から地域のゴミの量を説明し、ゴミ減量の初級編・中級編・上級編などパワーポイントで説明。後半は風呂敷の歴史等資料で説明してから包み方を実演。各自持ち寄った風呂敷で色々な包み方をしました。				



実施日	9月26日	主催者	一関市立藤沢小学校	推進員	徳谷 喜久子
		対象	学4年生児童32名、担任、英語教師(計34名)		
研修会	エコ友チャレンジ出前講座				
テーマ	地球温暖化				
内容(推進員より)	「エコ友チャレンジ」の導入編として子供たちに解りやすく説明した。1. 地球の温暖化の現状と予測 2. CO ₂ はどこからでるのか。3. ゴミについて、ゴミ処理場を見学したあとの為リサイクルを中心に 4. 水について、これから浄水場の見学を控えているので、主催者希望で「水を汚さない」を重点的に。5. 私たちは沢山のエネルギーを使って生活していること 6. まとめ、私たちに出来る省エネ行動				



実施日	9月29日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	岩谷堂小学校5年生児童40人		
研修会	地球温暖化エネルギーに関する学習会				
テーマ	地球温暖化・エネルギー				
内容(推進員より)	地球温暖化とエネルギーについて、身近な暮らしとのかかわりを考える今後の学習のきっかけとなるよう全体像と岩手や江刺の現状とともに伝えた。				



実施日	9月30日	主催者	一関市川崎市民センター	推進員	川邊 弥生
		対象	川の大楽校「女性コース」参加者13名		
研修会		川の大楽校「女性コース」移動研修			
テーマ		地球温暖化の現状と対策			
内容(推進員より)		<p>地球温暖化の現状と対策・家庭で取り組める温暖化対策を中心に「地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らし」をパワーポイントで説明①2100年未来の天気予報 ②2100年未来の台風情報 ③世界の平均気温 ④二酸化炭素の性質 ⑤温暖化の影響 ⑥私たちができること ⑦みんなでクールチョイスのクイズ形式 ⑧ハチドリのひとつくごみを減らす工夫—レジ袋の活用—エコ風呂敷の活用—簡単な包み方を実演しました。アイーナでの移動研修会で説明させていただきました。2100年未来の天気予報から始まり、現状-予測-緩和策-適応策-クールチョイスなどまとめているので、参加者も興味深く聞いてました。レジ袋の削減では、ペットボトルをリサイクルしたエコ風呂敷でボトルホルダー等を実演。岩手県の方がレジ袋をやめたら25Mプール8.9個分の原油が節約できることを紹介。</p>			



実施日	10月2日	主催者	岩手県美容業生活衛生同業組合一関支部	推進員	川邊 弥生
		対象	岩手県内美容師30名		
研修会		環境講演会			
テーマ		地球温暖化の最新情報～私たちに出来る事～			
内容(推進員より)		<p>地球温暖化の現状と対策・家庭で取り組める温暖化対策を中心に「地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らし」をパワーポイントで説明①2100年未来の天気予報 ②2100年未来の台風情報 ③世界の平均気温 ④二酸化炭素の性質 ⑤温暖化の影響 ⑥私たちができること ⑦みんなでクールチョイスのクイズ形式 ⑧ハチドリのひとつくごみを減らす工夫—レジ袋の活用—エコ風呂敷の活用—簡単な包み方を実演しました。美容組合の環境講演会でお話させていただきました。2100年未来の天気予報から始まり、現状-予測-緩和策-適応策-クールチョイスなどまとめているので、参加者も興味深く聞いてました。レジ袋の削減では、ペットボトルをリサイクルしたエコ風呂敷でボトルホルダー等を実演。岩手県の方がレジ袋をやめたら25Mプール8.9個分の原油が節約できることを紹介。風呂敷包みには特に熱心に聞いていました</p>			

実施日	10月8日	主催者	奥中山高原自然愛護少年団	推進員	吉田 偉峰
		対象	奥中山高原自然愛護少年団 団員16名		
研修会		自然愛護少年団 秋仕舞いと自然環境学習会			
テーマ		地球温暖化が進むとどうなる？岩手県			
内容(推進員より)		<p>地球温暖化のメカニズムと、気候変動の現状・風力発電の仕組みと、再生可能エネルギーの活用・大規模発電設備のメリットとデメリットについて。一戸町内に建設中の高森高原風力発電所の現場を視察しながら、再生可能エネルギーや地域の環境について学ぶ学習会で、地域住民や子供たちから熱心な質問があがっていた。風力発電のメリットだけでなく、発電設備に設置された航空障害灯の明るさを危惧する声も多く聞かれた。</p>			

実施日	10月19日	主催者	オークフィールド八幡平	推進員	吉田 偉峰
		対象	オークフィールド関係者16名		
研修会		星空夜学			
テーマ		星空解説と観察会解説			
内容(推進員より)		<p>地球温暖化のメカニズムと、気候変動の現状。地域の星空環境と光害の解説。惑星地球の希少性と、生物生存圏の解説。高齢者を対象とした、星空観察を通じた温暖化防止啓発の講座であった。現地周辺は盛岡、大更方面の光害が見られたが、周囲の山々が遮ることで比較的良好な星空環境が残る。地域資源のひとつとして、美しい星空をテーマとした体験と、それに伴う観光保全意識の高揚が期待できる。</p>			



実施日	10月25日	主催者	花巻市市民生活部生活環境課	推進員	林 俊春
		対象	花巻市環境管理推進会議参加者49名		
研修会		環境管理推進員会議			
テーマ		地球温暖化の現状と職場での取り組みについて			
内容(推進員より)		環境省からのDVDにより、2050年ごろの地球の温暖化状況のバーチャルの世界を画像と音声にて鑑賞し、気象予報士による私たちの出来る身近な地球温暖化への対応をDVDにより鑑賞した。その後、地球温暖化への人口問題や二酸化炭素の経時的増加量など説明ののち、パリ協定の発行後のこの1年の世界の変化や企業動向、「RE100」への参加宣言の説明および環境大臣(中川雅治)へのインタビューによる家庭の蓄電池に2018年予算要求で84億円を計上したことなどを伝え、地球の温暖化へ国も色々と施策をあげ、世界が動いていることを伝えた。			

実施日	10月30日	主催者	奥州市立水沢小学校	推進員	川邊 弥生
		対象	水沢小学校第5学年児童122名		
研修会		第5学年総合的な学習の時間			
テーマ		地球温暖化			
内容(推進員より)		「地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らし」をパワーポイントで説明 ①地球温暖化対策・影響・対策 ②温暖化が起こる仕組み ③温暖化によって自然や生物に起こっている問題点 ④温暖化を防ぐための自治体や企業の取り組み ⑤ハチドリのひとつずつごみを減らす工夫—レジ袋の活用—エコ風呂敷の活用—簡単な包み方。「地球温暖化防止コミュニケーター」子供用のパワーポイントを活用して説明。5年生がグループ毎に調査し、考えた質問票に沿ってお話しました。レジ袋の削減では、ペットボトルをリサイクルしたエコ風呂敷でボトルホルダー等を作って見せたり岩手県の方がレジ袋をやめたら25Mプール8.9個分の原油が節約できることを紹介。クイズや問いかけにも積極的に、最後に沢山の質問や感想を話してくれたので良かった。			

実施日	11月3日	主催者	特定非営利活動法人いちのへ文化・芸術NPO	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般10名		
研修会		星空ギャラリートーク			
テーマ		星空環境・天体観察			
内容(推進員より)		地球温暖化のメカニズムと、気候変動の現状。地域の星空環境と光害の解説。星空の写真展に合わせて、星空環境に関する講演会を行った。参加者数は少なかったが、夜空の明るさの変化や生命居住可能領域など、非常に興味深い質問を投げかけて頂いた。環境学習の講座の手法として、ギャラリートーク形式は好評であり、今後も活用したい。			

実施日	11月5日	主催者	飯豊婦人会	推進員	川邊 弥生
		対象	一般30名		
研修会		廃油を使ってせっけん作り			
テーマ		リサイクル			
内容(推進員より)		飯豊町文化祭で廃油を活用した石鹸作りを行った。廃油は保育園で使用したものを活用。天ぷら油などを排水すると排水溝が汚れるばかりではなく、川も汚染の原因になっている。EM石けんは、泥汚れや油汚れなどの汚れが落ちやすく、排水として流れても川なども浄化するので環境に良い。使い方や効果など説明しながら屋外でのイベントとして来場者に体験してもらいました。			

実施日	11月7日	主催者	岩手県公衆衛生組合連合会	推進員	川邊 弥生
		対象	市町村地区衛生組合指導者、市町村担当職員107名		
研修会		平成29年度市町村地区衛生組合指導者研修会			
テーマ		ごみ減量、地球温暖化			
内容(推進員より)		地球温暖化の現状と対策・家庭で取り組める温暖化対策を中心に「地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らし」をパワーポイントで説明①2100年未来の天気予報 ②2100年未来の台風情報 ③世界の平均気温 ④二酸化炭素の性質 ⑤温暖化の影響 ⑥私たちができること ⑦みんなでクールチョイスのクイズ形式 ⑧ハチドリのひとつずつごみを減らす工夫ではレジ袋の削減・エコ風呂敷の活用(簡単な包み方)・中部クリーンセンターの紹介・北上市のごみ有料化の説明をした。市町村地区衛生組織の指導者の研修会で、地球温暖化の問題や資源のリサイクルについてお話しました。2100年未来の天気予報から始まり、現状-予測-緩和策-適応策-クールチョイスなどまとめているので、参加者も興味深く聞いてました。レジ袋の削減では、ペットボトルをリサイクルしたエコ風呂敷でボトルホルダー等を実演。岩手県の方がレジ袋をやめたら25Mプール8.9個分の原油が節約できることを紹介。研修会後の情報交換会では62名の参加があり、各地域で活躍されている方々から貴重なお話も伺い、私自身も学ぶところが多かったです。			

実施日	11月9日	主催者	雲石町環境対策課	推進員	木村 廣子
		対象	一般受講者10名、職員3名(計13名)		
研修会		平成29年度町民環境講座 第5回講座			
テーマ		エコクッキングごみ減量、省エネ			
内容(推進員より)		地球温暖化を防ぐために小さなことを毎日の生活の中に取り入れ継続することが大事、本日は食の点から考える。・クッキングの前に、野菜の洗い方、椎茸の扱い方、水、ガス、電子レンジで時間短縮。①野菜の使い方 ②水ガスの使い方ゆでる順番でエネルギー消費を少なくする。③冷凍食品と電子レンジでの調理で時間短縮は納得していただけた。			

実施日	11月10日	主催者	岩手県環境生活部環境生活企画室	推進員	高橋 功
		対象	エコスタッフ養成セミナー受講生5名		
研修会		平成29年度エコスタッフ養成セミナー			
テーマ		事業者における省エネ活動のポイント			
内容(推進員より)		「見える化で楽しくエコ」というタイトルで、電気・事務所(住宅)・自動車のエコのポイントについて、手作りの作品を使い、実験を交えながらお話しさせて頂くとともに、県内の企業が取り組んでいる事例についても、パネル等を使いながら紹介させていただきました。エコスタッフ養成セミナーでお話しさせていただくのは2回目となることから、前回の経験を踏まえ、受講者が事業所に持ち帰り工夫する素材のキッカケになればと思い、事業所での事例紹介の時間を多くつくりました。エコスタッフ養成セミナー受講者の方々は、業種や知識・経験も様々なことから、共通の題材を見つけ、いかに納得して帰り、それぞれの職場で取り組んでいただけるようにするか、今後も工夫します。			

実施日	11月11日	主催者	もりおかエコライフ実行委員会	推進員	紺野 透
		対象	一般140名		
研修会		もりおかエコライフ2017 エコライフトーク			
テーマ		環境保全			
内容(推進員より)		「素足で暮らせる家を知っていますか?」というタイトルで、主に 住宅の温熱環境の話を中心にそのメリットなどをわかりやすくスライドでご案内。省エネとの関連性を併せてお話ししました。難しい話は一切なしで、クイズやじゃんけんなども交え、とにかく楽しく聞いていただくことに専念しました。家づくりによって大きな省エネが実現することをお伝えできたと感じます。			

実施日	11月13日	主催者	盛岡市立下橋中学校	推進員	粒針 文子
		対象	教職員7名		
研修会		平成29年度エコシンポジウム事前学習会			
テーマ		今だからこそ学ぶべき温暖化と環境問題のキホン			
内容(推進員より)		環境問題のとらえ方を身近なところから掘り起こすきっかけづくりになるようなお話しと、同じ学年のころの中学生が過去の国際環境会議でスピーチした内容を紹介しました。英語の教科書でも短縮された内容を扱っていることが分かり、自分ならどう伝えどう行動するか、いろいろな角度から具体的に考えることの大切さをお話ししました。12月に行われる学生たちのエコシンポジウムで、今年度は生きるための力強い思考力を養うような内容にされたいとのことでした。環境問題は常に社会の変化とともにあるので、先生らがとてもよく生徒さんの将来を考えているのが分かる勉強会だったと思います。			

実施日	11月17日	主催者	ポテ金	推進員	吉田 偉峰
		対象	市民団体会員28名		
研修会		星の観察会			
テーマ		地域の星空観察と光害			
内容(推進員より)		盛岡市周辺地域で見られる星空環境の説明。光害、市街地の星空環境、及びエネルギー消費についての説明。地球温暖化の基礎的な説明。地球温暖化に伴う地域の気候の傾向変化。定期的に自然体験活動を実施している親子団体の主催で、市街地近郊での星空を観察した。参加者の多くが普段から訪れている場所を会場にして、季節の星空観察を通じて地域のエネルギー消費実態を考える機会とした。盛岡市外近郊で光害影響が少ない立地であり、環境学習の適地であった。			

実施日	11月23日	主催者	滝沢市市民生活部 環境課	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般70名		
研修会		平成29年度滝沢市環境フォーラム			
テーマ		星空環境と地球温暖化			
内容(推進員より)		滝沢市周辺地域で見られる星空環境の説明。光害、及びエネルギー消費についての説明。地球温暖化の基礎的な説明。滝沢市の環境フォーラムの会場で、星空環境について周知活動を行った。岩手県地球温暖化防止活動推進センターと共同のスペースで、光害対策や温暖化防止活動のアドバイスをを行った。			

実施日	11月25日	主催者	盛岡市環境企画課	推進員	若生 和江
		対象	小学生と保護者28名		
研修会		盛岡市環境学習講座			
テーマ		節電・省エネについて工夫するエコクッキング			
内容(推進員より)		<ul style="list-style-type: none"> 旬の冬野菜を使ったメニューで、家でも作れる内容とした 調理を通して、旬、食材を使い切る工夫、残さず食べることが、より身近の感じられるように考えた 食後、流通や現代の食生活の変化に伴う容器包装が増えている実態それぞれができる事について講話 子供たちが切る、計る、煮る、蒸す・・・といった基本の調理を体験できるよう班ごとの体験を多くした 家ではなかなかできない調理体験のいろいろを、エコクッキングと言う機会を通じて体験してもらえたのは良かったと思う レンジを使わないときは、どうするの・・・？ 具体的にやってみないと、活かすこともどちらが良いのかを考える事も出来ない 調理体験は、色々な方法を実体験し、買い方、食べ方について、どっちがいいかな？をそれぞれが考えるきっかけとなる事を目指している 今日は子供たちがやってみようという、それをゆっくり見守るお母さんたちの姿も印象的で、うれしかった 			

実施日	11月26日	主催者	イオン前沢チアーズクラブ	推進員	若生 和江
			チアーズクラブ会員と引率6名		
研修会		11月度チアーズクラブ活動「ゴミ・リサイクルについて考える」			
テーマ		ゴミ・リサイクル			
内容(推進員より)		<ul style="list-style-type: none"> ごみ問題の課題(ゴミが増えるとなぜ困る) 家庭から出たごみ、リサイクルの流れ ごみが増えた背景と減らす工夫 分別体験から今後の実践につなげる 奥州市のごみ処理の現状について説明 子供たちに分別体験やごみ・リサイクルとエネルギーの関係についてボードに張り付けるなどの体験を通じて楽しみながら学べるよう工夫した 奥州市の現状について話し、今後のチアーズでの調べ学習の活動のきっかけとなるよう考えた 子供たちはじっと座って聞く話より、自分で試してみるのに興味があり、一緒に並べてあった手回し発電体験など夢中だった 体験を組み入れた学習を今後も考えて行きたいと思った 			

実施日	11月29日	主催者	八幡平市ごみ減量化を考える講演会	推進員	若生 和江
			八幡平市公衆衛生組合・西根・松尾・安代各支部委員及び八幡平市一般市民60名		
研修会		八幡平市公衆衛生組合連合会主催勉強会			
テーマ		ごみ減量化について			
内容(推進員より)		<ul style="list-style-type: none"> ごみ・リサイクルの流れとそれぞれに係るエネルギーについて ごみに関連する問題とは 大量発生、大量廃棄はなぜ起こる？ 暮らしや流通の変化とゴミの総量 ごみ減量に向けて 家庭での取り組み 奥州市での取り組み 会場内にはリサイクルされた瓶や段ボール、トレイのその後の流れの図や 現物の展示があり、来場所が興味深げに眺めたり説明を聞いていた 講話の中でも関連付けた話ができただのは良かった ごみ総量を減らすには、売る側、買う側双方の総意と行動が大切 日常で可能な生ごみ減量の工夫など、参加の主婦の皆さんに向けた話を盛り込んだ 分かりやすいよう、パネルや写真で説明をした 			

実施日	11月29日	主催者	三陸春風の会 岩山支部	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般10名		
研修会		星空観察会2017 秋			
テーマ		岩山から観る秋の夜空と大気環境			
内容(推進員より)		<p>地域の星空環境と地域のエネルギー消費。温暖化による天体観測、星空観察への影響。季節の星空と、気候条件や周辺環境による星空環境の変化。古典文学に登場する天体と、平安から現代にかけての星空環境の変遷。今年度3回目となる岩山地区での星空観察会であり、基礎的な解説を省略して専門的な話題を提供できた。定点での継続観察は、周囲の照明状況が把握しやすい。時間帯や季節別の傾向も見えて取れるため、参加者の関心を高めている。普及啓発に効果的であり、長期的な継続を期待したい。</p>			

実施日	12月2日	主催者	一般社団法人大船渡市観光物産協会	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般46名		
研修会		星空観察会in三陸駅			
テーマ		星空環境や光害について			
内容(推進員より)		地域の星空環境と地域のエネルギー消費。望遠鏡の仕組みと、光害による影響。温暖化による天体観測、星空観察への影響。気象の予測と、温暖化による気候の変化。気仙地域で2回目となる、星空観察を通じた地球温暖化の啓発イベントであった。星空環境を把握し、地域のエネルギー消費の実態を感じて頂いた。当日は天候に恵まれ、季節の星座や天体観察をしながら、地域の夜の自然環境を紹介することができた。			

実施日	12月5日	主催者	盛岡市立下橋中学校	推進員	粒針 文子
		対象	盛岡市立下橋中学校全校生徒教職員310名		
研修会		平成29年度エコシンポジウム			
テーマ		「環境問題とその解決の手立て」			
内容(推進員より)		1. 環境問題のとらえ方について、イギリス産業革命のことや当時からいち早く自然環境を守ることを始めた、誰でも知っている人物のお話。2. SDGsについて、環境問題がいろいろな分野に関わり、国際問題として会議が行われている現状のこと。3. 地球環境が変われば人の健康にも影響があるということ 4. シンポジウムで、電気自動車について生徒さんらの発言や考えを聞きながらの助言と「伝説のスピーチ」をした女性が信条としている言葉について。エコ委員会を設置し、もともと環境問題に高い関心を持って取り組んでいる由緒ある学校です。パワーポイントを駆使した生徒さん達のプレゼンテーションは素晴らしく、またシンポジウムの進行もとても上手で、高いコミュニケーション能力を感じました。また一部の教科書にも採用されているカナダの女の子の「伝説のスピーチ」を手分けして覚え、みんなで発表するのを見ていて、やはり同年代に関心の高い内容であることを再認識しました。今回は先生方と事前学習を行いました。これだけ今の生徒さんらが自分たちの未来社会のことを環境問題の視点をもって話し合える状況ならば、環境問題への意識が高まる材料や最新の情報をもっと教育現場に対して普段から提供できるよう、県の推進員やアドバイザー派遣制度および県センターの運営についてこれまで以上に利用価値の高い構築が必要な段階にきているのではと思いました。			

実施日	12月6日	主催者	一戸町立一戸南小学校	推進員	吉田 偉峰
		対象	一戸町立一戸南小学校児童43名、関係者4名(計46名)		
研修会		理科学習会			
テーマ		星空環境(光害)			
内容(推進員より)		宇宙の中の地球の場所と、地球から見る宇宙。地球や太陽、月、星々の見え方や動き方。地球温暖化の基礎的メカニズムと地域環境の関係性。地球と生命の関わりと、環境問題へのアプローチ。毎年恒例となった、高学年合同の理科学研究会であった。例年の解説資料の他に、いわてわんこ節電所のエコチェックも使いながら、星空と地球環境、家庭の省エネと温暖化などについて解説した。生徒の理解を確認しながら授業を進め、用意した内容で丁度良く研修会を終了できた。			

実施日	12月9日	主催者	野沢子ども会	推進員	川邊 弥生
		対象	子ども会の大人10名、小学生26名、幼児3名、(計39名)		
研修会		冬休み行事			
テーマ		リサイクル エコキャンドルづくり			
内容(推進員より)		廃油を流すことは環境汚染の原因になり魚が住める水にするには200ccの廃油で、300Lの浴槽132杯分の水が必要となるため、適正な処理が大切。各家庭から持ち寄った天ぷら油を使用しエコキャンドル作りを実施。県民運動として3マイ運動の紹介として、レジ袋削減のためのエコ風呂敷の活用方法やマイバック・マイ箸・マイペットボトルの説明。各家庭から持ち寄った天ぷら油や使用済みのガラス容器を活用。エコキャンドル作りは初めてなので作り方や、やけどやけがに注意することを説明し、4つの各グループに分かれて実施しました。色のコントラストを工夫しながら、個性あふれる作品を仕上げました。最後に使用済ろうそくで作った星やハートの形のトッピング・ラメの飾りつけを楽しんでいました、冬休みの自由研究や展示にしたいと喜んでいました。			

実施日	12月15日	主催者	久慈市地球温暖化対策地域協議会	推進員	吉田 偉峰
		対象	資源循環推進課と衛生班55名		
研修会		地球温暖化対策資源循環推進・衛生班合同研修会			
テーマ		地球温暖化対策			
内容(推進員より)		地球温暖化のメカニズムと、気候変動の現状。地域の星空環境と光害・エネルギー消費実態の解説。地域対策協議会の研修会であったが、主催者の要望もあり、地球温暖化の基本的な事項から解説を行った。IPCCツールや気象庁の資料などを使い、地域と地球温暖化の密接な関係や影響についてお伝えした。			

実施日	12月17日	主催者	地球っ子広場・奥州	推進員	川邊 弥生
		対象	一般12名		
研修会	廃油でエコキャンドルを作ろう！				
テーマ	リサイクル				
内容(推進員より)	エコキャンドルを作ろう！ 使用済みのろうそくを溶かして、キャンドル作りを実施しました 各自家庭からガラス容器やプラスチック容器を持参して頂き、資源ごみの活用にもつながります。ろうそくが解ける温度は80度から100度にもなるのでやけどに注意するように説明してから、2つのグループに分かれて作りました。クレヨンで色付けしたり、アロマオイルで香り付けや飾りつけをして仕上げました。冬休みの自由研究や展示などにも活用出来ます。エコキャンドル作りの材料は、ほとんどがリサイクルで身近にある物を活用して作ります。家庭にある物を持参して頂くため資源ごみについても親子で話し合われたようです。やけどに注意しながら使用済ろうそくをあためます。芯も再利用するのでしっかり伸ばしてから固めます。色付けや飾りつけを楽しそうに仕上げていました。冬休みの工作展示をするときはラッピングすることをアドバイスしました。				

実施日	12月25日	主催者	更木地区交流センター	推進員	川邊 弥生
		対象	地区内小学生、幼稚園児27名		
研修会	クリスマスキャンドルを作ろう！				
テーマ	廃油とクレヨンを使ったキャンドル製作				
内容(推進員より)	初めに廃油の再利用や環境保全についてのお話をして、県民運動の3マイ運動のマイバック・マイ箸・マイペットボトルを説明し、更にレジ袋削減にむけたエコ風呂敷の活用方法の実演や、エコクイズで子供達と対話しながら進めました。地区交流センターで集めている廃油を活用。温度計で80度に温めてから凝固剤を入れ、使用済のクレヨンで色付けをして仕上げました。各自持参したガラス容器に3層に重ねた後に芯を立てて、アロマの香りのする飾りを付けて完成させました。各家庭から流す排水はどこに行くか？との質問には「川？」「海？」と答えがあり、廃油が1番汚染の原因になる事に驚いていました。自分だけのエコキャンドル作りでは色のコントラストを工夫し、個性あふれる作品を仕上げました。冬休みの自由研究や展示にしたいと喜んでいました。身近な材料を活用して、家でも作ってみたいと好評でした。地元テレビ局や新聞社の取材がありましたが、子供たちは終始笑顔でした。				

実施日	12月28日	主催者	(株)エレック北上	推進員	林 俊春
		対象	(株)エレック北上 従業員53名		
研修会	環境集合教育				
テーマ	環境マインドの向上				
内容(推進員より)	地球温暖化を主にした話であるが、「企業人としてどのように生産活動に取り組む必要があるのか」を伝えた。これからの自動車産業はどこを向いて歩いて行こうとしているかは、パリ協定発効から、加速的な勢いで今、世界が動いていることを伝えた。推進委員が一方的な話ではなく、日本の温暖化政策を環境省の作成したDVDにより、視覚や音声にて2050年ごろの地球の姿を伝えた。また、レジュメにより講和の内容を整理し、伝えるポイントを明確にし、自らのパワーポイントにて発表した。				

実施日	1月11日	主催者	特定非営利活動法人紫波未来研究所	推進員	川邊 弥生
		対象	小学4年生～6年生11名大人5名(16名)		
研修会	小学生の環境学習講座「地球温暖化ってな～に？」				
テーマ	地球温暖化を防ぐために私たちがこれからできる事				
内容(推進員より)	「地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らし」をパワーポイントで説明 ①地球温暖化対策・影響・対策 ②温暖化が起こる仕組み ③温暖化によって自然や生物に起こっている問題点 ④温暖化を防ぐための自治体や企業の取り組み ⑤クールチョイス⑥ハチドリの一としずくごみを減らす工夫—レジ袋の活用—エコ風呂敷の活用—簡単な包み方				

実施日	1月17日	主催者	DCMホームマック 株式会社	推進員	高橋 良和
		対象	DCMホームマック株式会社社員24名		
研修会	DCMホームマック環境セミナー				
テーマ	地球温暖化と異常気象				
内容(推進員より)	■希望する環境学習の範囲から、環境を自分事として感じる範囲で、環境の大切さを学習できるように修正した。環境に優しいとは何かを、自分自身で考え、家庭面での環境をより意識する内容とした。無意識にやっている環境行動に気づき深堀し、次に水平展開して環境活動の間口を広げてほしい。会社でも家庭でも自分で考えて環境に良いかどうか判断できる、賢い消費者を目指すことが大切だと伝える。さらに環境にやさしい商品でも、それが会社や家庭で使えるかは、TV宣伝に左右されず、よく考える。■今日のねらい：①「環境に良いとは何か？」を持参の現物見本で理解してもらう。②自分が、無意識にやっている環境行動に『気づき』、意識して『行動』につなげる。■製品や活動の環境への良し悪しを考える場合、常にインプット・利用・アウトプットの3つの面の全体を見て判断する。④私を感じた、環境に優しいものは人にも優しい、現物を見せて伝える。				

実施日	1月19日	主催者	一関市立興田小学校	推進員	徳谷 喜久子
		対象	小学6年生22名 担任1名 副校長(計24名)		
研修会	地球温暖化防止のため私たちができる事				
テーマ	地球温暖化				
内容(推進員より)	1. 環境省のDVD「気候変動への挑戦」11分 2. IEL制作のDVDより抜粋してパワポに。岩泉直撃の台風、海水温上昇、世界の平均気温、IPCC第5次報告書 COP21、CO2とは、CO2はどこから出るの? など 3. 興田小学校での再エネ利用について 4. 木について、化石燃料と再生可能エネルギーについて5. より良い未来とは、6. 緑の道を選んでいる人「高橋郷さん」の話				

実施日	1月22日	主催者	遠野市立上郷小学校	推進員	坂下 洋子
		対象	遠野市立上郷小学校6年生児童5名 教諭1名(計6名)		
研修会	地球温暖化防止隊活動への助言				
テーマ	身近にできる温暖化対策				
内容(推進員より)	上郷小学校の環境活動、取り組みをあらかじめ担当の先生と確認。上郷小学校のこれまでの環境に関わる取り組みそのものが、地域との関わり合いの中で深まり、継続的に取り組んでいる素晴らしいものだったため、夏休み・冬休みに取り組んだ「地球温暖化を防ごう隊員ノート」のデータ集約に止まらない発表を目指すことを確認した。発表する児童達が自信を持って発表できるように、これまでの取り組みが環境にどう結びついているのかを、みんなで確認した。				

実施日	1月24日	主催者	盛岡広域振興局保健福祉環境部環境衛生課	推進員	高橋 良和
		対象	環境担当者37名		
研修会	平成29年度エコスタッフ養成セミナー				
テーマ	事業所における省エネ活動のポイント				
内容(推進員より)	<p>■今日の目的は、①環境にやさしいとはなにか、改めて考える。②自分が無意識に行っている、環境にやさしい行動に気づく。③意識して自分から行動する。さらに、④環境に良い製品であるかの見極めと同時に、その製品が本当に自社に役立つのかよく考え導入する。これらを確認した。■環境の良し悪しを考える場合、インプットや使用時、さらにアウトプットまでの全体を見て考える。テレビ宣伝は、一部のメリットだけを強調。■私がこれまで、環境にやさしい製品と気づいた物を解説する。コーヒービン、保温便座利用の工夫、エコバック、卵入れ等について、実際のサンプルを見せる。環境にやさしい製品は、人にも優しい。眼鏡店で超音波洗浄機は置かないという考え方。■『割り箸を使う』これが環境にやさしいかを質問。■色々な表示にも関心をもつ。例えば、食品表示の『国産』と『国内産』の違い。■その他、6グループの討議での進行や助言。また、結果発表に対する講評を自身のこれまでの経験を交えて話した。■これから企業が目指すべき考え方の例。BCP(事業継続計画)、SDGs(エスディーゼズ)の説明。</p>				

実施日	2月16日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	高橋 良和
		対象	事業者エコスタッフ39名		
研修会	環境マネジメントスキルアップセミナー				
テーマ	事業所における省エネ活動のグループ討議時にアドバイス				
内容(推進員より)	Aグループ討議は、会社従業員、行政職員、事務所経営者のメンバーが、立場や経験から自由に話がなされ、日ごろの環境行動を披露することで、新しい考えに気づくなど中身の濃い内容になった。データを取る目的は、次に役立つように整理しておくことである。また、日々のデータの小さな変化から大事故の未然防止につながる事もあるので、意識をもって取る。私自身のこれまでの企業経験や他社の事例を交えて伝えた。				

実施日	2月16日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	高橋 功
		対象	事業者エコスタッフ39名		
研修会	環境マネジメントスキルアップセミナー				
テーマ	事業所における省エネ活動のグループ討議時にアドバイス				
内容(推進員より)	省エネ活動に向けたグループ討議の支援者として参加させていただき、省エネ運転の意識付けのため「給油の都度レシートに平均燃費を記載する」、執務室の省エネに向け「窓のカーテンの間にビニールのカーテンを取り付ける」などについて助言させていただきました。				

実施日	2月16日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	鳥山 和夫
		対象	事業者エコスタッフ39名		
研修会	環境マネジメントスキルアップセミナー				
テーマ	事業所における省エネ活動のグループ討議時にアドバイス				
内容(推進員より)	事例発表を題材とするグループ討議 事例発表企業への提言				

実施日	2月16日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	紺野 透
		対象	事業者エコスタッフ39名		
研修会	環境マネジメントスキルアップセミナー				
テーマ	事業所における省エネ活動のグループ討議時にアドバイス				
内容(推進員より)	環境マネジメントスキルアップセミナー、グループ討議におけるアドバイザー。課題(信幸プロテック株式会社提供「社内の環境対策の現状及び課題」)に沿って、参加各社の取り組みなど交えて改善策を討議するというもの。				

実施日	2月25日	主催者	三陸春風の会 岩山支部	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般住民6名		
研修会	岩山星の観察会～冬の勉強会～				
テーマ	今年の夜空のイベントについて				
内容(推進員より)	地域の星空環境と地域のエネルギー消費。月食、流星群などの天体現象と地球環境の影響。2018年の暦象と星空観察(調査)の手法。				

●いわて森のゼミナール推進事業

15

児童・生徒をはじめ広く県民を対象に、森林・林業に対する理解を深めていただく機会を提供することを目的に、「森林学習会」等を開催。

- 森林学習会 -

No.1	実施日	6月15日	実施校	奥州市立黒石小学校	講師	菅原 民子／佐藤 勤
			対象	5年生 8名		
内容			自然観察、木工体験			
No.2	実施日	6月17日	実施校	宮古市立崎山小学校	講師	齋藤 眞琴／平塚 喬／ 岩間 良明
			対象	2年生 34名		
内容			自然観察			
No.3	実施日	6月21日	実施校	奥州市立伊手小学校	講師	阿部 永宏／高橋 扶和
			対象	5年生 11名		
内容			自然観察			
No.4	実施日	6月24日	実施校	北上市立口内小学校	講師	小沢 宗／伊藤 富美子
			対象	1年生 10名		
内容			自然観察			
No.5	実施日	7月1日	実施校	山田町立荒川小学校	講師	齋藤 眞琴
			対象	2～6年生 26名		
内容			自然観察			
No.6	実施日	7月8日	実施校	大船渡市立越喜来小学校	講師	千田 永久世
			対象	4年生 12名		
内容			森林散策			
No.7	実施日	9月9日	実施校	奥州市立胆沢愛宕小学校	講師	菅原 民子／高橋 扶和
			対象	5年生 7名		
内容			自然観察			
No.8	実施日	9月15日	実施校	岩手町立水堀小学校	講師	戸澤 武美
			対象	1年生 9名		
内容			自然観察			
No.9	実施日	9月20日	実施校	盛岡市立羽場小学校	講師	川村 晃寛／川村 冬子
			対象	2年生 35名		
内容			動植物の観察			
No.10	実施日	9月23日	実施校	奥州市立大田代小学校	講師	阿部 永宏／菅原 民子 ／伊藤 富美子
			対象	全校生徒 18名		
内容			樹木観察、クラフト			
No.11	実施日	9月29日	実施校	盛岡市立玉山小学校	講師	工藤 一史／泉 桂子／ 浜津 ミサノ
			対象	1～4年生 21名		
内容			樹木観察、ネイチャーゲーム			

No.12	実施日	9月30日	実施校	金ヶ崎町立西小学校	講師	菅原 民子／佐藤 勤／ 小沢 宗／伊藤 富美子
			対象	1～3年生 38名		
内容			樹木観察			
No.13	実施日	10月3日	実施校	盛岡市立東松園小学校	講師	田村 正武／泉 桂子／ 佐藤 佐和子／浜津 ミサノ
			対象	2年生 50名		
内容			樹木観察、ネイチャーゲーム			
No.14	実施日	10月5日	実施校	遠野市立達曾部小学校	講師	北田 正憲
			対象	全校生徒 40名		
内容			動植物観察、クラフト			
No.15	実施日	10月14日	実施校	久慈市立夏井小学校	講師	中野 雅幸／小原 良樹
			対象	1～4年生 13名		
内容			森林観察、クラフト			
No.16	実施日	10月21日	実施校	盛岡市立大慈寺小学校	講師	田村 正武／泉 桂子／ 工藤 一史／浜津 ミサノ
			対象	3年生 37名		
内容			樹木観察			
No.17	実施日	10月25日	実施校	一関市立花泉小学校	講師	千葉 裕
			対象	4年生 26名		
内容			座学、樹木観察			
No.18	実施日	10月26日	実施校	一関市立藤沢小学校	講師	千田 典文
			対象	5年生 35名		
内容			森林観察			
No.19	実施日	10月31日	実施校	洋野町立帯島小学校	講師	中野 雅幸／小原 良樹
			対象	4～6年生 28名		
内容			森林観察、クラフト			
No.20	実施日	11月2日	実施校	葛巻町立小屋瀬小学校	講師	川村 晃寛
			対象	全校生徒 21名		
内容			森林散策			
No.21	実施日	11月22日	実施校	一戸町立一戸南小学校	講師	菊池 芳仁
			対象	4～6年生 43名		
内容			座学、自然観察			
No.22	実施日	2月13日	実施校	雫石町立御明神小学校	講師	川村 晃寛
			対象	4年生 11名		
内容			座学、自然観察			
No.23	実施日	2月14日	実施校	久慈市立小久慈小学校	講師	中野 雅幸／小原 良樹
			対象	5年生 39名		
内容			樹木観察、自然体験			

- 実践ゼミナール -

No.1	団体名	五日市里山を考える会
	開催地域	八幡平市
活動内容	森づくりの担い手育成・里山づくり・森の遊び場	

No.2	団体名	とっこの森
	開催地域	二戸市
活動内容	自然体験イベントの開催・森林の整備	

No.3	団体名	奥州・いわてNPOネット
	開催地域	八幡平市
活動内容	森づくりの担い手育成・里山づくり・森の遊び場	

- 実践ゼミナール研修会 -

No.1	開催日	10月1日	開催場所	紫波町 野村胡堂・あらえびす記念館
			参加者	8名
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・森林環境学習活動事例紹介、意見交換会 ・県民参加の森林づくり促進事業の現場視察 			

No.2	開催日	1月14日	開催場所	盛岡市 アイーナ
			参加者	12名
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各団体活動発表 ・意見交換会 			

認定特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて

〒020-0124 岩手県盛岡市厨川 5 丁目 8 番 6 号

TEL:019-681-1904 FAX:019-681-1906

環境学習交流センター

岩手県地球温暖化防止活動推進センター

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7-1 アイーナ 5F

TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753

E-mail:eco@aiina.jp(環境学習交流センター宛)

iccca@aiina.jp(岩手県地球温暖化防止活動推進センター宛)

